

# 光格天皇主催御会和歌年表 — 寛政期編

盛 田 帝 子

## 要 旨

本稿は「光格天皇主催御会和歌年表—天明期編」(『大手前大学論集』第17号)の続編として、寛政期に光格天皇が主催した内裏の御会および光格天皇の詠草を年表形式で提示したものである。底本には、光格天皇歌壇の一員、もしくはその周辺人物でなくては知りえない情報が注記されている国立国会図書館所蔵『内裏和歌御会』(請求記号:124-202)を用いた。寛政期は、光格天皇の歌人としての面に光をあてれば、後桜町院上皇から御所伝受を相伝され、歌道宗匠として門人への添削を開始、門人に御所伝受の相伝を始めた時期であり、天明の大火のため仮御所としていた聖護院宮から新造御所への遷幸、幕府との関係では父の閑院宮典仁親王に太上天皇号をおくろうとした尊号一件、父典仁親王の薨去、後桃園天皇の第一皇女で唯一の御子であった欣子内親王との婚儀、儲君となった皇子温仁親王の誕生と薨去など様々な出来事が目まぐるしく起こった時期でもある。『光格天皇実録』(ゆまに書房、2006年)等から出典を示して事項を引用し、それらの事柄と御会の運営状況との関係性、寛政期の光格天皇の動向を立体的に提示することを試みた。

**キーワード**：光格天皇、宮廷歌会、欣子内親王、近世堂上和歌、御所伝受

## 一、寛政期の光格天皇と御会和歌

本稿は、光格天皇が19歳であった天明9年(1789)1月1日～31歳であった寛政13年(1801)2月5日までの御会和歌を中心とする事項を掲載する。

光格天皇は、天明9年の正月を仮御所である聖護院宮で迎えた。仮御所での公の行事を見ると取り止めたものもみられ、御会和歌の運営についても、1月24日の和歌御会始が行われたのみである。1月25日には寛政と改元され、翌寛政2年には、年初の

1月24日に御会和歌始が、27日には当座御会始が催されたが、29日に後桜町上皇の生母であった青綺門院（藤原舎子）が崩御され、觸穢のため2・3月の内裏御会は中止されている。

本格的に和歌御会の運営が行われるのは、寛政2年11月22日に光格天皇が聖護院仮御所から新造内裏に遷幸し、諸事整った寛政3年1月24日の和歌御会始からである。新殿で初めて行われた和歌御会始の題は「禁中佳趣」。題者は民部卿であった冷泉為泰（57歳）であった。光格天皇は、「ゆたけしなわかなのいろもあを馬の節に扇をかざすたをや女」という詠草を詠み、小御所において和歌の披講が行われた。読師は花山院大納言、講師は良顕朝臣、発声は新中納言宗時卿、奉行は日野資矩が務めたが、この時は特別に光格天皇の御製のための読師を内大臣が、講師を冷泉中納言が務めた。女官達も詠進し、平安内裏の規模と様式を規準として造営された新御所での御会始にふさわしい催しであったことが知られる。年初の当座和歌御会始には後桜町上皇の出詠もあり、以後、御会和歌始に女官達が出詠することと、当座和歌御会始に後桜町院が出座することは恒例となったようである。寛政3年になって漸く光格天皇の主催する和歌御会の運営が軌道に乗り、それ以後は、1月24日の和歌御会始、年初の和歌当座御会始、7月7日の七夕御会に加え、毎月24日の月次御会、折々に開催される当座御会、水無瀬宮御法楽御会、聖廟御法楽御会、春日社御法楽当座御会、住吉社御法楽御会、玉津島社御法楽御会、三社和歌法楽、賢所御法楽、柿本人麻呂影供、詩歌当座御会と次々に新たな和歌御会が光格天皇によって招集され催されてゆくこととなる。寛政期の和歌御会は頗る充実していた。

ところで、寛政6年7月6日、光格天皇が24歳の年に、寛政5年より中風であった父の閑院宮典仁親王が62歳で薨去する。光格天皇が即位してから、後桜町上皇と並んで、常に光格天皇の歌人教育に細やかで熱心な指導をしてきた父典仁親王を失ったことは、光格天皇にとって大きな痛手であっただろう。しかし、その典仁親王の薨去後にも光格天皇は、後桜町上皇から指導を受け御所伝受を相伝されて、宮廷御会の充実期を作ってゆく。

寛政期に、光格天皇が後桜町上皇に入門し相伝された御所伝授と、伝授保持者となった光格天皇が歌道門人への指導や相伝を開始したことをみてみよう。（ ）内は光格天皇の年齢。

- 寛政5年9月20日（23）光格天皇が後桜町上皇に入門。
- 寛政5年12月7日（23）後桜町上皇より天仁遠波伝受を相伝される。
- 寛政6年1月17日（24）光格天皇に聖護院宮盈仁親王・一條忠良・烏丸資重が入門。
- 寛政8年8月21日（26）光格天皇に広橋伊光・日野資矩・高松公祐が入門。

- 寛政8年9月14日 (26) 後桜町上皇より三部抄伝受を相伝される。
- 寛政8年12月13日 (26) 仙洞御所で後桜町上皇より伊勢物語伝受を相伝される。
- 寛政9年9月15日 (27) 内裏で後桜町上皇より古今伝受を相伝される。
- 寛政9年9月27日 (27) 内裏小御所で道御伝授竟宴御会。
- 寛政9年12月22日 (27) 仙洞御所で後桜町上皇より和歌一事ノ御伝受を相伝される。
- 寛政10年9月15日 (28) 内裏小座敷で日野資枝に伊勢物語の講義を行う。
- 寛政10年9月20日 (28) 日野資枝 (62) に伊勢物語伝受を相伝。これが初めての相伝となる。
- 寛政10年11月7日・11日・14日 (28) 閑院宮美仁親王と詠歌大概の読み合わせを行う。他に烏丸、飛鳥井も同席。
- 寛政11年3月24日 (29) 飛鳥井雅威に三部抄伝受を相伝。
- 寛政12年12月10日 (30) 風早実秋に天仁遠波伝受を相伝。

御所伝受は、第一段階：天仁遠波伝受、第二段階：三部抄伝受、第三段階：伊勢物語伝受、第四段階：古今伝受、第五段階：一事伝受の順で進んでゆく。後桜町上皇に入門した光格天皇は、第一段階の天仁遠波伝受を相伝された後にみずからも門人を持ち、順を追って相伝され、第五段階の一事伝受を相伝された後には、日野資枝へ伊勢物語の講義を行い、伊勢物語伝受を相伝している。資枝への伊勢物語伝受が光格天皇にとっての初めての相伝となる。その後は、兄の閑院宮美仁親王、烏丸、飛鳥井と共に詠歌大概の読み合わせを行い、翌年には飛鳥井雅威に三部抄伝受を相伝、その後風早実秋に天仁遠波伝受を相伝するなど、寛政期は御所伝受保持者となって名実ともに次世代に歌道を伝えてゆく天皇歌人となった時期でもあった。

後桃園天皇の第一皇女で唯一の御子であった欣子内親王を皇后とし、内親王が中宮となったのは寛政6年3月7日、光格天皇が24歳の時であった。ところが、この年の7月6日に閑院宮典仁親王が薨去されたため、諒闇のために以後1年間、内裏御会は中止される。内裏御会が再開されたのは、寛政7年8月24日の公宴和歌御会始である。このとき、中宮は和歌を詠進し、光格天皇の和歌の次に掲載されている。歌題は「庭上鶴」である。

すみなれていく万代をちぎるらむわがこゝの重のにはのとも鶴 (光格天皇)  
わが君がみぎりゆたかにすみ馴て千世をかさねむ鶴のけごろも 中宮御歌

中宮の和歌が天皇の和歌の次に掲載される例は、近世期を通じてこれまではなかったことで、後桃園天皇の唯一の御子であった欣子内親王の和歌を公の御会で、天皇の

次の歌として掲載する光格天皇の観慮には注目すべきであろう。

寛政12年2月23日、光格天皇が30歳の年に、皇后である欣子内親王は、生まれればかりの光格天皇の皇子、温仁親王を連れて光格天皇のもとに参内した。その喜びもむなしく、その年の4月4日に、儲君温仁親王は薨去する。4月1日に日蝕があり、その3日後のことであった。4月および閏4月の御会は中止され、光格天皇も欣子内親王も喪に服したのであった。

天明の大火のため仮御所としていた聖護院宮から新御所への遷幸に始まった寛政期は、後桃園天皇の第一皇女で唯一の御子であった欣子内親王との婚儀、父典仁親王に太上天皇号をおくろうとして断念せざるをえなかった尊号一件、父典仁親王の薨去や儲君温仁親王の誕生と薨去などを経ながら、歌人としては後桜町上皇から御所伝受を相伝され、歌道宗匠として門人への添削を開始、門人に御所伝受の相伝を始めた時期でもあり、宮廷御会を充実した時期に導いた時代でもあった。

## 二、凡例

- 一 国立国会図書館所蔵『内裏和歌御会』（請求記号：124-202）（寛政二年～寛政十三年）を底本とした。底本には、光格天皇の宮廷歌会の一員、もしくはその周辺人物でなくては知りえない情報が注記されている。
- 一 御会名、歌題、諸役名、光格天皇の和歌翻刻は、全て原文通りとした。ただし、光格天皇の和歌については、読みやすさを考えて、濁点を付した。
- 一 底本の注記、および光格天皇の伝記の事項は出典を示して太字で表記した。
- 一 内裏で行われた御会に、仙洞から後桜町院、また太后宮や女官が出詠している場合には、備考にその旨を記した。
- 一 その他、特記すべき事項は備考に記した。

## 三、使用した文献および参考文献

- 国立国会図書館所蔵『内裏和歌御会』（寛政2～9年、寛政12・13年）（請求記号：124-202）  
東山御文庫『後桜町天皇宸翰光格天皇御製御写』（宮内庁書陵部所蔵東山御文庫マイクロフィルム107-8-9）  
東山御文庫『後桜町天皇宸翰光格天皇御製御写』（宮内庁書陵部所蔵東山御文庫マイクロフィルム107-8-10）  
監修 藤井譲治 吉岡眞之『光格天皇実録』第一巻・第二巻（ゆまに書房、2006年）  
藤田覚『江戸時代の天皇』（講談社、2011年）  
盛田帝子『近世雅文壇の研究 光格天皇と賀茂季鷹を中心に』（汲古書院、2013年）

本研究は JSPS 科研費 JP26370256、JP17K02479 の助成を受けたものです。

| 年月日           | 年齢 | 御会名   | 場所 | 歌題   | 光格天皇出詠和歌および事項                                 | 題者 | 奉行        | その他の諸役                 | 出典                       | 備考 |
|---------------|----|-------|----|------|---|----|-----------|------------------------|--------------------------|----|
| 天明9年<br>1月1日  | 19 |       |    |      | 四方祥、出後アラセラル、仮皇居ニ依リ、元日<br>節会等ヲ停メラル             |    |           |                        | ゆまに書房   光格天皇<br>実録   第一巻 |    |
| 天明9年<br>1月5日  | 19 |       |    |      | 披露始アリ   |    |           |                        | ゆまに書房   光格天皇<br>実録   第一巻 |    |
| 天明9年<br>1月7日  | 19 |       |    |      | 内裏炎上ニ依リ、白馬館会ヲ停メラル、千秋万<br>歳御覧アリ                |    |           |                        | ゆまに書房   光格天皇<br>実録   第一巻 |    |
| 天明9年<br>1月8日  | 19 |       |    |      | 東寺灌頂院ニ於テ後七日御修法ヲ、理性院ニ於<br>テ太元帥法ヲ行ハル、十四日、阿法結願ナリ |    |           |                        | ゆまに書房   光格天皇<br>実録   第一巻 |    |
| 天明9年<br>1月11日 | 19 |       |    |      | 神宮奏事始ヲ行ハル、議定所ニ出御、御拜アラ<br>セラル                  |    |           |                        | ゆまに書房   光格天皇<br>実録   第一巻 |    |
| 天明9年<br>1月16日 | 19 |       |    |      | 隨歌節会ヲ停ム                                       |    |           |                        | ゆまに書房   光格天皇<br>実録   第一巻 |    |
| 天明9年<br>1月17日 | 19 |       |    |      | 舞御覧ヲ停ム  |    |           |                        | ゆまに書房   光格天皇<br>実録   第一巻 |    |
| 天明9年<br>1月21日 | 19 |       |    |      | 賀茂奏事始アリ、出御、御拜アラセラル                            |    |           |                        | ゆまに書房   光格天皇<br>実録   第一巻 |    |
| 天明9年<br>1月22日 | 19 |       |    |      | 年号勅文並二国解奏聞ノ權アリ                                |    |           |                        | ゆまに書房   光格天皇<br>実録   第一巻 |    |
| 天明9年<br>1月24日 | 19 | 和歌御会始 | 内裏 | 山露喜春 | 將あぐるこすまぢかくも此ハルはゆきげの山に<br>むかふのどけさ              |    | 議侍從三<br>位 | 講師：日野前議大納言、講師：<br>俊親朝臣 | ゆまに書房   光格天皇<br>実録   第一巻 |    |
| 寛政1年<br>1月25日 | 19 |       |    |      | 改元定アリ、寛政ト改元ス                                  |    |           |                        | ゆまに書房   光格天皇<br>実録   第一巻 |    |
| 寛政1年<br>1月28日 | 19 |       |    |      | 改元詔書覆奏アリ                                      |    |           |                        | ゆまに書房   光格天皇<br>実録   第一巻 |    |
| 寛政1年<br>1月30日 | 19 |       |    |      | 國解並二定文奏聞ノ權アリ                                  |    |           |                        | ゆまに書房   光格天皇<br>実録   第一巻 |    |
| 寛政1年<br>2月21日 | 19 |       |    |      | 春日祭ヲ追行セラル                                     |    |           |                        | ゆまに書房   光格天皇<br>実録   第一巻 |    |
| 寛政1年<br>3月3日  | 19 |       |    |      | 鬮鷄アリ  |    |           |                        | ゆまに書房   光格天皇<br>実録   第一巻 |    |
| 寛政1年<br>3月7日  | 19 |       |    |      | 光照院尊乘女王、薨ズ、仍ツテ是日ヨリ三箇日<br>間ノ廢朝仰セサル             |    |           |                        | ゆまに書房   光格天皇<br>実録   第一巻 |    |
| 寛政1年<br>3月19日 | 19 |       |    |      | 興福寺維摩会ヲ行ハル                                    |    |           |                        | ゆまに書房   光格天皇<br>実録   第一巻 |    |
| 寛政1年<br>3月28日 | 19 |       |    |      | 日光東照宮奉幣奏進日時定ヲ行ハル                              |    |           |                        | ゆまに書房   光格天皇<br>実録   第一巻 |    |
| 寛政1年<br>4月11日 | 19 |       |    |      | 伊勢阿宮造替、立柱、上棟日時定ヲ行ハル                           |    |           |                        | ゆまに書房   光格天皇<br>実録   第一巻 |    |
| 寛政1年<br>4月23日 | 19 |       |    |      | 賀茂祭ヲ行ハル                                       |    |           |                        | ゆまに書房   光格天皇<br>実録   第一巻 |    |

| 年月日            | 年齢 | 御会名 | 場所 | 歌題 | 光格天皇出詠和歌および事項   | 題者 | 奉行 | その他の諸役 | 出典                   | 備考 |
|----------------|----|-----|----|----|---|----|----|--------|----------------------|----|
| 寛政1年<br>5月11日  | 19 |     |    |    | 内宮別宮斎院宮、月読宮、伊弉諾宮、風日祈宮、外宮別宮高宮、土宮、月読宮、風宮等ノ造替、山口祭、木作始、地曳、立柱、上棟等ノ時定ヲ行ハル       |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第一巻 |    |
| 寛政1年<br>5月22日  | 19 |     |    |    | 権大納言藤司政照ヲ内大臣ニ任ス   |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第一巻 |    |
| 寛政1年<br>6月3日   | 19 |     |    |    | 七社七寺ニ於テ七箇日間、降雨御祈ヲ行ハル  |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第一巻 |    |
| 寛政1年<br>6月6日   | 19 |     |    |    | 伊勢阿宮心御柱正遷宮日時定ヲ行ハル   |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第一巻 |    |
| 寛政1年<br>閏6月21日 | 19 |     |    |    | 造内裏木造始日時定ヲ行ハル   |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第一巻 |    |
| 寛政1年<br>7月4日   | 19 |     |    |    | 造内裏木作始ヲ行ハル  |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第一巻 |    |
| 寛政1年<br>7月28日  | 19 |     |    |    | 造内裏礎、立柱日時定ヲ行ハル  |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第一巻 |    |
| 寛政1年<br>8月13日  | 19 |     |    |    | 造内裏礎、立柱ヲ行ハル   |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第一巻 |    |
| 寛政1年<br>8月15日  | 19 |     |    |    | 石清水放生会ヲ行ハル  |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第一巻 |    |
| 寛政1年<br>8月17日  | 19 |     |    |    | 皇大神宮心御柱ヲ立テラル  |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第一巻 |    |
| 寛政1年<br>8月24日  | 19 |     |    |    | 豊受大神宮心御柱ヲ立テラル   |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第一巻 |    |
| 寛政1年<br>8月26日  | 19 |     |    |    | 伊勢神宮造替ニ依リ、一社奉幣使ヲ発遣セラル   |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第一巻 |    |
| 寛政1年<br>9月1日   | 19 |     |    |    | 皇大神宮造替正遷宮ノ儀ヲ行ハルルニ依リ、清涼殿裏庭ニ下御、御拜アラセラル                                      |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第一巻 |    |
| 寛政1年<br>9月4日   | 19 |     |    |    | 豊受大神宮造替正遷宮ノ儀ヲ行ハルルニ依リ、清涼殿裏庭ニ下御、御拜アラセラル                                     |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第一巻 |    |
| 寛政1年<br>9月5日   | 19 |     |    |    | 開明門院ノ病ニ依リ、内侍所ニ於テ千反染ヲ行ハル   |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第一巻 |    |
| 寛政1年<br>9月11日  | 19 |     |    |    | 伊勢別幣祭遣ノ儀アリ、石灰運代ニ於テ御拜アラセラル   |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第一巻 |    |
| 寛政1年<br>9月22日  | 19 |     |    |    | 開明門院ノ葬去ニ依リ、是日ヨリ三箇日間ノ庵朝仰セ出ザル   |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第一巻 |    |
| 寛政1年<br>10月10日 | 19 |     |    |    | 来十二日、盛化門院ノ七回御忌ニ依リ、是日ヨリ三箇日間、禁裏ニ於テ儀法講ヲ行ハル、連日、出御アラセラル、又、般舟三昧院並二泉涌寺ニ於テ御法事ヲ行ハル |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第一巻 |    |
| 寛政1年<br>11月2日  | 19 |     |    |    | 春日祭ヲ行ハル   |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第一巻 |    |
| 寛政1年<br>11月9日  | 19 |     |    |    | 後桃園天皇ノ聖忌ニ依リ、般舟三昧院並二泉涌寺ニ於テ御経供養ヲ行ハル   |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第一巻 |    |

光格天皇主催御会和歌年表一寛政期編

|                |    |  |    |    |                          |   |  |      |     |      |                                  |  |                                    |   |
|----------------|----|--|----|----|--------------------------|---|--|------|-----|------|----------------------------------|--|------------------------------------|---|
| 寛政1年<br>11月21日 | 19 |  |    |    |                          | 新嘗御折ヲ行ハル                                      |  |      |     |      |                                  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第一巻               |   |
| 寛政1年<br>12月10日 | 19 |  |    |    |                          | 内侍所臨時御神楽ヲ行ハル、内侍所二出御、御<br>拜アラセラル               |  |      |     |      |                                  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第一巻               |   |
| 寛政2年<br>1月1日   | 20 |  |    |    |                          | 四方拜、出後アラセラル、仮皇居ニ依リ、小朝<br>拜、元日節会等ヲ停メラル         |  |      |     |      |                                  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻               |   |
| 寛政2年<br>1月5日   | 20 |  |    |    |                          | 披露始アリ   |  |      |     |      |                                  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻               |   |
| 寛政2年<br>1月7日   | 20 |  |    |    |                          | 白馬節会ヲ停メラル                                     |  |      |     |      |                                  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻               |   |
| 寛政2年<br>1月8日   | 20 |  |    |    |                          | 東寺灌頂院ニ於テ後七日御修法ヲ、理性院ニ於<br>テ太元帥法ヲ行ハル、十四日、阿法結願ナリ |  |      |     |      |                                  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻               |   |
| 寛政2年<br>1月11日  | 20 |  |    |    |                          | 神宮奏事始ヲ行ハル                                     |  |      |     |      |                                  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻               |   |
| 寛政2年<br>1月21日  | 20 |  |    |    |                          | 賀茂奏事始ヲ行ハル、議定所代二出御、御拜ア<br>ラセラル                 |  |      |     |      |                                  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻               |   |
| 寛政2年<br>1月24日  | 20 |  | 内裏 | 内裏 | 遠近春光遍<br>春               | 和歌御会始   |  | 為朝明臣 | 為泰御 | 為則朝臣 | 講師：右大將 講師：親定朝臣<br>発声：右衛門督（雅威御初度） |  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政二年<br>(124-202) | 後桜町院、女官達、<br>出座。光格天皇実<br>録。よれば「清涼<br>殿代ニ出御、御製ア<br>ラセラル」 |
| 寛政2年<br>1月27日  | 20 |  | 内裏 | 内裏 | 組廻20首（3字<br>題）光格：鶯知<br>春 | 当座御会  |  |      |     |      |                                  |  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政二年<br>(124-202) |   |
| 寛政2年<br>1月29日  | 20 |  |    |    |                          |   |  |      |     |      |                                  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻               |   |
| 寛政2年<br>2月21日  | 20 |  |    |    |                          |   |  |      |     |      |                                  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻               |   |
| 寛政2年<br>2月22日  | 20 |  |    |    |                          |   |  |      |     |      |                                  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻               |   |
| 寛政2年<br>2月25日  | 20 |  |    |    |                          |   |  |      |     |      |                                  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻               |   |
| 寛政2年<br>2月27日  | 20 |  |    |    |                          |   |  |      |     |      |                                  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻               |   |
| 寛政2年<br>2月29日  | 20 |  |    |    |                          |   |  |      |     |      |                                  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻               |   |
| 寛政2年<br>3月2日   | 20 |  |    |    |                          |   |  |      |     |      |                                  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻               |   |
| 寛政2年<br>3月7日   | 20 |  |    |    |                          |   |  |      |     |      |                                  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻               |   |
| 寛政2年<br>3月10日  | 20 |  |    |    |                          |   |  |      |     |      |                                  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻               |   |

| 年月日           | 年齢 | 御会名                               | 場所 | 歌題                     | 光格天皇出詠和歌および事項  | 題者      | 奉行 | その他の諸役                      | 出典                          | 備考     |
|---------------|----|-----------------------------------|----|------------------------|--|---------|----|-----------------------------|-----------------------------|--------|
| 寛政2年<br>3月23日 | 20 |                                   |    |                        | 纏綿裏り、清謔ヲ行ハル 是日、近年、群臣ヨリ庶民ニ至ルマテ困窮シ、且、関東、頃日繁務ニ依リ、厚キ御憐愍ヲ以テ、三箇年間、万端皆略ノ儀ヲ仰セザル  |         |    |                             | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |        |
| 寛政2年<br>3月28日 | 20 |                                   |    |                        | 日光東照宮春幣発遣日時定ヲ行ハル   |         |    |                             | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |        |
| 寛政2年<br>2～3月  | 20 | 青綺門院(後桜町院生母)の崩御によって2・3月は内裏御会は催されず |    |                        | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政二年」(124-202)の最終丁裏に「依觸縁(大女院崩御)二月三月等無御会」と墨書。仙洞の仮御所において、1月18日、後桜町院主催の仙洞御会始が行われたが、青綺門院(後桜町天皇生母)崩御のため、これ以後この年の仙洞御会なし(「仙洞和歌御会」) |         |    |                             | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政二年」(124-202) |        |
| 寛政2年<br>4月8日  | 20 |                                   |    |                        | 勅シテ、雲龍和尚ニ大圓光覺禪師ト追贈セララル   |         |    |                             | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |        |
| 寛政2年<br>4月24日 | 20 | 月次御会                              | 内裏 | 組題100首(1～3字題)光格：立春風、竹露 | 立春風：春きぬとのどけき風の音羽山せきのこなたに吹初にけり、竹露：かは竹の葉分ざやけさ秋風にあかすみきたるゝ露のしら玉  | 右衛門督 為泰 |    |                             | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政二年」(124-202) |        |
| 寛政2年<br>4月28日 | 20 |                                   |    |                        | 賀茂祭ヲ行ハル  |         |    |                             | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |        |
| 寛政2年<br>5月4日  | 20 |                                   |    |                        | 泉涌寺ニ於テ青綺門院御塔供養御法事ヲ行ハル  |         |    |                             | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |        |
| 寛政2年<br>5月9日  | 20 |                                   |    |                        | 青綺門院ノ百箇日ニ依リ、般舟三昧院並二泉涌寺ニ於テ御法事ヲ行ハル   |         |    |                             | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |        |
| 寛政2年<br>5月24日 | 20 | 月次御会                              | 内裏 | 梅花、暁水鷓、湊舟              | 光格御製部分は白紙(記録ナシ)  | 民部卿     | 資矩 |                             | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政二年」(124-202) |        |
| 寛政2年<br>5月26日 | 20 | 当盛御会                              | 内裏 | 組題20首(2字題)光格：残菊        | 名にしおふふ老せぬ花のならひととて霜の籠に残るしらす菊  | 為章      | 為章 |                             | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政二年」(124-202) |        |
| 寛政2年<br>6月24日 | 20 | 月次御会                              | 内裏 | 組題30首(1～3字題)光格：夕顔、螢    | 夕顔：はなになに置露のひかりもほのみえてすしく吹る軒の夕かほ、螢：とぶほたるしほしやすらへをこたりてとともあつめぬ感と知とも   | 為章      | 為章 | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政二年」(124-202) |                             |        |
| 寛政2年<br>6月25日 | 20 | 聖廟御法楽                             | 内裏 | 組題50首(1～3字題)光格：初春      | 諸人のみきたふ袖もゆたけしなはるくる今日の百羅の庭  | 為則朝臣    | 為教 | 講師：良顕朝臣                     | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政二年」(124-202) |        |
| 寛政2年<br>6月30日 | 20 |                                   |    |                        | 内侍所西庭ニ於テ清謔ヲ行ハル   |         |    |                             | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |        |
| 寛政2年<br>7月7日  | 20 | 七夕御会                              | 内裏 | 織姫夕心                   | 織女の雲のとばりを塞つゝ待たぐれのころをそおもふ   | 民部卿 雅威  |    |                             | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政二年」(124-202) | 女官達、出詠 |
| 寛政2年<br>7月13日 | 20 |                                   |    |                        | 内宮別宮菅笠宮、月詠宮、伊弉諾宮、風日祈宮並ニ外宮別宮、高宮、土宮、月詠宮、風宮等正禮宮日時定ヲ行ハル  |         |    |                             | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |        |



光格天皇主催御会和歌年表―寛政期編

|                |    |      |    |                                      |  |           |      |                                     |  |
|----------------|----|------|----|--------------------------------------|--|-----------|------|-------------------------------------|--|
| 寛政2年<br>7月24日  | 20 | 月次御会 | 内裏 | 残暑、踏萩、恋<br>琴                         | 光格御製部分は白紙（記録ナシ）  | 雅威        | 雅威   | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政二年」<br>(124-202) |  |
| 寛政2年<br>8月15日  | 20 |      |    |                                      | 石清水放生会ヲ行ハル   |           |      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政2年<br>8月22日  | 20 |      |    |                                      | 新造内裏上様日時定ヲ行ハル  |           |      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政2年<br>8月24日  | 20 | 月次御会 | 内裏 | 組題100首(2~<br>3字題)光格:<br>闘虫、奇麗恋       | 光格御製部分は白紙（記録ナシ）  | 冷泉中納<br>言 | 為敦   | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政二年」<br>(124-202) |  |
| 寛政2年<br>8月26日  | 20 |      |    |                                      | 新造内裏上様ヲ行ハル   |           |      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政2年<br>9月11日  | 20 |      |    |                                      | 伊勢例幣祭遣ノ儀アリ、御拝アラセラル   |           |      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政2年<br>9月19日  | 20 |      |    |                                      | 新内裏障子簡等本文已下ノ筆者ヲ仰セ出サレ   |           |      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政2年<br>9月22日  | 20 |      |    |                                      | 開明門院ノ一周忌ニ依リ、般舟三昧院並ニ於テ<br>御法事ヲ行ハル   |           |      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政2年<br>9月24日  | 20 | 月次御会 | 内裏 | 鶉、菊、旅                                | 鶉：まはぎちる秋の末野のタカゼにさびしさそ<br>へてつら鳴なり、菊：咲匂ふや主路のおくの<br>つむ手にはむへも千世経む秋そしらるゝ、旅：<br>野辺山へい行くわげきてたひ秋露とぎりとし<br>ほれそひぬる | 資矩        | 為則朝臣 | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政二年」<br>(124-202) |  |
| 寛政2年<br>9月26日  | 20 |      |    |                                      | 是日ヨリ七箇日間、新造内裏ニ於テ安鎮法ヲ行<br>ハル  |           |      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政2年<br>9月28日  | 20 | 当座御会 | 内裏 | 組題20首(4字<br>題)光格:夜間<br>秋声            | 手樹に音信たえぬ秋のかぜひとりぬるよの友と<br>こそさけ  | 為泰        | 為泰   | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政二年」<br>(124-202) |  |
| 寛政2年<br>10月7日  | 20 |      |    |                                      | 新内裏南階ノ様ヲ裁ウ   |           |      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政2年<br>10月9日  | 20 |      |    |                                      | 四條天皇五十回ノ聖忌ニ依リ、泉涌寺ニ於テ御<br>法事ヲ行ハル  |           |      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政2年<br>10月15日 | 20 |      |    |                                      | 新造内裏ノ地鎮祭ヲ行ハル   |           |      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政2年<br>10月24日 | 20 | 月次御会 | 内裏 | 組題100首(2~<br>4字題)光格:<br>漢五月雨、香筵<br>恋 | 光格御製部分は白紙（記録ナシ）  | 民部卿       | 為章   | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政二年」<br>(124-202) |  |
| 寛政2年<br>11月4日  | 20 |      |    |                                      | 新造内裏遷幸、内侍所渡御、祓立御帳台並ニ御<br>装束始、被置座位等ノ日時定ヲ行ハル   |           |      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政2年<br>11月5日  | 20 |      |    |                                      | 皇居遷宮竣功ニ依リ、是日、所司代ヨリ移管ア<br>リ   |           |      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政2年<br>11月8日  | 20 |      |    |                                      | 春日祭ヲ行ハル  |           |      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政2年<br>11月9日  | 20 |      |    |                                      | 後桃園天皇ノ聖忌ニ依リ、般舟三昧院並ニ於テ<br>御経供養ヲ行ハル  |           |      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |

| 年月日            | 年齢 | 御会名   | 場所 | 歌題 | 光格天皇出詠和歌および事項   | 題者 | 奉行 | その他の諸役               | 出典                                  | 備考   |
|----------------|----|---|----|----|---|----|----|----------------------|-------------------------------------|--|
| 寛政2年<br>11月12日 | 20 |   |    |    | 光格天皇出詠和歌および事項<br>遷幸前柝袴御使ヲ伊勢両宮、多賀、熱田、玉津島、住吉等ノ各社及ヒ南都ノ諸寺ニ発遣セラ<br>ル |    |    |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政2年<br>11月14日 | 20 |   |    |    | 新造内裏御装束始ヲ行ハル  |    |    |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政2年<br>11月15日 | 20 |   |    |    | 新嘗御柝ヲ行ハル、是日、天曹地ツ府祭都伏ヲ<br>上ラル                                    |    |    |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政2年<br>11月18日 | 20 |   |    |    | 新内裏大饗祭ヲ行ハル  |    |    |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政2年<br>11月22日 | 20 |   |    |    | 聖護院院皇居ヨリ新造内裏ニ往ラセ給フ、内侍<br>所モ同ジク渡御アラセラル、是夜、内侍所ニ親<br>詣シ給フ          |    |    | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻 |                                     |  |
| 寛政2年<br>11月23日 | 20 |   |    |    | 是日ヨリ三箇日間、大床子御膳ヲ供ス   |    |    |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政2年<br>12月1日  | 20 |   |    |    | 是日ヨリ三箇日夜、内侍所御神楽ヲ行ハル、連<br>夜、出御、御拜アラセラル                           |    |    | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻 |                                     |  |
| 寛政2年<br>12月21日 | 20 |   |    |    | 新宮句ノ儀ヲ行ハル、今度、再興セララル所ナ<br>リ                                      |    |    |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                | 藤田寛「江戸時代の<br>天皇」によれば、新<br>宮（新所）句は、新<br>造内裏の祭殿敷で行<br>われる最初の句のこ<br>と。天明8年に焼け<br>た内裏の造営工事が<br>竣工した寛政2年12<br>月に行われる。康正<br>年間（1455~57）以<br>来の再興 |
| 寛政2年<br>12月25日 | 20 |   |    |    | 内侍所臨時御神楽ヲ行ハル、出御、御拜アラセ<br>ラル、次二箇ノ御所作アラセラル                        |    |    |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政2年<br>12月28日 | 20 |   |    |    | 聖作五言古詩ヲ將軍徳川家齊ニ贈フ、新宮工成<br>ルヲ以テナリ、又煩日、和歌ノ御製アラセラル                  |    |    |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                | この頃の御製として、<br>身のかひは何いのる<br>らむ朝な夕な氏やす<br>かれと思ふばかり<br>ぞ、殿つくりみながき<br>たてたる嬉しさの心<br>を見するやまと言の<br>葉（緒徳川実紀）                                       |
| 寛政2年<br>12月30日 | 20 |   |    |    | 内侍所ノ西庭ニ於テ清談ヲ行ハル   |    |    |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政2年<br>11~12月 | 20 | 光格天皇が聖護<br>院院皇居より新<br>皇居に遷幸のた<br>め内裏御会は催<br>されず |    |    | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政二年」(124-<br>202) 最終丁裏に「依遷幸十一月十二月等無御<br>会」と墨書     |    |    |                      | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政二年」<br>(124-202) |  |
| 寛政3年<br>1月1日   | 21 |   |    |    | 四方拜、出御アラセラル、小朝拜、元日節会ヲ<br>行ハル、出御アラセラレス                           |    |    |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |

光格天皇主催御会和歌年表一寛政期編

|               |    |  |    |                                |   |  |                      |                      |  |  |  |  |                                     |         |
|---------------|----|--|----|--------------------------------|---|--|----------------------|----------------------|--|--|--|--|-------------------------------------|---------|
| 寛政3年<br>1月2日  | 21 |  |    |                                | 大床子御膳ヲ供ス、出御アラセラレズ   |  |                      |                      |  |  |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |         |
| 寛政3年<br>1月5日  | 21 |  |    |                                | 千秋万歳ヲ御覧アラセラル、又、披露始ヲ行ハ<br>ル  |  |                      |                      |  |  |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |         |
| 寛政3年<br>1月7日  | 21 |  |    |                                | 白馬節会ヲ行ハル、出御アラセラル  |  |                      |                      |  |  |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |         |
| 寛政3年<br>1月8日  | 21 |  |    |                                | 南殿ニ於テ後七日御修法ヲ、理性院本坊ニ於テ<br>太元帥法ヲ行ハル、十四日、兩法結願ナリ                          |  |                      |                      |  |  |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |         |
| 寛政3年<br>1月11日 | 21 |  |    |                                | 神宮奏事始ヲ行ハル、石灰埴二出御、御拜アラ<br>セラル  |  |                      |                      |  |  |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |         |
| 寛政3年<br>1月16日 | 21 |  |    |                                | 踏歌節会ヲ行ハル、出御アラセラル  |  |                      |                      |  |  |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |         |
| 寛政3年<br>1月17日 | 21 |  |    |                                | 是より、小御所東庭ニ於テ吉書奏、三巻打ヲ行<br>ハル   |  |                      |                      |  |  |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |         |
| 寛政3年<br>1月19日 | 21 |  |    |                                | 南殿ニ於テ舞御覧アリ、是ヨリ先、小御所東庭<br>ニ於テ鶴包丁ヲ行ハル                                   |  |                      |                      |  |  |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |         |
| 寛政3年<br>1月21日 | 21 |  |    |                                | 賀茂奏事始ヲ行ハル、石灰埴二出御、御拜アラ<br>セラル、是日、炎上後、仮皇居タリシヲ以テ聖<br>護院宮ニ、御書棚、御詠集、判金等ヲ賜フ |  |                      |                      |  |  |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |         |
| 寛政3年<br>1月24日 | 21 |  | 内裏 | 禁中佳趣                           | ゆたけしなわかなのいろもあを馬の前に鬚をか<br>さすたをや女                                       |  | 民部卿                  | 資矩                   |  |  |  |  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政三年」<br>(124-202) | 女官達、出詠  |
| 寛政3年<br>1月29日 | 21 |  |    |                                | 青繪門院ノ一周高ニ依リ、般舟三昧院並ニ泉涌<br>寺ニ於テ御法事ヲ行ハル                                  |  |                      |                      |  |  |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |         |
| 寛政3年<br>2月2日  | 21 |  |    |                                | 上丁ニ依リ、小御所ニ於テ御講釈ヲ行ハル   |  |                      |                      |  |  |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |         |
| 寛政3年<br>2月3日  | 21 |  |    |                                | 春日祭ヲ行ハル   |  |                      |                      |  |  |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |         |
| 寛政3年<br>2月4日  | 21 |  |    |                                | 新造内裏遷幸ノ賀儀トシテ徳川三家ヨリ使ヲ以<br>テ各太刀馬代ヲ進獻ス                                   |  |                      |                      |  |  |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |         |
| 寛政3年<br>2月8日  | 21 |  | 内裏 | 組題30首(3字<br>題)光格：立春<br>霞       | けさみれば霞の衣まじ初て春たちちける天のか<br>く山   |  | 右衛門督                 | 民部卿                  |  |  |  |  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政三年」<br>(124-202) | 後松町院、出詠 |
| 寛政3年<br>2月18日 | 21 |  | 仙洞 |                                |   |  |                      |                      |  |  |  |  | 国会図書館「仙洞<br>和歌御会 寛政三年」              |         |
| 寛政3年<br>2月21日 | 21 |  |    |                                | 春日祭ヲ行ハル   |  |                      |                      |  |  |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |         |
| 寛政3年<br>2月22日 | 21 |  | 内裏 | 組題20首(2字<br>題)光格：山霞            | 朝附日匂へる遠の山のほのかかみえてかす<br>みたな引   |  | 為則朝臣<br>(冷泉)         | 日野中納<br>言(資矩<br>卿)   |  |  |  |  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政三年」<br>(124-202) |         |
| 寛政3年<br>2月24日 | 21 |  | 内裏 | 組題100首(2~<br>4字題)光格：<br>立春、聞掃衣 | 立春：今日日はや雲居の庭をばじめにてやしま<br>の外の春や立らん、聞掃衣：更るまで寝がきぬ<br>たのひすくちたが為とてか打しきるらん  |  | 右衛門督<br>(飛鳥井<br>雅威卿) | 右衛門督<br>(飛鳥井<br>雅威卿) |  |  |  |  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政三年」<br>(124-202) |         |

| 年月日                    | 年齢 | 御会名    | 場所 | 歌題                        | 光格天皇出詠和歌および事項   | 題者            | 奉行            | その他の諸役         | 出典                          | 備考     |
|------------------------|----|--------|----|---------------------------|---|---------------|---------------|----------------|-----------------------------|--------|
| 寛政3年<br>2月25日          | 21 | 聖廟御法楽  | 内裏 | 組題50首 (1~4字題) 光格：初春       | なべて世の人のこゝろも春にけざ新玉りつゝのどかなるぞら                                 | 冷泉中納言 (為章卿)   | 右兵衛尉 (藤谷為教卿)  | 講師：為則朝臣 (冷泉侍従) | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政三年」(124-202) |        |
| 寛政3年<br>3月13日          | 21 |        |    |                           | 後白河法皇ノ六百回聖忌ニ依リ、妙法院ニ於テ曼陀羅供ヲ行ハル                               |               |               |                | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |        |
| 寛政3年<br>3月24日          | 21 | 月次御会   | 内裏 | 桃花、款冬、春                   | 光格御製部分は白紙 (記録ナシ)  | 為則朝臣          | 民部卿           |                | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政三年」(124-202) |        |
| 寛政3年<br>4月24日          | 21 | 月次御会   | 内裏 | 組題100首 (2~4字題) 光格：雲外郭公、深雪 | 雲外郭公：月影もそことほみえず五月雨のをやむ雲間になく郭公、深雪：障積るこゝのかざねの庭の雪にこしの白歯をおもひそやれ | 民部卿 (冷泉為章卿)   | 冷泉中納言 (為章卿)   |                | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政三年」(124-202) |        |
| 寛政3年<br>3月28日          | 21 |        |    |                           | 御楽始ヲ行ハル   |               |               |                | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |        |
| 寛政3年<br>4月17日          | 21 |        |    |                           | 賀茂祭ヲ行ハル、出御アラセラル   |               |               |                | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |        |
| 寛政3年<br>4月22日          | 21 |        |    |                           | 是日ヨリ七箇日間、七社七寺ニ於テ天下太平、國家靜穩、玉体安全、五穀豐穰、万民娛樂ノ御祈ヲ行ハル             |               |               |                | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |        |
| 寛政3年<br>4月30日          | 21 | 和歌当座御会 | 内裏 | 組題20首 (2~3字題) 光格：増恋       | 待つつけ年月よりも逢みての後のおもひもいや増りぬる                                   | 冷泉中納言 (為章卿)   | 冷泉中納言 (為章卿)   |                | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政三年」(124-202) |        |
| 寛政3年<br>5月6日           | 21 |        |    |                           | 方違トシテ別殿小御所ニ出御アラセラル  |               |               |                | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |        |
| 寛政3年<br>5月19日          | 21 | 当座御会   | 内裏 | 組題30首 (2字題) 光格：夕蛙         | あはれさよみふぬ野中の埋木に鳴やかはづのたぐれのこゑ                                  | 為則朝臣 (冷泉侍従)   | 日野中納言 (實矩卿)   |                | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政三年」(124-202) |        |
| 寛政3年<br>5月24日          | 21 | 月次御会   | 内裏 | 軒塵橋、雲間夏月、寄山恋              | 光格御製部分は白紙 (記録ナシ)  | 冷泉中納言 (為章卿)   | 日野中納言 (實矩卿)   |                | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政三年」(124-202) |        |
| 寛政3年<br>6月2日           | 21 |        |    |                           | 皇子禰ニ親王ノ薨去ニ依リ、是日ヨリ三箇日間、廣朝御セ出ケル                               |               |               |                | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |        |
| 寛政3年<br>6月24日          | 21 | 月次御会   | 内裏 | 組題100首 (1字題) 光格：鳴、窓       | 鳴：有明の月もつづるふみ水にあはれざそふる窓の羽がき、窓：さよふかくふみみる窓を幾度もか照すも涼しほたとぶかけ     | 冷泉中納言 (為章卿)   | 右衛門督 (飛鳥井雅威卿) |                | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政三年」(124-202) |        |
| 寛政3年<br>6月25日          | 21 | 聖廟御法楽  | 内裏 | 組題50首 (3~4字題) 光格：竹亭夏月     | 小夜風に軒の若竹打なびきはこしの月の影ぞすゝしき                                    | 民部卿 (冷泉為章卿)   | 冷泉中納言 (為章卿)   | 講師：良頭朝臣 (勤修寺弁) | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政三年」(124-202) |        |
| 寛政3年<br>6月30日          | 21 |        |    |                           | 内侍所西庭ニ於テ清祓ヲ行ハル  |               |               |                | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |        |
| 寛政3年<br>7月7日<br>(今日立秋) | 21 | 和歌御会   | 内裏 | 立秋七夕                      | 秋のたつ天のかまらの夕風に妻もかへふねざそなすゝしき                                  | 右衛門督 (飛鳥井雅威卿) | 民部卿 (冷泉為章卿)   |                | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政三年」(124-202) | 女官達、出詠 |

光格天皇主催御会和歌年表—寛政期編

|                |    |        |    |                                  |  |                      |                      |                                     |  |
|----------------|----|--------|----|----------------------------------|--|----------------------|----------------------|-------------------------------------|--|
| 寛政3年<br>7月24日  | 21 | 月次御会   | 内裏 | 籬萩、露、磯松                          | 籬萩：早つゝおもふまがきの萩のはな盛鹿のね<br>添る野べはさぞなと、露：所がらあは光をふ<br>かくみける露の雲のあさゆふのつゆ、磯松：しら<br>なみのよせてはかへるあらいに馴て木たかき<br>松の一もと | 為則朝臣<br>〔冷泉侍<br>従〕   | 右兵衛督<br>〔藤谷為<br>教卿〕  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政三年」<br>(124-202) |  |
| 寛政3年<br>8月15日  | 21 |        |    |                                  | 石清水放生会ヲ行ハル   |                      |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政3年<br>8月20日  | 21 |        |    |                                  | 関白鷹司輔平ヲ罷メ、左大臣一条輝良ヲ、関白、<br>氏長者ト為ス   |                      |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政3年<br>8月24日  | 21 | 月次御会   | 内裏 | 組題100首(2～<br>5字題) 光格：<br>禁中月、月前舟 | 光格御製部分は白紙(記録ナシ)  | 右衛門督<br>〔飛鳥井<br>雅威卿〕 | 日野中納<br>言〔寛矩<br>卿〕   | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政三年」<br>(124-202) |  |
| 寛政3年<br>9月2日   | 21 |        |    |                                  | 神嘉殿木造始ヲ行ハル   |                      |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政3年<br>9月11日  | 21 |        |    |                                  | 伊勢例幣發遣ノ儀アリ   |                      |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政3年<br>9月13日  | 21 |        |    |                                  | 清涼殿二出御、明月ヲ御覽アラセラル  |                      |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政3年<br>9月15日  | 21 |        |    |                                  | 夜、別殿二出御アラセラル   |                      |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政3年<br>9月16日  | 21 | 和歌当座御会 | 内裏 | 組題30首(2～<br>4字題) 光格：<br>菊露       | 秋ふかみぞせぬさくの花の上に置そふ露は千世<br>の数かも  | 右衛門督<br>〔飛鳥井<br>雅威卿〕 | 右衛門督<br>〔飛鳥井<br>雅威卿〕 | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政三年」<br>(124-202) |  |
| 寛政3年<br>9月18日  | 21 |        |    |                                  | 常陸水戸太高寺深如二上人号ヲ賜フ   |                      |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政3年<br>9月21日  | 21 |        |    |                                  | 開明門院ノ三回御忌ニ依リ、般舟三昧院並ニ於<br>テ御法事ヲ行ハル  |                      |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政3年<br>9月24日  | 21 | 月次御会   | 内裏 | 秋時雨、殘菊<br>句、待便恋                  | 光格御製部分は白紙(記録ナシ)  | 民部卿<br>〔冷泉為<br>泰卿〕   | 冷泉中納<br>言〔為章<br>卿〕   | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政三年」<br>(124-202) |  |
| 寛政3年<br>10月5日  | 21 |        |    |                                  | 後桃園天皇ノ十三回聖忌ヲ引上げ、是日ヨリ五<br>箇日間、清涼殿ニ於テ御齋法講ヲ行ハル  |                      |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政3年<br>10月12日 | 21 |        |    |                                  | 盛化門院ノ正忌ニ依リ、般舟三昧院並ニ於テ御<br>法事ヲ行ハル  |                      |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政3年<br>10月24日 | 21 | 月次御会   | 内裏 | 組題100首(1～<br>3字題) 光格：<br>春曙、寄虫恋  | 春曙：うすくなる月の光も山端の花よりしらむ<br>はるのあけほの、寄虫恋：待人は問こぬ暮の軒<br>ばにもこゝろつづくしの蜘蛛のふるまひ                                     | 為則朝臣<br>〔冷泉侍<br>従〕   | 右兵衛督<br>〔藤谷為<br>教卿〕  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政三年」<br>(124-202) |  |
| 寛政3年<br>11月1日  | 21 |        |    |                                  | 春日祭ヲ行ハル  |                      |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政3年<br>11月3日  | 21 |        |    |                                  | 神嘉殿上様式ヲ行ハル   |                      |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政3年<br>11月12日 | 21 |        |    |                                  | 神嘉殿代焼成ニ就キ、是日、移管アリ  |                      |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政3年<br>11月20日 | 21 |        |    |                                  | 新嘗御折ヲ行ハル、新造神嘉殿二出御アラセラ<br>ル   |                      |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |

| 年月日            | 年齢 | 御会名   | 場所 | 歌題                             | 光格天皇出詠和歌および事項  | 題者                   | 奉行                   | その他の諸役  | 出典                                  | 備考     |
|----------------|----|-------|----|--------------------------------|--|----------------------|----------------------|---|-------------------------------------|--------|
| 寛政3年<br>11月21日 | 21 |       |    |                                | 豊明節会ヲ行ハル、出御アラセラル   |                      |                      |   | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |        |
| 寛政3年<br>11月24日 | 21 | 月次御会  | 内裏 | 冬月、篠霜、濱砂                       | 光格御製部分は白紙 (記録ナシ)   | 右衛門督<br>(飛鳥井<br>雅成卿) | 右衛門督<br>(飛鳥井<br>雅成卿) |   | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政三年」<br>(124-202) |        |
| 寛政3年<br>11月28日 | 21 |       |    |                                | 左大臣一条頼良、右大臣近衛経隆等ヲ罷メ、内<br>大臣鷹司政照ヲ左大臣ニ、権大納言二条治孝ヲ<br>右大臣ニ、権大納言久我信通ヲ内大臣ニ任ス |                      |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷  |                                     |        |
| 寛政3年<br>12月16日 | 21 |       |    |                                | 内侍所臨時御神楽ヲ行ハル、出御、御拜アラセ<br>ラル、次二番ノ御所作アラセラル、寛ツテ番ノ<br>御所作アラセラル             |                      |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷  |                                     |        |
| 寛政3年<br>12月24日 | 21 | 月次御会  | 内裏 | 組題100首(2~<br>3字題) 光格:<br>竹雪、神祇 | 光格御製部分は白紙 (記録ナシ)   | 冷泉中納<br>言(為章<br>卿)   | 右兵衛督<br>(藤台為<br>教卿)  |   | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政三年」<br>(124-202) |        |
| 寛政4年<br>1月1日   | 22 |       |    |                                | 四方拜ヲ行ハル、出御、御拜アラセラル、元日<br>節会ヲ行ハル、出御アラセラレス、小朝拜ヲ行<br>ハル                   |                      |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷  |                                     |        |
| 寛政4年<br>1月2日   | 22 |       |    |                                | 大床子御膳ヲ供ス   |                      |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷  |                                     |        |
| 寛政4年<br>1月5日   | 22 |       |    |                                | 披露始アリ  |                      |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷  |                                     |        |
| 寛政4年<br>1月6日   | 22 |       |    |                                | 内大臣久我信通ヲ罷メ、大炊御門家孝ヲ内大臣<br>ニ遷任ス  |                      |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷  |                                     |        |
| 寛政4年<br>1月7日   | 22 |       |    |                                | 白馬節会ヲ行ハル、出御アラセラル   |                      |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷  |                                     |        |
| 寛政4年<br>1月8日   | 22 |       |    |                                | 南殿ニ於テ後七日御修法ヲ、理性院本坊ニ於テ<br>本元帥法ヲ行ハル、十四日、尚法結願ナリ                           |                      |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷  |                                     |        |
| 寛政4年<br>1月11日  | 22 |       |    |                                | 神宮奏事始ヲ行ハル、是日、千秋万歳ヲ御覽ア<br>ラセラル  |                      |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷  |                                     |        |
| 寛政4年<br>1月14日  | 22 |       |    |                                | 内大臣大炊御門家孝ヲ罷メ、西園寺賞季ヲ内大<br>臣ニ遷任ス   |                      |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷  |                                     |        |
| 寛政4年<br>1月16日  | 22 |       |    |                                | 踏歌節会ヲ行ハル、出御アラセラル   |                      |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷  |                                     |        |
| 寛政4年<br>1月19日  | 22 |       |    |                                | 舞御覧アラセラル、又、轡包丁アリ   |                      |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷  |                                     |        |
| 寛政4年<br>1月21日  | 22 |       |    |                                | 賀茂奏事始ヲ行ハル、出御アラセラル  |                      |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷  |                                     |        |
| 寛政4年<br>1月24日  | 22 | 和歌御会始 | 内裏 | 華夷皆榮春                          | 梅が枝をうたふもひなのひとふしもはるをたの<br>しむ心ならすや                                       | 右衛門督<br>(雅成卿)        | 冷泉中納<br>言(為章<br>卿)   | 詠師: 権大納言(美起卿)、講<br>師: 親定朝臣、発声: 宮内卿(俊<br>實卿)、讀領: 正親町前大納言、<br>冷泉中納言、庭田中納言、持明<br>院前中納言、(発声歌発言) 右<br>衛門督、久世三位、治部卿 | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政四年」<br>(124-202) | 女官達、出詠 |
| 寛政4年<br>1月29日  | 22 |       |    |                                | 青綺門院ノ三回御忌ニ依リ、般舟三昧院並二泉<br>涌寺ニ於テ御法事ヲ行ハル                                  |                      |                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷  |                                     |        |

光格天皇主催御会和歌年表一寛政期編

|                |    |         |    |                                 |   |       |       |         |                             |         |
|----------------|----|---------|----|---------------------------------|---|-------|-------|---------|-----------------------------|---------|
| 寛政4年<br>2月4日   | 22 | 当座和歌御会始 | 内裏 | 組題30首(2~4字題) 光格:<br>早春風         | はる来めとのどけき風の音羽山たにのこほりも<br>吹やとくらむ                               | 民部卿   | 右兵衛督  | 講師:良頭朝臣 | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政四年」(124-202) | 後醍醐院、出詠 |
| 寛政4年<br>2月6日   | 22 |         |    |                                 | 内大臣西園寺實季ヲ罷メ、権大納言一条忠良ヲ<br>内大臣ニ任ス                               |       |       |         | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |         |
| 寛政4年<br>2月21日  | 22 |         |    |                                 | 春日祭ヲ行ハル   |       |       |         | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |         |
| 寛政4年<br>2月22日  | 22 | 水無瀬宮御法楽 | 内裏 | 組題20首(2~4字題) 光格:<br>見花日暮        | あかなくの花みてくらす春の日もぎけはおどろ<br>く入相のかね                               | 右衛門督  | 右兵衛督  | 講師:為則朝臣 | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政四年」(124-202) |         |
| 寛政4年<br>2月24日  | 22 | 御月次     | 内裏 | 組題100首(2字題) 光格・初<br>鹿、別恋        | 初鹿:味そむる梅の色かにをくれじとけざより<br>来啼驚の声、別恋:立わかみ神引とむる頃の戸<br>にみるも恨めし有明の月 | 為則朝臣  | 日野中納言 |         | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政四年」(124-202) |         |
| 寛政4年<br>2月25日  | 22 | 聖麩御法楽   | 内裏 | 組題50首(2~3字題) 光格:<br>田村          | ますら男が牛ひきつれてゆたかにもうへる田づ<br>らのむらのタぐれ                             | 民部卿   | 民部卿   | 講師:昶定朝臣 | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政四年」(124-202) |         |
| 寛政4年<br>後2月14日 | 22 |         |    |                                 | 御祭始ヲ行ハル   |       |       |         | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |         |
| 寛政4年<br>後2月24日 | 22 | 月次御会    | 内裏 | (春) 葛城山、<br>(春) 塩籠浦、<br>(恋) 名取河 | 光格御製部分は白紙(記録ナシ)   | 冷泉中納言 | 右衛門督  |         | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政四年」(124-202) |         |
| 寛政4年<br>3月3日   | 22 |         |    |                                 | 鬮鷄ヲ行ハル  |       |       |         | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |         |
| 寛政4年<br>3月10日  | 22 |         |    |                                 | 月次御祭ヲ行ハル  |       |       |         | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |         |
| 寛政4年<br>3月23日  | 22 | 当座御会    | 内裏 | 組題20首(2字<br>題) 光格:暮春            | 長き春もや>夏ちかく桜花またれをしむに日数<br>かさねて                                 | 冷泉中納言 | 冷泉中納言 |         | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政四年」(124-202) |         |
| 寛政4年<br>3月24日  | 22 | 月次御会    | 内裏 | 組題100首(2~4字題) 光格:<br>山花、花面影     | 光格御製部分は白紙(記録ナシ)   | 民部卿   | 右兵衛督  |         | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政四年」(124-202) |         |
| 寛政4年<br>3月26日  | 22 |         |    |                                 | 日光東照宮春幣発遣日時定ヲ行ハル  |       |       |         | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |         |
| 寛政4年<br>3月27日  | 22 |         |    |                                 | 近習衆と「十八史略」の会(会談、翰講)   |       |       |         | 藤田覚「江戸時代の天皇」                |         |
| 寛政4年<br>4月2日   | 22 |         |    |                                 | 近習衆と「十八史略」の会(会談、翰講)   |       |       |         | 藤田覚「江戸時代の天皇」                |         |
| 寛政4年<br>4月7日   | 22 |         |    |                                 | 近習衆と「十八史略」の会(会談、翰講)   |       |       |         | 藤田覚「江戸時代の天皇」                |         |
| 寛政4年<br>4月16日  | 22 |         |    |                                 | 近習衆と「十八史略」の会(会談、翰講)   |       |       |         | 藤田覚「江戸時代の天皇」                |         |
| 寛政4年<br>4月17日  | 22 |         |    |                                 | 賀茂祭ヲ行ハル   |       |       |         | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |         |
| 寛政4年<br>4月24日  | 22 | 月次御会    | 内裏 | 雨中新樹、卯月<br>郭公、舟浮湖水              | 光格御製部分は白紙(記録ナシ)   | 右衛門督  | 民部卿   |         | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政四年」(124-202) |         |

| 年月日           | 年齢 | 御会名   | 場所 | 歌題   | 光格天皇出詠和歌および事項  | 題者         | 奉行         | その他の諸役  | 出典                                  | 備考              |
|---------------|----|-------|----|--|--|------------|------------|---------|-------------------------------------|-----------------|
| 寛政4年<br>5月2日  | 22 |       |    |  | 光格天皇出詠和歌および事項  |            |            |         | 藤田覚「江戸時代の天<br>皇」                    |                 |
| 寛政4年<br>5月13日 | 22 | 当座御会  | 内裏 | 組題30首(4~<br>6字題)光格:<br>三崎江寒蘆                       | 近習衆と「十八史略」の会(会詠、翰講)<br>枯あしのしにも三嶋の江をさむみむれるたづ<br>の敷もまがはぬ                       | 右衛門督       | 民部卿        |         | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政四年」<br>(124-202) |                 |
| 寛政4年<br>5月24日 | 22 | 月次御会  | 内裏 | 組題100首(2~<br>4字題)光格:<br>夕薄、寄橋恋<br>夕薄、寄橋恋<br>夕薄、寄橋恋 | 夕薄:夕ぎりの立まよぶへのはなすゝぎほの<br>かにまねく袖のさびしざ、寄橋恋:まつほどは<br>すきつるよひの手にわたるもはかなゆめめつ<br>きはし | 冷泉前中<br>納言 | 冷泉前中<br>納言 |         | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政四年」<br>(124-202) |                 |
| 寛政4年<br>6月2日  | 22 |       |    |  | 近習衆と「十八史略」の会(会詠、翰講)  |            |            |         | 藤田覚「江戸時代の天<br>皇」                    |                 |
| 寛政4年<br>6月24日 | 22 | 月次御会  | 内裏 | 蝉、泉、思  | 光格御製部分は白紙(記録ナシ)  | 為則朝臣       | 右兵衛督       |         | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政四年」<br>(124-202) |                 |
| 寛政4年<br>6月25日 | 22 | 聖慮御法楽 | 内裏 | 組題50首(2~<br>3字題)光格:<br>首夏水                         | ぎのふままでの霞もげさは夏のいろにすしくす<br>める庭の池水  | 冷泉中納<br>言  | 右衛門督       | 講師:為則朝臣 | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政四年」<br>(124-202) |                 |
| 寛政4年<br>7月7日  | 22 | 七夕御会  | 内裏 | 七夕夜深   | あかなくもほし合の影のふくるよを吹かへして<br>よあまのかは風   | 為則朝臣       | 日野中納<br>言  |         | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政四年」<br>(124-202) | 後桜町院、女官達、<br>出詠 |
| 寛政4年<br>7月22日 | 22 |       |    |  | 近習衆と「十八史略」の会(会詠、翰講)  |            |            |         | 藤田覚「江戸時代の天<br>皇」                    |                 |
| 寛政4年<br>7月24日 | 22 | 月次御会  | 内裏 | 組題100首(3<br>字題)光格:秋<br>夕風、草庵雨                      | 光格御製部分は白紙(記録ナシ)  | 右衛門督       | 右衛門督       |         | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政四年」<br>(124-202) |                 |
| 寛政4年<br>7月27日 | 22 |       |    |  | 近習衆と「十八史略」の会(会詠、翰講)  |            |            |         | 藤田覚「江戸時代の天<br>皇」                    |                 |
| 寛政4年<br>8月7日  | 22 |       |    |  | 近習衆と「十八史略」の会(会詠、翰講)  |            |            |         | 藤田覚「江戸時代の天<br>皇」                    |                 |
| 寛政4年<br>8月7日  | 22 |       |    |  | 近習衆と「十八史略」の会(会詠、翰講)  |            |            |         | 藤田覚「江戸時代の天<br>皇」                    |                 |
| 寛政4年<br>8月12日 | 22 |       |    |  | 近習衆と「十八史略」の会(会詠、翰講)  |            |            |         | 藤田覚「江戸時代の天<br>皇」                    |                 |
| 寛政4年<br>8月15日 | 22 |       |    |  | 石清水放生会ヲ行ハル   |            |            |         | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |                 |
| 寛政4年<br>8月24日 | 22 | 月次御会  | 内裏 | 月前萩、月前<br>虫、月前庭                                    | 光格御製部分は白紙(記録ナシ)  | 民部卿        | 日野中納<br>言  |         | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政四年」<br>(124-202) |                 |
| 寛政4年<br>9月2日  | 22 |       |    |  | 近習衆と「十八史略」の会(会詠、翰講)  |            |            |         | 藤田覚「江戸時代の天<br>皇」                    |                 |
| 寛政4年<br>9月7日  | 22 |       |    |  | 近習衆と「十八史略」の会(会詠、翰講)  |            |            |         | 藤田覚「江戸時代の天<br>皇」                    |                 |
| 寛政4年<br>9月11日 | 22 |       |    |  | 伊勢例幣菜遣ノ儀アリ、南殿二出御、御拜アラ<br>セラル   |            |            |         | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |                 |
| 寛政4年<br>9月12日 | 22 |       |    |  | 近習衆と「十八史略」の会(会詠、翰講)  |            |            |         | 藤田覚「江戸時代の天<br>皇」                    |                 |



光格天皇主催御会和歌年表—寛政期編

|                |    |    |      |  |               |            |  |                                     |
|----------------|----|----|------|--|---------------|------------|--|-------------------------------------|
| 寛政4年<br>9月13日  | 22 |    |      | 清涼殿二出御、明月ヲ御覧アラセラル  | 冷泉中納言         |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |
| 寛政4年<br>9月24日  | 22 | 内裏 | 月次御会 | 紅葉：龍田姫こゝろの色をみせつゝそみねにも<br>尾にもそむるもみぢは、厭恔：今はたゞいとほ<br>るゝ身をいとふまでさてしもつらき中となりぬ<br>る<br>我中は逢事波に乱あしのうきふしそひて朽やは<br>てなん<br>近習衆と「十八史略」の会（会談、翰講）<br>光格御製部分は白紙（記録ナシ） | 冷泉中納言<br>為則朝臣 |            |  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政四年」<br>(124-202) |
| 寛政4年<br>9月26日  | 22 | 内裏 | 当座御会 | 組題20首（3字<br>題）光格：奇盧<br>恔   | 為則朝臣          |            |  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政四年」<br>(124-202) |
| 寛政4年<br>10月2日  | 22 |    |      | 近習衆と「十八史略」の会（会談、翰講）  |               |            |  | 藤田覚「江戸時代の天<br>皇」                    |
| 寛政4年<br>10月24日 | 22 | 内裏 | 月次御会 | 晴雨雲、残菊、<br>海辺松   | 為則朝臣          | 冷泉中納言      |  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政四年」<br>(124-202) |
| 寛政4年<br>11月4日  | 22 |    |      | 近習衆と「貞観政要」の会（会談、翰講）  |               |            |  | 藤田覚「江戸時代の天<br>皇」                    |
| 寛政4年<br>11月11日 | 22 |    |      | 春日祭ヲ行ハル  |               |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |
| 寛政4年<br>11月12日 | 22 |    |      | 近習衆と「貞観政要」の会（会談、翰講）  |               |            |  | 藤田覚「江戸時代の天<br>皇」                    |
| 寛政4年<br>11月20日 | 22 |    |      | 新嘗祭ヲ行ハル、神嘉殿代二出御アラセラル   |               |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |
| 寛政4年<br>11月21日 | 22 |    |      | 豊明節会ヲ行ハル、出御アラセラル   |               |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |
| 寛政4年<br>11月23日 | 22 |    |      | 近習衆と「貞観政要」の会（会談、翰講）  |               |            |  | 藤田覚「江戸時代の天<br>皇」                    |
| 寛政4年<br>11月24日 | 22 | 内裏 | 月次御会 | 組題100首（2～<br>4字題）光格：<br>暁立春、浦月<br>晴立春：のどかなるひかりをみせて暁の深山か<br>つらはるにかゝれる、浦月：田子の浦や波路く<br>もらぬ月かけにかずさへみゆる三保の松ばら   | 飛鳥井中<br>納言    | 右兵衛督       |  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政四年」<br>(124-202) |
| 寛政4年<br>12月9日  | 22 |    |      | 近習衆と「貞観政要」の会（会談、翰講）  |               |            |  | 藤田覚「江戸時代の天<br>皇」                    |
| 寛政4年<br>12月13日 | 22 |    |      | 内侍所臨時御神楽ヲ行ハル、御拜竟ツツ和琴ノ<br>御所作アラセラル  |               |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |
| 寛政4年<br>12月16日 | 22 |    |      | 大曲御伝授アリ、備中介山井景貴、之ヲ授ケ奉<br>ル   |               |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |
| 寛政4年<br>12月24日 | 22 | 内裏 | 月次御会 | 歳暮月、歳暮<br>雪、歳暮梅<br>光格御製部分は白紙（記録ナシ）   | 民部卿           | 冷泉前中<br>納言 |  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政四年」<br>(124-202) |
| 寛政5年<br>1月1日   | 23 |    |      | 四方拜ヲ行ハル、出御アラセラル、元日節会ヲ<br>行ハル、出御アラセラル   |               |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |
| 寛政5年<br>1月2日   | 23 |    |      | 大床子御膳ヲ供ス、出御アラセラル   |               |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |
| 寛政5年<br>1月5日   | 23 |    |      | 千秋万歳ヲ御覧アラセラル   |               |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |
| 寛政5年<br>1月7日   | 23 |    |      | 白馬節会ヲ行ハル、出御アラセラル   |               |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |

| 年月日           | 年齢 | 御会名             | 場所 | 歌題                            | 歌題 | 光格天皇出詠和歌および事項   | 題者                 | 奉行                | その他の諸役   | 出典                                  | 備考  |
|---------------|----|-----------------|----|-------------------------------|----|---|--------------------|-------------------|--|-------------------------------------|---|
| 寛政5年<br>1月8日  | 23 |                 |    |                               |    | 後七日御修法並二大元帥法ヲ行ハル、十四日、<br>両法結願ナリ   |                    |                   |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |   |
| 寛政5年<br>1月11日 | 23 |                 |    |                               |    | 神宮奏事始ヲ行ハル   |                    |                   |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |   |
| 寛政5年<br>1月16日 | 23 |                 |    |                               |    | 踏歌節会ヲ行ハル、出御アラセラレズ   |                    |                   |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |   |
| 寛政5年<br>1月19日 | 23 |                 |    |                               |    | 南庭ニ於テ舞御覽アリ  |                    |                   |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |   |
| 寛政5年<br>1月21日 | 23 |                 |    |                               |    | 賀茂奏事始ヲ行ハル   |                    |                   |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |   |
| 寛政5年<br>1月24日 | 23 | 公堂<br>和歌御会<br>始 | 内裏 | 春菜日暖                          |    | 草も木もはるぞとしるやあまつ空てらす日かげ<br>のどかかなるより   | 冷泉前中<br>納言為章<br>卿  | 藤谷右兵<br>衛督為教<br>卿 | 読師：勸修寺按察前大納言経逸<br>卿、講師：胤定朝臣（広橋頭<br>成卿、講師：明日香井中納言雅<br>言伊光卿、（四）持明院前中納<br>言宗時卿、（五）冷泉前中納言<br>為章卿、（三）庭田中納言重綱<br>卿、（二）三条西大納言廷季卿、<br>藤谷右兵衛督為教卿、（雅威歌<br>発言）綾小路宮内卿俊寛卿 | 国史館書館「内裏和歌<br>御会 寛政五年」<br>(124-202) | 女官、出詠                                     |
| 寛政5年<br>2月4日  | 23 |                 |    |                               |    | 上丁御講釈アリ   |                    |                   |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |   |
| 寛政5年<br>2月6日  | 23 | 和歌当座御会          | 内裏 | 組題30首（2～<br>3字題）光格；<br>朝子日    |    | ねのひととて今日ひくまつけははるさむさびあざげの<br>しもを千世のはつはる  | 飛鳥井中<br>納言雅威<br>卿  | 冷泉民部<br>卿為泰卿      | 講師：為則朝臣（冷泉少将）  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政五年」<br>(124-202) | 後嵯町院、出詠。<br>「光格天皇実録」に<br>よれば、振講は行わ<br>れず。 |
| 寛政5年<br>2月21日 | 23 |                 |    |                               |    | 春日祭ヲ行ハル   |                    |                   |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |   |
| 寛政5年<br>2月22日 | 23 | 水無瀬宮御法楽         | 内裏 | 組題20首（2字<br>題）光格；山霞           |    | 朝がすみのどかこはるを水無瀬山山もとかけて<br>立わたるらし   | 為則朝臣<br>（冷泉少<br>将） | 冷泉前中<br>納言為章<br>卿 | 講師：胤定朝臣（広橋頭成）  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政五年」<br>(124-202) |   |
| 寛政5年<br>2月24日 | 23 | 月次御会            | 内裏 | 組題100首（3<br>字題）光格；早<br>春雪、水辺菊 |    | 早春雪：春きぬとおもふばかりに空さえてちり<br>かふ雪も花とこそみれ、水辺菊：昨上の浜辺の<br>秋もおもひやるいりのみぎはの白さくの花   | 冷泉民部<br>卿為泰卿       | 日野中納<br>言實矩卿      |  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政五年」<br>(124-202) |   |
| 寛政5年<br>2月25日 | 23 | 聖廟御法楽           | 内裏 | 組題50首（2～<br>4字題）光格；<br>初梅     |    | 初梅：のどけさは難波のはるもへだてずよ咲初<br>てにははる庭の梅が香   | 飛鳥井中<br>納言雅威<br>卿  | 飛鳥井中<br>納言雅威<br>卿 | 講師：為則朝臣<br>(124-202)   | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政五年」<br>(124-202) |   |
| 寛政5年<br>3月13日 | 23 | 当座御会            | 内裏 | 組題20首（2～<br>3字題）光格；<br>契久恋    |    | 月日へておもへばつらし今こんとちざりし人の<br>音信もせず  | 為則朝臣               | 藤谷右兵<br>衛督為教<br>卿 |  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政五年」<br>(124-202) |   |
| 寛政5年<br>3月24日 | 23 | 月次御会            | 内裏 | 春日遅、残鶯、<br>寄舟恋                |    | 春日遅：青柳の千すじのいとをいくかへりなが<br>きはる日にくりいだすらん、残鶯：花のなごり<br>なれもしたややはるたけてさびしき枝に鶯のな<br>く、寄舟恋：人につあふみの海の捨小舟か<br>たのつらぬのなまへつればき | 冷泉前中<br>納言為章<br>卿  | 飛鳥井中<br>納言雅威<br>卿 |  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政五年」<br>(124-202) |   |

光格天皇主催御会和歌年表一寛政期編

|               |    |    |  |       |   |                   |  |  |  |         |                                     |                      |  |
|---------------|----|----|--|-------|---|-------------------|--|--|--|---------|-------------------------------------|----------------------|--|
| 寛政5年<br>3月25日 | 23 |    |  |       | 日光裏照宮嘗幣発遣日時定ヲ行ハル  |                   |  |  |  |         | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |                      |  |
| 寛政5年<br>4月16日 | 23 |    |  |       | 小御所ニ於テ内侍所御綱ヲ行ハル   |                   |  |  |  |         | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |                      |  |
| 寛政5年<br>4月17日 | 23 |    |  |       | 内侍所臨時神楽ヲ行ハル、出御、笛ノ御所作<br>アラセラル   |                   |  |  |  |         | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |                      |  |
| 寛政5年<br>4月20日 | 23 |    |  |       | 内侍所臨時神楽ヲ行ハル、出御アラセラル   |                   |  |  |  |         | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |                      |  |
| 寛政5年<br>4月23日 | 23 |    |  |       | 賀茂祭ヲ行ハル   |                   |  |  |  |         | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |                      |  |
| 寛政5年<br>4月24日 | 23 | 内裏 |  | 月次御会  | 月前郭公：なれも今月すむ空をあかざとやざや<br>かに名の山ほとゝさす、庭裏草：はらふやと<br>見るほどもなく生そむしてしげりありぬる庭の夏<br>草                                    | 冷泉前中<br>納言為章<br>卿 |  |  |  |         | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政五年」<br>(124-202) |                      |  |
| 寛政5年<br>4月24日 | 23 |    |  |       | 是ヨリ先、刑部卿徳川治国、寛ス、仍ツテ是日、<br>内々、物音ヲ停メラル  |                   |  |  |  |         | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |                      |  |
| 寛政5年<br>5月9日  | 23 |    |  | 月次御会  | 皇女壽賀宮、寛ス、仍ツテ是日ヨリ三箇日間、<br>物音ヲ停メラル  |                   |  |  |  |         | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |                      |  |
| 寛政5年<br>5月24日 | 23 | 内裏 |  | 月次御会  | 光格御製部分は白紙（記録ナシ）   | 飛鳥井中<br>納言雅威<br>卿 |  |  |  |         | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政五年」<br>(124-202) |                      |  |
| 寛政5年<br>6月24日 | 23 | 内裏 |  | 月次御会  | 鵜河：夕闇にくだすかゞりも木井川こぶねに<br>かゝるせゞのしらなみ、山：千早振神代開けし<br>むかしよりむいむもつこかぬよもの山々   | 冷泉前中<br>納言為章<br>卿 |  |  |  |         | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政五年」<br>(124-202) |                      |  |
| 寛政5年<br>6月25日 | 23 | 内裏 |  | 聖藤御法楽 | 附更てけさより夏の衣手につらならなくよかふかぜ<br>ぞ涼しき   | 日野中納<br>言實矩卿      |  |  |  | 講師：胤定朝臣 | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政五年」<br>(124-202) |                      |  |
| 寛政5年<br>7月1日  | 23 |    |  |       | 是ヨリ先、六月二十四日、征夷大将軍徳川家齊<br>ノ男竹千代、逝去ス、仍ツテ是日三箇日間、物<br>音ヲ停メラル。是日、閑院宮ヨリ宇多天皇御所<br>持ノ笛ヲ献上セラル、仍ツテ是日、此御笛ヲ以<br>テ御所作アラセラル   |                   |  |  |  |         |                                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |  |
| 寛政5年<br>7月7日  | 23 | 内裏 |  | 御会    | セタのまちわびて渡るあまの河などわくくらはの<br>ちざりかかけん   | 冷泉前中<br>納言為章<br>卿 |  |  |  |         | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政五年」<br>(124-202) | 後醍醐院、女官、出<br>詠       |  |
| 寛政5年<br>7月17日 | 23 |    |  |       | 天曹地府祭ノ都状ヲ進献セラル  |                   |  |  |  |         | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |                      |  |
| 寛政5年<br>7月24日 | 23 | 内裏 |  | 月次御会  | 樽：起出てめづるまあれなあさがけの藤にさけ<br>るはなのひととき、鹿：かげとともにもすみのほ<br>るらしあきのよの外山の月に輝しかのこ糸、<br>瓶：こびびし露のみだれのほはていまだまくず<br>かはらのうらみとぞなる | 日野中納<br>言實矩卿      |  |  |  |         | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政五年」<br>(124-202) |                      |  |
| 寛政5年<br>8月15日 | 23 |    |  |       | 石清水放生会ヲ行ハル  |                   |  |  |  |         | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |                      |  |
| 寛政5年<br>8月24日 | 23 | 内裏 |  | 月次御会  | 簾：春さむきまどのくわれたけ朝しもの小枝にま<br>だき来なくくぐひす、月：秋といへばねずして<br>いくよ見るもあかし空行月のてりまさるかけ   | 飛鳥井中<br>納言雅威<br>卿 |  |  |  |         | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政五年」<br>(124-202) |                      |  |

| 年月日            | 年齢 | 御会名     | 場所 | 歌題                             | 事項   | 題者           | 奉行                | その他の諸役   | 出典                                 | 備考  |
|----------------|----|---------|----|--------------------------------|--|--------------|-------------------|--|------------------------------------|-----|
| 寛政5年<br>8月28日  | 23 |         |    |                                | 光格天皇出詠和歌および事項<br>延暦寺勸進会アリ、勸修寺差遣セラル。是日、<br>御樂始ヲ行ハル  |              |                   |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻               |     |
| 寛政5年<br>9月11日  | 23 |         |    |                                | 伊勢例幣発遣ノ儀アリ   |              |                   |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻               |     |
| 寛政5年<br>9月13日  | 23 | 御当座     | 内裏 | 組踊30首(3~<br>5字題)光格:<br>九月十二夜   | あかすも見るかひあひやれや名にしあふよをなが<br>月のさやかなるかけ  | 冷泉民部<br>卿為泰卿 | 日野中納<br>言實相卿      |  | 国凶書館「内裏和歌<br>御会 寛政五年」<br>(124-202) | 詩歌会 |
| 寛政5年<br>9月20日  | 23 | 後桜町院に入門 |    | 奇遣祝                            | (合点) 八雲たつその神のよのみかよしよしさか<br>へひさしをししまのみち、あふけなを神代へ<br>たてぬししまのみちのさかへとときはかきは<br>に                                       |              |                   | 東山御文庫「後桜町天<br>皇宸翰光格天皇御製御<br>写」(宮内庁書陵部所<br>蔵東山御文庫マイクロ<br>フィルムP6539 107-<br>8-9) | 後桜町院に「奇遣<br>祝」歌を勅書と共に<br>提出        |     |
| 寛政5年<br>9月24日  | 23 | 御月次     | 内裏 | 紅葉浅深、対菊<br>惜秋、瀧水乱糸             | 光格御製部分は白紙(記録ナシ)  | 冷泉前中<br>卿    | 飛鳥井中<br>納言雅威<br>卿 |  | 国凶書館「内裏和歌<br>御会 寛政五年」<br>(124-202) |     |
| 寛政5年<br>10月3日  | 23 |         |    |                                | 玄精ノ儀アリ   |              |                   |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻               |     |
| 寛政5年<br>10月12日 | 23 |         |    |                                | 盛化門院ノ正忌ニ依リ、般舟三昧院於テ御法事<br>ヲ行ハル  |              |                   |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻               |     |
| 寛政5年<br>10月24日 | 23 | 月次御会    | 内裏 | 組踊100首(2~<br>4字題)光格:<br>夕葵葉、竹雪 | 夕葵葉:今朝までは襦にめでは紅葉ほもさそふ<br>とやふくゆふ風のご糸、竹雪:降つも雪をお<br>もげにくれけのみどりもつむけさの朝戸出   | 為則朝臣         | 冷泉中納<br>言為章卿      |  | 国凶書館「内裏和歌<br>御会 寛政五年」<br>(124-202) |     |
| 寛政5年<br>10月29日 | 23 |         |    |                                | 後桃園天皇ノ内々ノ聖忌ニ依リ、般舟三昧院ニ<br>於テ施餼鬼ヲ行ハル   |              |                   |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻               |     |
| 寛政5年<br>11月1日  | 23 |         |    |                                | 忌火御餼ヲ供ス、出御アラセラル  |              |                   |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻               |     |
| 寛政5年<br>11月6日  | 23 |         |    |                                | 神祇官代ニ於テ小忌ト定ヲ行ハル、又、豊明節<br>会御点アリ   |              |                   |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻               |     |
| 寛政5年<br>11月7日  | 23 |         |    |                                | 春日祭ヲ行ハル  |              |                   |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻               |     |
| 寛政5年<br>11月9日  | 23 |         |    |                                | 後桃園天皇ノ聖忌ニ依リ、般舟三昧院ニ於テ御<br>供養ヲ行ハル  |              |                   |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻               |     |
| 寛政5年<br>11月14日 | 23 |         |    |                                | 新嘗祭ヲ行ハル  |              |                   |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻               |     |
| 寛政5年<br>11月15日 | 23 |         |    |                                | 豊明節会ヲ行ハル、出御アラセラル   |              |                   |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻               |     |
| 寛政5年<br>11月24日 | 23 | 月次御会    | 内裏 | 椎葉嵐、雪似<br>花、会後恋                | 椎葉嵐:木々はみなさそひ黙せし山あらしのこ<br>糸をのこせるみねの椎葉、雪似花:香をそへむ<br>あざ風もがなしら雪のつもる梢はなのおもか<br>げ、会後恋:人よいかにか又のあふよをちぎりし<br>もおもへばつゞく年のへにけり | 飛鳥井中<br>卿    | 藤谷右兵<br>衛督為敦<br>卿 | 国凶書館「内裏和歌<br>御会 寛政五年」<br>(124-202)   |                                    |     |
| 寛政5年<br>12月2日  | 23 |         |    |                                | 内侍所臨御神樂ヲ行ハル、御風氣ニ依リ、出<br>御アラセラル   |              |                   |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻               |     |

光格天皇主催御会和歌年表―寛政期編

|                |    |  |    |                           |   |          |           |  |         |  |                              |         |
|----------------|----|--|----|---------------------------|---|----------|-----------|--|---------|--|------------------------------|---------|
| 寛政5年<br>12月5日  | 23 |  |    |                           | 来七日、後桜町上皇ヨリ天に遠波御伝授アラセラルルニ依り、無異御終了ノ御祈ヲ、是日ヨリ三箇日間、内侍所ニ於テ行ハル                                |          |           |  |         |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻         |         |
| 寛政5年<br>12月7日  | 23 |  |    |                           | 七日、後桜町上皇ヨリ天に遠波御伝授アラセラル  |          |           |  |         |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻         |         |
| 寛政5年<br>12月9日  | 23 |  |    |                           | 一条院尊映親王、葉ズ、仍ツテ是日ヨリ三箇日間ノ座朝仰セ出サレ  |          |           |  |         |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻         |         |
| 寛政5年<br>12月22日 | 23 |  | 内裏 | 細題30首(2~3字題)光格; 早春松       | 花鳥のいろいろかははまだき園生にも春をどりのまつの一しほ  | 冷泉民部卿為泰卿 | 冷泉前中納言為章卿 |  | 講師：胤定朝臣 |  | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政五年」(124-202)  | 後桜町院、出詠 |
| 寛政5年<br>12月24日 | 23 |  | 内裏 | 細題100首(1~4字題)光格; 立春、女郎花、鶴 | 立春：国ぶりのやはらぐてふことのは心の花のはるはきにけり、女郎花：女郎花たれを待らん秋の野に夕の露の玉かつらして、鶴：まつかけあひまにむれて此道のさかへよよはぶわかのつらづる | 冷泉民部卿為泰卿 | 為則朝臣      |  |         |  | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政五年」(124-202)  |         |
| 寛政5年<br>12月29日 | 23 |  |    |                           | 清談ヲ行ハル  |          |           |  |         |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻         |         |
| 寛政6年<br>1月1日   | 24 |  |    |                           | 四方拜、元日節会ヲ行ハル、出御アラセラレズ   |          |           |  |         |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻         |         |
| 寛政6年<br>1月2日   | 24 |  |    |                           | 大床子御膳ヲ供ス、出御アラセラル  |          |           |  |         |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻         |         |
| 寛政6年<br>1月5日   | 24 |  |    |                           | 披露始ヲ行ハル   |          |           |  |         |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻         |         |
| 寛政6年<br>1月7日   | 24 |  |    |                           | 白馬節会ヲ行ハル、出御アラセラル  |          |           |  |         |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻         |         |
| 寛政6年<br>1月8日   | 24 |  |    |                           | 紫宸殿ニ於テ後七日御修法ヲ、理性院本坊ニ於テ太元帥法ヲ行ハル、十四日、両法結願ナリ   |          |           |  |         |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻         |         |
| 寛政6年<br>1月11日  | 24 |  |    |                           | 神宮奏事始アリ、小御所ニ出御アラセラル   |          |           |  |         |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻         |         |
| 寛政6年<br>1月16日  | 24 |  |    |                           | 踏歌節会ヲ行ハル、出御アラセラレズ   |          |           |  |         |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻         |         |
| 寛政6年<br>1月17日  | 24 |  |    |                           | それぞれ光格天皇に誓状と「寄道祝」歌を提出して入門手續きをとる   |          |           |  |         |  | 破田帝子「近世雅文壇の研究 光格天皇と賀茂季鷹を中心に」 |         |
| 寛政6年<br>1月19日  | 24 |  |    |                           | 鶴包丁アリ、次ニ舞御覧アリ   |          |           |  |         |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻         |         |
| 寛政6年<br>1月21日  | 24 |  |    |                           | 賀茂奏事始アリ   |          |           |  |         |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻         |         |

| 年月日           | 年齢 | 御会名                                | 場所 | 歌題                                      | 光格天皇出詠和歌および事項   | 題者                 | 奉行                | その他の諸役  | 出典                                  | 備考             |
|---------------|----|------------------------------------|----|---|---|--------------------|-------------------|---|-------------------------------------|----------------|
| 寛政6年<br>1月24日 | 24 | 公事和歌御会始                            | 内裏 | 竹有佳色                                    | かは竹のながかれてたえぬ言のはの世々のさかへ<br>をみどりなるかけ  | 為則朝臣<br>〔冷泉少<br>将〕 | 為則朝臣              | 歌師：今出川大納言重頼卿、講<br>師：胤定朝臣〔広橋頭弁〕、発<br>声：庭田中納言重頼卿、三条西大<br>広橋前大納言伊光卿、三條西大<br>納言廷季卿、飛鳥井中納言雅成<br>卿、〔発声発言〕持明院前中<br>納言宗時卿、久世幸相通原卿、<br>藤谷右兵衛督為教卿、冷泉三位<br>為訓卿〔初度〕 | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政六年」<br>(124-202) | 後醍醐院、女官、出<br>詠 |
| 寛政6年<br>2月2日  | 24 |                                    |    | 春日祭行ハル                                  |   |                    |                   |   | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |                |
| 寛政6年<br>2月5日  | 24 | 和歌当座御会                             | 内裏 | 組題30首(3字<br>題)光格：松雪<br>深                | 今朝のまは花を見てしもふまゝにすぎたはか<br>りの松のしら雪   | 飛鳥井中<br>納言雅成<br>卿  | 為則朝臣              | 講師：為則朝臣   | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政六年」<br>(124-202) | 後醍醐院、出詠        |
| 寛政6年<br>2月22日 | 24 | 水無瀬宮御法楽                            | 内裏 | 組題20首(1~<br>2字題)光格：<br>鶯                | はるを>のが時ぞとしるや朝日かげがすめはき<br>晴つぐひすのこゑ   | 冷泉民部<br>卿為泰卿       | 日野中納<br>言實矩卿      | 講師：胤定朝臣   | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政六年」<br>(124-202) |                |
| 寛政6年<br>2月24日 | 24 | 月次御会                               | 内裏 | 組題100首(2~<br>5字題)光格：<br>山立、春、小鷹<br>狩、磯浪 | 山立春：関の戸のあくるひかりものどかにては<br>るの立くるあふさかの山、小鷹狩：鷹人の鳴る<br>秋や露しけささが野のはらの秋のゆふ暮、磯<br>浪：花紅葉其折々の色もやし磯浪は波のみるめ<br>ばかりに                                       | 冷泉前中<br>納言為章<br>卿  | 藤谷右兵<br>衛督為教<br>卿 |   | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政六年」<br>(124-202) |                |
| 寛政6年<br>2月25日 | 24 | 聖廟御法楽                              | 内裏 | 組題50首(2~<br>3字題)光格：<br>花満山              | 山桜さかりなりけり道かへてわくるにおなじ花<br>のしらくも  | 飛鳥井中<br>納言雅成<br>卿  | 飛鳥井中<br>納言雅成<br>卿 | 講師：通知朝臣〔初度〕   | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政六年」<br>(124-202) |                |
| 寛政6年<br>3月7日  | 24 | 欣子内親王天皇<br>后とし中宮とす<br>る重命を作らせ<br>る |    |   | 此日(寛政六年三月七日)無品内親王(先帝皇<br>女諱欣子)有冊命皇后之事(中略)卯刺許大<br>臣・権大納言(実祖)・飛鳥井中納言・左大辨<br>宰相〔宛定〕等参伏座、奉行兼事胤定朝臣出陣<br>仰云、以無品内親王可為中宮之由令作宣命云<br>〔欣子内親王立后記(篤長卿記別記)〕 |                    |                   | 宮内庁「皇室制度史料<br>后妃一」(吉川弘文館、<br>昭和62年)   |                                     |                |
| 寛政6年<br>3月24日 | 24 | 月次御会                               | 内裏 | 花久盛、松藤、<br>寄鳥恋                          | 花久盛：吹風もゆたかななる世のはるとしるくも<br>ゐの花ぞさかりふりせぬ、松藤：松がえにちぎ<br>りかほして藤かつらいくよのはるをかけてさく<br>らん、寄鳥恋：まてはしいはなきならずは心せ<br>よわかれにつらき鳥のこゑこゑ                           | 為則朝臣               | 冷泉前中<br>納言為章<br>卿 |   | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政六年」<br>(124-202) |                |
| 寛政6年<br>3月28日 | 24 |                                    |    |   | 日光東照宮奉幣祭連日時定ヲ行ハル  |                    |                   |   | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |                |
| 寛政6年<br>4月1日  | 24 |                                    |    |   | 日光東照宮奉幣ヲ祭連セラレ   |                    |                   |   | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |                |
| 寛政6年<br>4月4日  | 24 |                                    |    |   | 雅楽始ヲ行ハル、等ノ御所作アラセラレ  |                    |                   |   | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |                |
| 寛政6年<br>4月16日 | 24 |                                    |    |   | 賀茂祭ヲ行ハル   |                    |                   |   | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |                |

光格天皇主催御会和歌年表―寛政期編

|               |    |  |    |   |                   |                    |             |  |  |   |
|---------------|----|--|----|---|-------------------|--------------------|-------------|--|--|---|
| 寛政6年<br>4月24日 | 24 | 月次御会   | 内裏 | 組題100首(3~5字題) 光格:<br>月前御会、野夕立、夏稀恋                                       | 飛鳥井中<br>納言雅威<br>卿 | 日野中納言<br>實矩卿       |             | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政六年」(124-202)                    |  |   |
| 寛政6年<br>5月24日 | 24 | 月次御会   | 内裏 | 梅雨、螢、遠村   | 冷泉前中<br>納言為章<br>卿 | 藤谷右兵衛<br>衛督為敦<br>卿 |             | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政六年」(124-202)                    |  |   |
| 寛政6年<br>6月24日 | 24 | 月次御会   | 内裏 | 組題100首(3~6字題) 光格:<br>(春) 塩蘆浦、<br>(夏) 猪名野、<br>(雑) 不盡山                    | 冷泉前中<br>納言為章<br>卿 | 冷泉前中<br>納言為章<br>卿  |             | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政六年」(124-202)                    |  |   |
| 寛政6年<br>6月25日 | 24 | 聖廟御法楽  | 内裏 | 組題50首(1字題) 光格: 泉  | 為朝朝臣<br>冷泉少将      | 為朝朝臣<br>冷泉少将       | 講師: 黄董(烏丸弁) | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政六年」(124-202)                    |  |   |
| 寛政6年<br>6月30日 | 24 |  |    | 清祇アリ  |                   |                    |             | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻                               |  |   |
| 寛政6年<br>夏     | 24 | 御百首  |    | 兼題(2~4字題の100首)。光格天皇が1題につき2首提出。後桜町院がそのうち1首に合点して返却                        |                   |                    |             | 東山御文庫「後桜町天皇宸翰光格天皇御製御写」(107-8-10) (マイクログ P6640) |  | 後桜町院が添削                                 |
| 寛政6年<br>7月6日  | 24 |  |    | 一品典に親王ノ病ニ依り、内侍所ニ於テ千反楽ヲ行ハル、夜露ス   |                   |                    |             | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻                               |  | 典に親王は「旧年より御中風」(敬養卿記)                    |
| 寛政6年<br>7月6日  | 24 | 光格天皇の喪父<br>閑院宮典に親王<br>が没62歳で薨<br>去。内裏の七夕<br>御会は中止さ<br>れ、以後1年間<br>は内裏御会なし |    | 6月25日聖廟御法楽の御会記録の後の遊紙に「(七月六日)七夕御会被止(依御実父典に親王薨去也。一聞之間、御心喪ニ付七月八日後無御会)」と墨書。 |                   |                    |             | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政六年」(124-202)                    |  |   |
| 寛政6年<br>7月7日  | 24 |  |    | 去夜、一品典に親王、暮ス、仍ツテ六日ヨリ五箇日間ノ藤朝仰セ出サレ、是日、七夕歌御会ヲ延引ス                           |                   |                    |             | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻                               |  | 典に親王は「昨夜去夜、一品典に親王(六十二歳)令薨結云々」(柳原均光日記次記) |
| 寛政6年<br>7月12日 | 24 |  |    | 故典に親王ノ入棺ノ儀ヲ行フニ依リ、禁中、仙洞、女院、中宮等悉ク齋籠仰セ出サレ                                  |                   |                    |             | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻                               |  |   |
| 寛政6年<br>7月20日 | 24 |  |    | 桃園天皇ノ三十三回御忌ニ依リ、是日ヨリ二箇日間、泉浦寺並二般舟三昧院ニ於テ御法事ヲ行ハル                            |                   |                    |             | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻                               |  |   |
| 寛政6年<br>7月21日 | 24 |  |    | 蘆山寺ニ於テ御父典に親王ノ葬儀アリ、是日ヨリ十三箇日間、鑿削ヲ著御アラセラル                                  |                   |                    |             | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻                               |  |   |
| 寛政6年<br>7月24日 | 24 |  |    | 典に親王ノ初七日忌ニ依リ、蘆山寺ニ於テ御法事ヲ行ハル  |                   |                    |             | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻                               |  |   |

| 年月日                       | 年齢 | 御会名 | 場所 | 歌題 | 光格天皇出詠和歌および事項  | 題者 | 奉行 | その他の諸役 | 出典   | 備考      |
|---------------------------|----|-----|----|----|--|----|----|--------|--|---------|
| 寛政6年<br>8月2日              | 24 |     |    |    | 典仁親王ノ四七日忌ニ依リ、蘆山寺ニ於テ御法<br>事ヲ行ハル                             |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                                     |         |
| 寛政6年<br>8月4日              | 24 |     |    |    | 是夜、鑓針ヲ脱御アラセラル、又、御職吉書御<br>覧アリ                               |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                                     |         |
| 寛政6年<br>8月9日              | 24 |     |    |    | 典仁親王ノ七七忌ニ依リ、蘆山寺ニ於テ御法<br>事ヲ行ハル                              |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                                     |         |
| 寛政6年<br>8月10日             | 24 |     |    |    | 是日ヨリ御魚味ヲ供ス   |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                                     |         |
| 寛政6年<br>9月11日             | 24 |     |    |    | 伊勢例幣苑遣ノ儀アリ   |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                                     |         |
| 寛政6年<br>9月15日             | 24 |     |    |    | 石清水放生会ヲ追行セラル、觸縁ニ依リ延引セ<br>シ所ナリ                              |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                                     |         |
| 寛政6年<br>10月9日             | 24 |     |    |    | 御心裏中ニ依リ、玄緒ノ儀ヲ行ハレス  |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                                     |         |
| 寛政6年<br>10月12日            | 24 |     |    |    | 盛化門院ノ忌日ニ依リ、般舟三昧院ニ於テ御法<br>事ヲ行ハル                             |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                                     |         |
| 寛政6年<br>11月9日             | 24 |     |    |    | 般舟三昧院ニ於テ御経供養ヲ行ハル   |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                                     |         |
| 寛政6年<br>11月19日            | 24 |     |    |    | 御心裏中ニ依リ、新嘗祭ヲ行ハレス、吉田家ニ<br>於テ新嘗御祈ヲ行ハル                        |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                                     |         |
| 寛政6年<br>11月24日            | 24 |     |    |    | 春日祭ヲ行ハル  |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                                     |         |
| 寛政6年<br>11月24日<br>間11月24日 | 24 |     |    |    | 新造内裏袴管殿ノ賢聖障子ノ本文ヲ張上ゲラ<br>ル、書博士岡本保季、之ヲ書ス                     |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                                     |         |
| 寛政6年<br>12月30日            | 24 |     |    |    | 清献アリ   |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                                     |         |
| 寛政6年                      | 24 | 御百首 |    |    | 後桜町院に提出  |    |    |        | 東山御文庫「後桜町天<br>皇宸翰光格天皇御製御<br>写」(107-8-10)(マイ<br>クロ P6540) | 後桜町院が添削 |
| 寛政7年<br>1月1日              | 25 |     |    |    | 四方拜、御座ヲ設クルモ、出御アラセラレス、<br>御心裏中ニ依リテナリ、大床子御膳ヲ供ス、元<br>日節会ヲ行ハレス |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                                     |         |
| 寛政7年<br>1月5日              | 25 |     |    |    | 千秋万歳並ニ二類引御覧ヲ停ム、御心裏中ニ依リ<br>テナリ、是日、披露始ヲ行ハル                   |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                                     |         |
| 寛政7年<br>1月7日              | 25 |     |    |    | 白馬ノ御覧アラセラル、但、御心裏中ニ依リ、<br>節会ヲ行ハレス                           |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                                     |         |
| 寛政7年<br>1月8日              | 25 |     |    |    | 南殿ニ於テ後七日御修法ヲ、理性院本坊ニ於テ<br>太元帥法ヲ行ハル、十四日、阿法結願ナリ               |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                                     |         |
| 寛政7年<br>1月11日             | 25 |     |    |    | 神宮奏事始ヲ行ハル、小御所東廂御座ニ出御ア<br>ラセラル、御心裏中ニ依リ、御拜アラセラレス             |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                                     |         |
| 寛政7年<br>1月19日             | 25 |     |    |    | 御心裏中ニ依リ、舞楽御覧ヲ停メラル  |    |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                                     |         |



光格天皇主催御会和歌年表―寛政期編

|               |    |               |    |                          |                                   |   |   |                                     |          |  |  |                      |  |
|---------------|----|---------------|----|--------------------------|-----------------------------------|---|---|-------------------------------------|----------|--|--|----------------------|--|
| 寛政7年<br>1月21日 | 25 |               |    |                          |                                   | 賀茂事始ヲ行ハル、御拜アラセラル  |   |                                     |          |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |  |
| 寛政7年<br>2月1日  | 25 |               |    |                          |                                   | 閩東使大友式部大輔、参内ス、出御アラセラル、<br>天盃ヲ賜フ                                 |   |                                     |          |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |  |
| 寛政7年<br>2月2日  | 25 |               |    |                          |                                   | 春日祭ヲ行ハル   |   |                                     |          |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |  |
| 寛政7年<br>2月18日 | 25 |               |    |                          |                                   | 元室町通下長者町二火災アリ、内裏、近キニヨ<br>リ他處ニ行幸アラセラレントス、但、少時ニシ<br>テ鐘火ス、仍ツテ還幸ヲ停ム |   |                                     |          |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |  |
| 寛政7年<br>3月3日  | 25 |               |    |                          |                                   | 御心裏中ニ依リ、鬮籍ヲ行ハレズ   |   |                                     |          |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |  |
| 寛政7年<br>3月4日  | 25 |               |    |                          |                                   | 法隆寺殿聖徳太子像参内ニ就キ、太子像、宝物<br>等ヲ御覧アラセラル                              |   |                                     |          |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |  |
| 寛政7年<br>3月16日 | 25 |               |    |                          |                                   | 松尾祭ヲ行ハル   |   |                                     |          |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |  |
| 寛政7年<br>3月16日 | 25 |               |    |                          |                                   | 稲荷祭ヲ行ハル   |   |                                     |          |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |  |
| 寛政7年<br>3月25日 | 25 |               |    |                          |                                   | 日光東照宮奉幣発遣日時定ヲ行ハル  |   |                                     |          |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |  |
| 寛政7年<br>4月16日 | 25 |               |    |                          |                                   | 賀茂祭ヲ行ハル   |   |                                     |          |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |  |
| 寛政7年<br>6月30日 | 25 |               |    |                          |                                   | 来月六日、御父典仁親王ノ一周忌ニ依リ、是日<br>ヨリ御精進アラセラル                             |   |                                     |          |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |  |
| 寛政7年<br>7月7日  | 25 |               |    |                          |                                   | 御心裏大祓日時定ヲ行ハル、是日、七夕御会<br>ヲ延引ス                                    |   |                                     |          |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |  |
| 寛政7年<br>7月10日 | 25 |               |    |                          |                                   | 建礼門ニ於テ御心裏大祓ヲ行ハル、次ニ御禊<br>ノ儀アリ、大床子御膳ヲ供ス、夜ニ入り吉書御<br>覧アリ            |   |                                     |          |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |  |
| 寛政7年<br>8月15日 | 25 |               |    |                          |                                   | 石清水放生会ヲ行ハル  |   |                                     |          |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |  |
| 寛政7年<br>8月24日 | 25 | (公宴)和歌御<br>会始 | 内裏 | 庭上鶴                      | すみなれていく万代をちぎるらむわがこゝの重<br>のにはのとも鶴  | 民部卿<br>飛鳥井中<br>納言准威<br>威卿<br>(冷泉為<br>泰卿)                        | 講師：広橋前大納言(伊光卿)、<br>講師：美光朝臣(正親町殿中符<br>ノ初度)、発声：源中納言(庭<br>田重嗣卿)、講唱：正親町大<br>納言(公明卿)、日野中納言(資<br>知卿)、満幸相(久世通根卿)、<br>右兵衛督(藤谷為教卿)、宮内<br>卿(綾小路俊資卿) | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政七年」<br>(124-202) | 中宮、女官、出詠 |  |  |                      |  |
| 寛政7年<br>8月28日 | 25 | 当座御会          | 内裏 | 細題30首(3字<br>題)光格・新秋<br>露 | 風のをといまだ吹かへぬ萩のはにまづあさきる<br>くをけるしら露  | 飛鳥井中<br>納言(准<br>威卿)   | 講師：資重(高丸弁)  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政七年」<br>(124-202) | 後桜町院、出詠  |  |  |                      |  |
| 寛政7年<br>9月11日 | 25 |               |    |                          | 伊勢例幣発遣ノ儀アリ                        |   |   |                                     |          |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |  |
| 寛政7年<br>9月13日 | 25 | 当座御会          | 内裏 | 細題30首(3字<br>題)光格・十三<br>夜 | 照まされ日本にのみ名を得たるこよひくもらぬ<br>ながかつきのかけ | 冷泉前中<br>納言(為<br>章卿)   |   | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政七年」<br>(124-202) |          |  |  |                      |  |

| 年月日            | 年齢 | 御会名  | 場所 | 歌題  | 事項   | 題者          | 奉行          | その他の諸役                      | 出典               | 備考   |
|----------------|----|------|----|---|--|-------------|-------------|-----------------------------|------------------|--|
| 寛政7年<br>9月13日  | 25 |      |    | 清涼殿二出御、朝月アラセラル、是日、前内大臣久我信通、兼又、仍ツテ是夜ヨリ三箇日間ノ廢朝仰セ出サレ | 光格天皇出詠和歌および事項  |             |             |                             | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻 |  |
| 寛政7年<br>9月21日  | 25 |      |    | 開明門院ノ七回忌二依リ、般舟三昧院ニ於テ遣夜御法事ヲ行ハル                     |  |             |             |                             | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻 | 頭注「為奉朝皇孫賜五首去年典仁親王御慶云一人五首詠進之事恐為之由二首返上ト云々、然所自出度五首可詠詠進要被仰下賜二首ト云々」と墨書。 |
| 寛政7年<br>9月24日  | 25 | 月次御会 | 内裏 | 組題100首(1~4字題) 光格：立春、鹿、不達恋                         | 立春：旧年の雪げの塵はそれながらかすみて春の立かへるそら、鹿：つまをこぶおもひもさこそ長月のおり明の月にをしがなかくこ糸、不達恋：いつまでそよべるべもしらぬすて小舟あはてのうらのなみにこがれて     | 飛鳥井中納言(雅威卿) | 右兵衛督(藤合為教卿) | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政七年」(124-202) |                  |  |
| 寛政7年<br>9月28日  | 25 |      |    |   | 小御所二出御、管絃ヲ聴カセラル  |             |             |                             | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻 |  |
| 寛政7年<br>10月5日  | 25 |      |    |   | 後桃園天皇ノ十七回聖忌二依リ、是日ヨリ五箇日間、清涼殿ニ於テ御禮法講ヲ行ハル、出御アラセラル   |             |             |                             | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻 |  |
| 寛政7年<br>10月10日 | 25 |      |    |   | 明正天皇ノ百回聖忌二依リ、般舟三昧院並二泉清寺ニ於テ御法事ヲ行ハル、是日、又、盛化門院ノ十三回忌二依リ、禁裏ニ於テ三箇日間、御禮法講ヲ行ハル、出御アラセラル                       |             |             |                             | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻 |  |
| 寛政7年<br>10月14日 | 25 |      |    |   | 前關白從一位一條賴良、兼又、仍ツテ是日ヨリ三箇日間ノ廢朝仰セ出サレ、是日、左大臣鷹司政照、兵衛者ト為リ、内裏宣旨ヲ賜ハル   |             |             |                             | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻 |  |
| 寛政7年<br>10月21日 | 25 |      |    |   | 玄精ノ儀アリ   |             |             |                             | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻 |  |
| 寛政7年<br>10月24日 | 25 | 月次御会 | 内裏 | 晴雨、枯野、会恋  | 晴雨：いくたひか行かふくもそさためなきはるゝと見れば又しくれつゝ、枯野：あきの花のおもかけもなしのべはいまたゝ冬がれのいろばかりにて、会恋：おもひねの夢のちぎりもわづれぬをこよひうつゝにあぶぞうれしき | 為朝朝臣(冷泉少将)  | 日野中納言(實矩卿)  | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政七年」(124-202) |                  |  |
| 寛政7年<br>11月1日  | 25 |      |    |   | 忌火御飯ヲ供ス、是日、春日祭ヲ行ハル、御禮アリ  |             |             |                             | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻 |  |
| 寛政7年<br>11月7日  | 25 |      |    |   | 神祇官代ニ於テ新嘗祭ト定ヲ行ハル   |             |             |                             | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻 |  |
| 寛政7年<br>11月13日 | 25 | 当盛御会 | 内裏 | 組題20首(4字題) 光格：夜深聞鹿                                | なくしかのたかといさそなよそにきこたもの露もふかきよの空   | 民部卿(冷泉少将)   | 為朝朝臣(冷泉少将)  | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政七年」(124-202) |                  |  |
| 寛政7年<br>11月16日 | 25 |      |    |   | 左大臣鷹司政照ヲ関白ト為シ、隨身兵仗等ノ宣下アリ   |             |             |                             | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻 |  |
| 寛政7年<br>11月20日 | 25 |      |    |   | 新嘗祭ヲ行ハル、出御アラセラル  |             |             |                             | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻 |  |
| 寛政7年<br>11月21日 | 25 |      |    |   | 豊明節会ヲ行ハル、出御アラセラル   |             |             |                             | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻 |  |

光格天皇主催御会和歌年表―寛政期編

| 寛政7年<br>11月24日        | 25 | 月次御会                                    | 内裏 | 組題100首(2~4字題)光格・竹雪・山家風 | 光格天皇は、題のみで歌なし   | 冷泉前中納言(為章卿) | 為則朝臣(冷泉少将) | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政七年」(124-202) |
|-----------------------|----|---|----|------------------------|---|-------------|------------|-----------------------------|
| 寛政7年<br>11月28日        | 25 |   |    |                        | 内侍所ニ於テ五常楽千反ヲ奏セシメラル、恭禮門院ノ御舞ニ依リテナリ                          |             |            | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政七年」(124-202) |
| 寛政7年<br>11月30日        | 25 |   |    |                        | 恭禮門院、崩御アラセラル  |             |            | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |
| 寛政7年<br>12月13日        | 25 |   |    |                        | 是ヨリ先、十一月三十日、恭禮門院、崩御アラセラル、是日、内裏編織ナリ                        |             |            | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |
| 寛政7年<br>12月25日        | 25 |   |    |                        | 恭禮門院ノ遺令奏並ニ義護固固ノ事アリ、又、是日ヨリ五箇日間ノ廢朝仰セ出サレ                     |             |            | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |
| 寛政7年<br>12月30日        | 25 |   |    |                        | 開闢降陣、音楽警蹕、吉書御覽等アリ   |             |            | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |
| 寛政7年<br>11月晦日<br>~12月 | 25 | 11月晦日に恭禮門院(後桃園天皇生母)崩御。女院崩御により12月は内裏御会なし |    |                        | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政七年」(124-202)の裏表紙裏返しに「十一月晦日依女院崩御十二月無御会」と墨書。 |             |            | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政七年」(124-202) |
| 寛政8年<br>1月1日          | 26 |   |    |                        | 四方拜、御座ヲ設クルモ、出御アラセラレス、大床子御膳ヲ供ス、小朝拜、元日節会ヲ行ハレ行ハレス            |             |            | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |
| 寛政8年<br>1月8日          | 26 |   |    |                        | 編織中ニ依リ、太元帥法、並ニ後七日御修法ヲ行ハレス                                 |             |            | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |
| 寛政8年<br>2月4日          | 26 |   |    |                        | 披露始ヲ行ハル   |             |            | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |
| 寛政8年<br>2月7日          | 26 |   |    |                        | 神宮奏事始、賀茂奏事始ヲ行ハル   |             |            | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |
| 寛政8年<br>2月8日          | 26 |   |    |                        | 春日祭ヲ行ハル   |             |            | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |
| 寛政8年<br>2月10日         | 26 |   |    |                        | 南殿ニ於テ後七日御修法ヲ、理性院本坊ニ於テ太元帥法ヲ行ハル、十六日、後七日御修法結願ニ依リ、小御所ニ出御アラセラル |             |            | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |
| 寛政8年<br>2月11日         | 26 |   |    |                        | 中丁講釈ヲ行ハル、出御アラセラル  |             |            | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |
| 寛政8年<br>2月20日         | 26 |   |    |                        | 内侍所臨時御神楽ヲ行ハル、出御、御舞アラセラル                                   |             |            | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |
| 寛政8年<br>2月22日         | 26 | 水無瀬宮御法奏                                 | 内裏 | 組題20首(2字題)光格・山霞        | いにしへの妻もかやくと水無瀬山やまもとかすむ明ほの>空                               | 冷泉前中納言(為章卿) | 為則朝臣(冷泉少将) | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政八年」(124-202) |
| 寛政8年<br>2月23日         | 26 |   |    |                        | 妙心寺派南宗座元二靈聖妙徳禪師ノ諡号ヲ賜フ                                     |             |            | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |

| 年月日           | 年齢 | 御会名     | 場所 | 歌題                                      | 光格天皇出詠和歌および事項   | 題者                       | 奉行                  | その他の諸役   | 出典                                  | 備考   |
|---------------|----|---------|----|---|---|--------------------------|---------------------|--|-------------------------------------|--|
| 寛政8年<br>2月24日 | 26 | 和歌御会始   | 内裏 | 松色映池                                    | ささら浜のどかによする春の池に千年をうつす<br>まつの色かな   | 飛鳥井中<br>納言(雅<br>威卿)      | 日野中納<br>言(實矩<br>卿)  | 講師：甘露寺大納言(籠長卿)、<br>講師：胤定朝臣(広橋弁)、<br>発<br>声：宮内卿(後小路俊實卿)、<br>講頭：正親町前大納言(公明<br>卿)、(発声歌発言)酒中納言<br>(庭田重頼卿)、源宰相(久世通<br>根卿)、冷泉三位(為訓卿) | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政八年」<br>(124-202) | 中宮、女官、出詠。<br>光格天皇、小御所に<br>出御(ゆまに書房<br>「光格天皇実録」第<br>二巻) |
| 寛政8年<br>2月25日 | 26 | 聖藤御法楽   | 内裏 | 組題50首(1~<br>3字題)光格;<br>立春               | 明わたるくも井のどかに花鳥のいろねもほよす<br>はるはきにけり  | 民部卿<br>冷泉為<br>泰卿)        | 冷泉中納<br>言(為章<br>卿)  | 講師：胤定朝臣(広橋弁)   | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政八年」<br>(124-202) |  |
| 寛政8年<br>2月28日 | 26 | 当座和歌御会始 | 内裏 | 組題30首(3字<br>題)光格;早春<br>水                | はるのひかりいたらぬかたは嵐ふく山下水もこ<br>ほりどくらし   | 冷泉前中<br>納言(為<br>章卿)      | 飛鳥井中<br>納言(雅<br>威卿) | 講師：資暲(丸九弁)   | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政八年」<br>(124-202) | 後俊町院、出詠  |
| 寛政8年<br>3月3日  | 26 |         |    |   | 鬮齋アリ  |                          |                     |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政8年<br>3月21日 | 26 |         |    |   | 松尾齋ヲ行ハル   |                          |                     |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政8年<br>3月24日 | 26 | 月次御会    | 内裏 | 組題100首(2~<br>4字題)光格;<br>山中桜、露上<br>月、海辺雪 | 山中桜：分入はざかりなりけり桜花たゞしらく<br>ものかほるやま踏を、露上月：草のはらくたく<br>る露のしら玉にかけをわけてもつきぞつろ<br>ふ、海辺雪：風さゆる浦なみとをく打みればゆ<br>さをのせつ>かよふともふね   | 飛鳥井中<br>納言(雅<br>威卿)      | 為則朝臣<br>納言(雅<br>威卿) | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政八年」<br>(124-202)  |                                     |  |
| 寛政8年<br>3月24日 | 26 |         |    |   | 稲荷齋ヲ行ハル   |                          |                     |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政8年<br>3月27日 | 26 |         |    |   | 日光東照宮奉幣發遣日時定ヲ行ハル  |                          |                     |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政8年<br>3月28日 | 26 |         |    |   | 小御所二於テ御業始ヲ行ハル、尊ノ御所作アラ<br>セラル  |                          |                     |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政8年<br>4月22日 | 26 |         |    |   | 賀茂齋ヲ行ハル   |                          |                     |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政8年<br>4月24日 | 26 |         |    |   | 右大臣二条治孝ヲ左大臣二、前内大臣大炊御門<br>家孝ヲ右大臣二任ス  |                          |                     |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政8年<br>4月24日 | 26 | 月次御会    | 内裏 | 若竹、朝葵、浦<br>鶴                            | 若竹：根をはふと見しもいつしかおひ立てや><br>しげくなる若竹のかけ、朝葵：わさびで瀧す>し<br>くもあるか玉たれにあざつゆながかくるあふ<br>ひは、浦鶴：ことの業のさかへは千世とわかの<br>浦の松陰しめて馴るともつる | 飛鳥井侍<br>從<br>納言(雅<br>威卿) | 飛鳥井中<br>納言(雅<br>威卿) | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政八年」<br>(124-202)  |                                     |  |
| 寛政8年<br>4月27日 | 26 |         |    |   | 能書方御伝授アリ、前大納言万里小路政房、之<br>ヲ授ケ奉ル  |                          |                     |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |
| 寛政8年<br>4月30日 | 26 | 和歌当座御会  | 内裏 | 組題20首(3字<br>題)光格;寄衣<br>恋                | いつまでぞ暇かさぬるしほごろもからさおもひ<br>のか>るとしなみ   | 飛鳥井中<br>納言(雅<br>威卿)      | 冷泉前中<br>納言(為<br>章卿) | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政八年」<br>(124-202)  |                                     |  |
| 寛政8年<br>5月14日 | 26 |         |    |   | 是日ヨリ一七箇日間、七社七寺二於テ天下泰<br>平、玉体安穩、至許長久、五穀豐穰、万民安楽<br>ノ御祈禱ヲ行ハル、是日、妙心寺派滝海座元二<br>靈光妙院禪師ノ諱号ヲ賜フ                            |                          |                     |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |  |

光格天皇主催御会和歌年表一 寛政期編

|               |    |                        |    |  |   |             |            |                |                              |                                     |
|---------------|----|------------------------|----|--|---|-------------|------------|----------------|------------------------------|-------------------------------------|
| 寛政8年<br>5月24日 | 26 | 御月次                    | 内裏 | 組題100首(1~4字題) 光格: 夜郭公・河五月雨、夏野  | 夜郭公: ほとぎすふりいでなけ立花のはなちる里のよはのむら雨、河五月雨: ぶりくらし井手こす水も大瀬川あまりてぶかき五月雨の頃、夏野: ぶく笹のこゑばかりしてあげまきが行末はみえぬ野への夏草         | 冷泉前中納言(為章卿) | 日野大納言(實矩卿) |                | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政八年」(124-202)  |                                     |
| 寛政8年<br>5月25日 | 26 | 当座御会                   | 内裏 | 組題30首(2~3字題) 光格: 残月  | しつけさのなかももあるかしらむよの高根にのこる有明の月   | 為則朝臣(冷泉少将)  | 中山大納言(忠尹卿) |                | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政八年」(124-202)  |                                     |
| 寛政8年<br>6月18日 | 26 | 和歌当座御会                 | 内裏 | 組題20首(3~4字題) 光格: 浦辺月   | かけのつちにたづも噂なりともし火の明石のうらの秋のよの月  | 民部卿(冷泉為泰卿)  | 為則朝臣(冷泉少将) |                | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政八年」(124-202)  |                                     |
| 寛政8年<br>6月24日 | 26 | 月次御会                   | 内裏 | 瀬辺 蝉、挽 夏涼、寄常恋  | 光格天皇歌は、題のみで歌なし。   | 飛鳥井中納言(雅威卿) | 中山大納言(忠尹卿) |                | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政八年」(124-202)  |                                     |
| 寛政8年<br>6月25日 | 26 | 聖廟御法楽                  | 内裏 | 組題50首(2~3字題) 光格: 早春朝   | 酒のころゆきのたかねもはるきぬとあさなあさなにかすみそひ行   | 勅題(初度)      | 日野大納言(實矩卿) | 講師: 為則朝臣(冷泉少将) | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政八年」(124-202)  |                                     |
| 寛政8年<br>6月30日 | 26 |                        |    |  | 清祓アリ  |             |            |                | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |                                     |
| 寛政8年<br>7月7日  | 26 | 和歌御会                   | 内裏 | 七夕契  | こよあふほしのいもせは久かたの神代さしきちざりなるらし   | 雅光(飛鳥井侍従)   | 為則朝臣(冷泉少将) |                | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政八年」(124-202)  | 中宮、女官、出詠。正三位藤原尚養の提出した詠草は後日取り替えられている |
| 寛政8年<br>7月24日 | 26 | 月次御会                   | 内裏 | 句題和歌、光格:(二句)梅のほにほひに、吹さる色そふ窓の朝ほの、(三句)うぐひすのこゑも色そふ窓の朝ほの、(三句)秋はさの: めづるぞ先咲いづるあきはぎの花はちぐさのさのいるのはつしほ、(五句)瀬々のあじろさ、(五句)瀬々のあじろさ |   | 民部卿(冷泉為泰卿)  | 中山大納言(忠尹卿) |                | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政八年」(124-202)  |                                     |
| 寛政8年<br>7月25日 | 26 | 御当座                    | 内裏 | 組題30首(2字題) 光格: 袖橋  | 袖木ひくこゑをふもとに吹こしてひばらにのこるみねの秋風   | 飛鳥井中納言(雅威卿) | 日野大納言(實矩卿) |                | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政八年」(124-202)  | 広橋伊光の提出した詠草は後日取り換えられている             |
| 寛政8年<br>8月15日 | 26 | 当座御会                   | 内裏 | 組題20首(2~3字題) 光格: 明月  | 石清水放生会実行ハル  |             | 中山大納言(忠尹卿) |                | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |                                     |
| 寛政8年<br>8月21日 | 26 | 広橋伊光・日野資矩・高松公祐が光格天皇に入門 |    |  | それぞれ光格天皇に誓状と「寄道祝」歌を提出して入門手續きをとる   |             |            |                | 盛田帝子「近世雅文壇の研究 光格天皇と賀茂季鷹を中心に」 |                                     |
| 寛政8年<br>8月24日 | 26 | 月次御会                   | 内裏 | 名所月、名所搦衣、名所山   | 名所月: くもりなみくみがかくひかりは玉津しま月にこゑするわかの浦つる、名所搦衣: こころもうつさこそざしすが原やぶしみのさとの秋のゆふかぜ、名所山: 足柄のみねよりうへのくもの上には彌空たかくはるぶしのね | 冷泉前中納言(為章卿) | 日野大納言(實矩卿) |                | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政八年」(124-202)  |                                     |

| 年月日        | 年齢 | 御会名                  | 場所 | 歌題                           | 光格天皇出詠和歌および事項   | 題者          | 奉行          | その他の諸役                      | 出典                          | 備考   |
|------------|----|----------------------|----|------------------------------|---|-------------|-------------|-----------------------------|-----------------------------|--|
| 寛政8年8月     | 26 |                      |    |                              | 光格天皇が、不行跡を咎めて前権大納言柳原紀光、従三位岩倉具連等、三人を永敷居。正三位西大路隆良等、二人を黜居。その他、四名に遠慮を命じる                                |             |             |                             | 藤田覚「江戸時代の天皇」                |  |
| 寛政8年9月11日  | 26 |                      |    |                              | 伊勢例幣狹通ノ儀アリ、出御、御拜アラセララル  |             |             |                             | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |  |
| 寛政8年9月13日  | 26 | 当座御会                 | 内裏 | 組題30首(3~5字題) 光格：月前庭          | あき寒みはや、霜むすぶさよ庭月にいく夜をしをかさねきて   | 飛鳥井中納言(雅威卿) | 飛鳥井中納言      |                             | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政八年」(124-202) | 詩歌御会   |
| 寛政8年9月14日  | 26 | 後桜町上皇より三部抄伝授を相伝される   |    |                              | 後桜町上皇ヨリ三部抄ノ御授授ヲ受ケサセラル   |             |             |                             | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            | 「河中執次詰所日記」によれば、上皇御所に御幸                             |
| 寛政8年9月19日  | 26 | 和歌当座御会               | 内裏 | 組題30首(2~3字題) 光格：初春松          | よろづ代もさかふる道の初春にいゝそへけりなわかのつらまつ  | 冷泉前中納言(為章卿) | 冷泉前中納言      | 講師：藤壽                       | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政八年」(124-202) | 後桜町院、弟子の伊光、公祐、真矩も出詠                                |
| 寛政8年9月24日  | 26 | 月次御会                 | 内裏 | 組題100首(2~5字題) 光格：杜御紅葉、契久恋、神祇 | 杜御紅葉：しぐれせしづくのもりに夕日影さすやこのまをてらすもみぢは、契久恋：わするらんちざりをきてし言のはもいつしかよそに月日へにけり、神祇：あぶけ舞よゝにつたふることのはの道のひかりの玉つしまひめ | 飛鳥井中納言(雅威卿) | 中山大納言(忠尹卿)  |                             | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政八年」(124-202) |  |
| 寛政8年9月25日  | 26 |                      |    |                              | 小御所二於子御染ヲ行ハル、藤中二出御アラセラル   |             |             |                             | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |  |
| 寛政8年9月26日  | 26 |                      |    |                              | 前内大臣西園寺實季ヲ右大臣二任ス  |             |             |                             | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |  |
| 寛政8年10月5日  | 26 | 「条目」を出す              |    |                              | 堂上公家に不法遊興があれば嚴罰に処すこと、小番を疎かにしないこと、官位の高下に從つた礼節を守ること、家業に出精することを命じる(「実種公記」)                             |             |             |                             | 藤田覚「江戸時代の天皇」                |  |
| 寛政8年10月14日 | 26 | 講義に調査を命じて「条目」の勵行をはかる |    |                              | 仁和寺門跡、妙法院門跡らの遊興や、左大臣二条治孝の不法について講義に調査を命じ、「条目」の勵行をはかる   |             |             |                             | 藤田覚「江戸時代の天皇」                |  |
| 寛政8年10月20日 | 26 | 御当座                  | 内裏 | 組題20首(1字題) 光格：蛙              | 山ぶさの花のかけみける玉川やかはづのごゑもいろに出け  | 為朝臣(冷泉少将)   | 日野大納言(實矩卿)  |                             | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政八年」(124-202) | 冷泉為朝の「鷹」の歌に「巻頭第二度」とあり。為朝が巻頭歌に選ばれたのはこれにて二度目ということになる |
| 寛政8年10月24日 | 26 | 月次御会                 | 内裏 | 松霜、千鳥、庭竹                     | 松霜：たかごの屋上のかねのあかつきにをく露しほし黒吉のまつ、千鳥：梅やみつともやまどはすこゑたてて、千鳥しほなくすまの浦風、庭竹：千尋ある懸をならべていくよゝにつてなの竹のいやさかふらん       |             | 冷泉前中納言(為章卿) | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政八年」(124-202) | 藤原公明の詠草は「後日取替」              |  |

光格天皇主催御会和歌年表一 寛政期編

|                |    |                     |    |                          |   |            |             |  |  |                             |                       |
|----------------|----|---------------------|----|--------------------------|---|------------|-------------|--|--|-----------------------------|-----------------------|
| 寛政8年<br>10月    | 26 | 公家に処罰を加える           |    |                          | 渡鴨に酔って不行跡をしたことを責め、正三位土御門泰崇に閉門。権大納言広幡前秀、同徳大寺実祖、同花山院愛徳、同中山忍守ら現職大納言を含む十六人の公家に差し控え、戒告などの処罰を加える。さらに、権中納言庭田重嗣、同四辻公方ら三四人にも、遊興のかどで譴責を加える。参議で院評定であった鞍小路後實は、上皇から罰が下されるはすの八月五日の当日に自害（『実種公記』） |            |             |  |  | 藤田覚「江戸時代の天皇」                |                       |
| 寛政8年<br>11月1日  | 26 |                     |    |                          | 忌火御飯ヲ供入、出御アラセラル   |            |             |  |  | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |                       |
| 寛政8年<br>11月2日  | 26 |                     |    |                          | 神祇官代ニ於テ新嘗祭ト定メ行ハル  |            |             |  |  | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |                       |
| 寛政8年<br>11月7日  | 26 |                     |    |                          | 春日祭ヲ行ハル   |            |             |  |  | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |                       |
| 寛政8年<br>11月8日  | 26 | 和歌当座御会              | 内裏 | 組題20首（3字題）光格：湊畔水         | さなわびし涙のうきねの明がたにいいてん舟路もこほる湊江   | 民部卿（冷泉為泰卿） | 中山大納言（忠尹卿）  |  |  | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政八年」（124-202） |                       |
| 寛政8年<br>11月14日 | 26 |                     |    |                          | 新嘗祭ヲ行ハル   |            |             |  |  | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |                       |
| 寛政8年<br>11月15日 | 26 |                     |    |                          | 豊明節会ヲ行ハル、出御アラセラル  |            |             |  |  | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |                       |
| 寛政8年<br>11月24日 | 26 | 月次御会                | 内裏 | 組題100首（2～4字題）光格：夜梅、深雪、釣漁 | 夜梅：ともし火はそむけてむかふ瀧水のつきのさにはにほふ梅か春、深雪：ふりそめて松と竹とのけこめさくわかぬばかりにうづむしら雪、釣漁：漕かへるつりの小舟の暮過てなみまにてちらふ漁火のかげ  | 民部卿（冷泉為泰卿） | 飛鳥井中納言（雅威卿） |  |  | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政八年」（124-202） |                       |
| 寛政8年<br>12月11日 | 26 |                     |    |                          | 内侍所臨時御神楽ヲ行ハル、出御、和琴ノ御所作アラセラル   |            |             |  |  | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |                       |
| 寛政8年<br>12月13日 | 26 | 後桜町上皇より伊勢物語伝授を相伝される |    |                          | 後桜町上皇ヨリ伊勢物語ノ御伝授ヲ受けサセラル  |            |             |  |  | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            | 「源中執次詰所日記」によれば上皇御所に御幸 |
| 寛政8年<br>12月14日 | 26 |                     |    |                          | 天曹地府祭ヲ行ハセラル、都状ヲ上リテ海内昇平、百穀豊熟ヲ祈ラセラル   |            |             |  |  | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |                       |
| 寛政8年<br>12月18日 | 26 | 当座御会                | 内裏 | 組題30首（1～3字題）光格：梅         | なには津やこぼの花の春いくよ伝ふる風にほふむかや  | 勅題         | 飛鳥井中納言（雅威卿） |  |  | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政八年」（124-202） | 後桜町院、出詠               |
| 寛政8年<br>12月22日 | 26 |                     |    |                          | 内大臣一条忠良ヲ右大臣ニ、権大納言三条実起ヲ内大臣ニ任ス  |            |             |  |  | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |                       |
| 寛政8年<br>12月24日 | 26 | 月次御会                | 内裏 | 組題：埋火、洲亀                 | 都雪：木ひえや都にむかふしら雪はむべも名高さふしをうつして、埋火：ふくゆるよも闇あたさかき埋火にしつがひかせやをおもひこそやれ、洲亀：はかりなき千尋の洲にすむ亀はげに万代の齢なるらし   | 為則朝臣（冷泉少将） | 飛鳥井中納言（雅威卿） |  |  | 国会図書館「内裏和歌御会 寛政八年」（124-202） |                       |
| 寛政9年<br>1月1日   | 27 |                     |    |                          | 四方拜、小朝拜ヲ行ハル、出御アラセラル、元日節会ヲ行ハル、出御アラセラルス、次二詩歌ノ試筆、歌書講読始、寛政詠始ヲ行ハセラル  |            |             |  |  | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻            |                       |

| 年月日           | 年齢 | 御会名             | 場所 | 歌題    | 光格天皇出詠和歌および事項  | 題者  | 奉行 | その他の諸役 | 出典                   | 備考 |
|---------------|----|-----------------|----|-------|--|-----|----|--------|----------------------|----|
| 寛政9年<br>1月2日  | 27 |                 |    |       | 大床子御膳ヲ供ス、出御アラセラル、密ニ飛香<br>セニ派御アラセラシ、中宮拜礼ノ儀ヲ御覽アラ<br>セラル      |     |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |    |
| 寛政9年<br>1月4日  | 27 |                 |    |       | 菰露始アリ、箒ノ彈始アラセラル  |     |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |    |
| 寛政9年<br>1月5日  | 27 |                 |    |       | 籠笛吹始、琵琶彈始ヲ行ハセラル、次ニ参内殿<br>前庭ニ於テ千秋万歳ヲ御覽アリ、是日、浴殿始<br>ヲ行ハセラル   |     |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |    |
| 寛政9年<br>1月7日  | 27 |                 |    |       | 白馬節会ヲ行ハル、出御アラセラル、是日、節<br>分ニ依リ、内侍所ニ参詣アラセラシ、次ニ別殿<br>ニ渡御アラセラル |     |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |    |
| 寛政9年<br>1月8日  | 27 |                 |    |       | 南殿ニ於テ後七日御修法ヲ、理性院本坊ニ於テ<br>本元帥法ヲ行ハル、十四日、尚法結願ナリ               |     |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |    |
| 寛政9年<br>1月10日 | 27 |                 |    |       | 鳳笙吹始ヲ行ハセラル   |     |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |    |
| 寛政9年<br>1月11日 | 27 |                 |    |       | 神宮奏事始ヲ行ハル、竟ツテ石灰壇ニ於テ御拜<br>アラセラル                             |     |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |    |
| 寛政9年<br>1月13日 | 27 |                 |    |       | 小御所ニ出御、諸禮ヲ行ハル  |     |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |    |
| 寛政9年<br>1月14日 | 27 | 和歌当座御会<br>(小座敷) |    | 組題20首 | 和歌当座御会ヲ行ハル、出御アラセラル   | 民部卿 |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |    |
| 寛政9年<br>1月15日 | 27 |                 |    |       | 御吉書三替打ヲ行ハル、出御アラセラル   |     |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |    |
| 寛政9年<br>1月16日 | 27 |                 |    |       | 踏歌節会ヲ行ハル、出御アラセラル   |     |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |    |
| 寛政9年<br>1月19日 | 27 |                 |    |       | 舞御覽ヲ行ハル、是ヨリ先、額包丁アリ、出御<br>アラセラル                             |     |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |    |
| 寛政9年<br>1月21日 | 27 |                 |    |       | 賀茂奏事始ヲ行ハル  |     |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |    |
| 寛政9年<br>1月24日 | 27 |                 |    |       | 和歌御会始ヲ延引セラル  |     |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |    |
| 寛政9年<br>2月1日  | 27 |                 |    |       | 春日祭ヲ行ハル  |     |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |    |
| 寛政9年<br>2月29日 | 27 |                 |    |       | 御厄年ニ依リ、明朔日ヨリ春日社ニ御折袴ヲ仰<br>セ付ケラル                             |     |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |    |
| 寛政9年<br>3月1日  | 27 |                 |    |       | 御厄年ニ依リ、明二日ヨリ梅宮、稻荷、松尾ノ<br>三社ニ御折袴ヲ仰セ付ケラル                     |     |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |    |
| 寛政9年<br>3月2日  | 27 |                 |    |       | 御厄年ニ依リ来七日ヨリ熱田社ニ御折袴ヲ仰セ<br>付ケラル                              |     |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |    |
| 寛政9年<br>3月3日  | 27 |                 |    |       | 鬮籠アリ   |     |    |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |    |



光格天皇主催御会和歌年表一 寛政期編

|               |    |                         |    |  |  |                     |                     |   |                                     |   |
|---------------|----|-------------------------|----|--|--|---------------------|---------------------|---|-------------------------------------|---|
| 寛政9年<br>3月5日  | 27 | (正月廿四日御<br>延引)和歌御会<br>始 | 内裏 | 寄国祝言                                   | よろづ民やすくたのしむとぎつ風豊あしらの<br>国をかへつ  | 勅題                  | 中山大納<br>言(忠伊<br>卿)  | (御傍紙傳中) 講師：民部卿(冷<br>泉為泰卿)、講師：為則朝臣(冷<br>泉中将、発声：宮内卿(綾小<br>路俊資卿)、講師：正房前大納言<br>納言(公明卿)、広橋前大納言<br>(伊光卿)、(発声歌発言)庭田<br>中納言(重嗣卿)、(初度)刑部卿(大<br>谷為教卿)、(初度)右兵衛督(藤<br>原重尹卿)、冷泉三位(為訓卿) | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政九年」<br>(124-202) | 中宮、女官、出詠。<br>光格天皇、小御所に<br>出御(ゆまに書房<br>[光格天皇実録] 第<br>一卷) |
| 寛政9年<br>3月7日  | 27 | 御当座                     | 内裏 | 細題30首(2~<br>3字題) 光格:<br>竹裏鶯            | うぐひすも千尋にちよをちざりてやまがきのた<br>けの春しむる声   | 為則朝臣<br>(冷泉中<br>将)  | 日野大納<br>言(寛矩<br>卿)  | 講師：黄董(烏丸弁)  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政九年」<br>(124-202) |   |
| 寛政9年<br>3月22日 | 27 | 水無瀬宮御法楽<br>(去二月御延引)     | 内裏 | 細題20首(2字<br>題) 光格:初春<br>竹裏鶯            | ものごとにあたらたまりつゝあまのとのあくれば<br>やがてかすむはつ春  | 雅光(飛<br>鳥井少<br>将)   | 為則朝臣<br>(冷泉中<br>将)  | 講師：頼壽(葉室弁)  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政九年」<br>(124-202) |   |
| 寛政9年<br>3月24日 | 27 | 月次御会(去二<br>月分)          | 内裏 | 細題100首(3<br>字題) 光格:立<br>春日、庭紅葉、<br>田家鳥 | 立春日：一夜あけていつの日かけもつららかに<br>けさ立かけはるまはるの空、庭紅葉：おもひや<br>るみざりの木々のもみぢはにあぎのなだゝる山<br>はさぞなと、田家鳥：立ひばりとこやまとはん<br>はるはるとしづが門田のかすむゆふべに     | 為則朝臣<br>(冷泉中<br>将)  | 冷泉前中<br>納言(為<br>章卿) | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政八年」<br>(124-202)   |                                     |   |
| 寛政9年<br>3月28日 | 27 | 月次御会                    | 内裏 | 花間鶯、苗代<br>雨、名所恋                        | 花間鶯：たぐひなやひかりにしらむ明ほのゝは<br>なよりもるゝうぐひすのこゑ、苗代雨：しづや<br>いまなほはしろづつをまかすらん小田もかすみて<br>ふれるはるさめ、名所恋：やるかたもなまおも<br>ひかな池みづの尾隠いかさまのちざりなるらん | 飛鳥井中<br>納言(雅<br>威卿) | 飛鳥井中<br>納言          | 藤原均光は題を受け<br>取つたもの出詠を<br>断つている(「(御<br>断)蔵入頭五中并藤<br>原均光」とあり、氏<br>名は是れ消ちになつ<br>ている)   | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政九年」<br>(124-202) |   |
| 寛政9年<br>3月25日 | 27 | 聖徳御法楽(去<br>二月御延引)       | 内裏 | 細題50首(3~<br>4字題) 光格:<br>早春鶯            | はつ春のちよのはつねを神もさぎどぎたのゝ松<br>につぐひすやなく  | 民部卿<br>(冷泉為<br>泰卿)  | 中山大納<br>言(忠伊<br>卿)  | 講師：黄董(烏丸弁)  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政九年」<br>(124-202) |   |
| 寛政9年<br>3月27日 | 27 |                         |    |  | 日光裏照宮春終祭連日時定ヲ行ハル、是日、任<br>大臣宣下アリ、内大臣三条実起ヲ罷メ、権大納<br>言二条齊通ヲ内大臣二任ス   |                     |                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷  |                                     |   |
| 寛政9年<br>3月28日 | 27 |                         |    |  | 雅楽始ヲ行ハル  |                     |                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷  |                                     |   |
| 寛政9年<br>3月30日 | 27 |                         |    |  | 御回年二依り、愛宕、竹田、詠園、清荒神等二<br>一七箇日間、御祈禱ヲ仰せ付ケラル  |                     |                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷  |                                     |   |
| 寛政9年<br>4月2日  | 27 |                         |    |  | 御回年二依り、下上賀茂、平野ノ三社一七箇<br>日間、御祈禱ヲ仰せ付ケラル  |                     |                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷  |                                     |   |
| 寛政9年<br>4月11日 | 27 | 当座御会                    | 内裏 | 細題20首(3字<br>題) 光格:故郷<br>橋              | うへしそのむかしやいかにことゝはん立ばなな<br>はるふるさとのには   | 勅題                  | 冷泉前中<br>納言(為<br>章卿) | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政九年」<br>(124-202)   |                                     |   |
| 寛政9年<br>4月15日 | 27 |                         |    |  | 賀茂祭ヲ行ハル  |                     |                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷  |                                     |   |

| 年月日           | 年齢 | 御会名   | 場所 | 歌題  | 光格天皇出詠和歌および事項  | 題者                  | 奉行                  | その他の諸役               | 出典                                  | 備考       |
|---------------|----|-------|----|---|--|---------------------|---------------------|----------------------|-------------------------------------|----------|
| 寛政9年<br>4月24日 | 27 | 月次御会  | 内裏 | 組題100首(3<br>字題)光格:閨<br>郭公、湯冬月、<br>寄枕恋             | 閨郭公:「こ糸をきゝしより瀬ほどゝぎすまつ<br>そとしらばちかへりなけ、湯冬月:難波がた<br>あしよよこの霜さむくこほりてたつなるなみの<br>上の月、寄枕恋:よよよひに栴ほしや黒髪<br>のおもひみだれたるかゝるなみだを    | 冷泉前中<br>納言(為<br>章卿) | 為則朝臣<br>(冷泉中<br>将)  |                      | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政九年」<br>(124-202) |          |
| 寛政9年<br>4月28日 | 27 | 当座御会  | 内裏 | 組題30首(2字<br>題)光格:晝恋                               | 誰かいまわかれの袖におしむらなつれなくむか<br>ふあけり明のつき  | 民部卿<br>(冷泉為<br>泰卿)  | 中山中納<br>言(忠伊<br>将)  |                      | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政九年」<br>(124-202) |          |
| 寛政9年<br>5月16日 | 27 | 当座御会  | 内裏 | 組題20首(2字<br>題)光格:河月                               | 河なみのいづくはありとも月の名のかつらの<br>せよのかげそざやけき   | 飛鳥井中<br>納言(雅<br>威卿) | 飛鳥井中<br>納言          |                      | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政九年」<br>(124-202) |          |
| 寛政9年<br>5月24日 | 27 | 月次御会  | 内裏 | 池朝蓋蒲、寄郭<br>公恋、旅人渡橋                                | 光格天皇歌は、題のみで歌なし。  | 雅光(飛<br>鳥井少<br>将)   | 日野大納<br>言(資矩<br>卿)  |                      | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政九年」<br>(124-202) |          |
| 寛政9年<br>5月26日 | 27 |       |    |   | 朝輔閨二出御、琵琶始アラセラル、前右大臣西<br>園寺貴季、仰二依り、万歳楽譜ヲ献上ス  |                     |                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻 |                                     |          |
| 寛政9年<br>5月30日 | 27 | 当座御会  | 内裏 | 組題30首(2字<br>題)光格:夏竹                               | 生のほる行すゑとをしわか竹の千尋あるてふか<br>げもいられて  | 民部卿<br>(冷泉為<br>泰卿)  | 冷泉前中<br>納言(為<br>章卿) |                      | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政九年」<br>(124-202) |          |
| 寛政9年<br>6月18日 | 27 |       |    |   | 当年中、古今和歌集御伝授二依り、来二二日<br>ヨリ伊勢同宮二御折袴ヲ仰セケラル   |                     |                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻 |                                     |          |
| 寛政9年<br>6月19日 | 27 | 当座御会  | 内裏 | 組題20首(3字<br>題)光格:夕眺<br>望                          | 沖つなみ夕日をあらぶ海の遠にあまの小舟の漣<br>かへる見ゆ   | 飛鳥井中<br>納言(雅<br>威卿) | 為則朝臣<br>(冷泉中<br>将)  |                      | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政九年」<br>(124-202) |          |
| 寛政9年<br>6月22日 | 27 |       |    |   | 当年中、古今和歌集御伝授二依り、来二十六日<br>ヨリ住吉、玉津島ノ向社二御折袴ヲ仰セケラ<br>ル   |                     |                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻 |                                     |          |
| 寛政9年<br>6月24日 | 27 | 月次御会  | 内裏 | 組題100首(2~<br>5字仮名字<br>題)光格:なで<br>しこ、いなづ<br>ま、おもかげ | なでしこ:咲しよりの露をかけそへてまがき<br>にめつるなでしこの花、いなづま:あめはれて<br>月まつほどのやまのはの雲にほのめくよひのい<br>なづま、おもかげ:おもほじとおもひかへせば<br>あやにくに瀧たちそひぬ人のおもひか | 民部卿<br>(冷泉為<br>泰卿)  | 中山大納<br>言(忠伊<br>将)  |                      | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政九年」<br>(124-202) |          |
| 寛政9年<br>6月25日 | 27 | 聖徳御法楽 | 内裏 | 組題50首(2字<br>題)光格:氷壺                               | みな月の照日をよそにむむろ山身にしむばかり<br>かよふたに風  | 雅光(飛<br>鳥井少<br>将)   | 冷泉前中<br>納言(為<br>章卿) | 講師:頼壽(葉室弁)           | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政九年」<br>(124-202) |          |
| 寛政9年<br>7月4日  | 27 |       |    |   | 当年中、古今和歌集御伝授二依り上下御霊、北<br>野三社来二御折袴ヲ仰セケラル  |                     |                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻 |                                     |          |
| 寛政9年<br>7月7日  | 27 | 七夕御会  | 内裏 | 七夕植物  | 此夕ほにいでそむるはつ尾ばなほしほのいせの<br>まくらなるらし   | 飛鳥井中<br>納言(雅<br>威卿) | 飛鳥井中<br>納言          |                      | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政九年」<br>(124-202) | 中宮、女官、出詠 |
| 寛政9年<br>7月10日 | 27 |       |    |   | 小盛敷二於テ管絃御遊ヲ行ハル、莛ノ御所作ア<br>ラセラル  |                     |                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻 |                                     |          |
| 寛政9年<br>7月11日 | 27 | 当座御会  | 内裏 | 組題30首(1~<br>2字題)光格:<br>立秋                         | 風のをとおにおどろかれぬる一年のなかなばこえ<br>しはつあきの空  | 冷泉前中<br>納言(為<br>章卿) | 日野大納<br>言(資矩<br>卿)  |                      | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政九年」<br>(124-202) |          |

光格天皇主催御会和歌年表―寛政期編

|                |    |    |    |                |  |  |  |                                     |                                     |                      |
|----------------|----|----|----|----------------|--|--|--|-------------------------------------|-------------------------------------|----------------------|
| 寛政9年<br>7月12日  | 27 |    |    |                | 黒戸二出御アラセラレ、金光明経、寿量品ヲ誦シ給ヒ、念仏五千反ヲ唱ヘラル  | 黒戸二出御アラセラレ、又、琵琶ノ御所作アラセラレ   | 女卿花：なまめくはたがちざりなるをみなへし<br>ゆふへの露の玉かつつして、遠鹿：さやかにしよはのあらしにたくへきく月のおのの小男しかのこゑ、名所瀧：水上はくもにうつみていくちはたざらずもたかき布引のたき | 為則朝臣<br>〔冷泉中<br>將〕                  | 中山大納<br>言〔忠尹<br>卿〕                  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |
| 寛政9年<br>7月14日  | 27 |    |    |                | 生ノ御所作アラセラレ   | 女卿花：なまめくはたがちざりなるをみなへし<br>ゆふへの露の玉かつつして、遠鹿：さやかにしよはのあらしにたくへきく月のおのの小男しかのこゑ、名所瀧：水上はくもにうつみていくちはたざらずもたかき布引のたき                 | 為則朝臣<br>〔冷泉中<br>將〕   | 中山大納<br>言〔忠尹<br>卿〕                  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |                      |
| 寛政9年<br>7月24日  | 27 | 内裏 | 内裏 | 女卿花、遠鹿、<br>名所瀧 | 女卿花：なまめくはたがちざりなるをみなへし<br>ゆふへの露の玉かつつして、遠鹿：さやかにしよはのあらしにたくへきく月のおのの小男しかのこゑ、名所瀧：水上はくもにうつみていくちはたざらずもたかき布引のたき                 | 為則朝臣<br>〔冷泉中<br>將〕   | 中山大納<br>言〔忠尹<br>卿〕   | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政九年」<br>(124-202) |                                     |                      |
| 寛政9年<br>閏7月11日 | 27 |    |    |                | 累月炎旱ニ依リ、是日ヨリ七箇日間、七社七寺ニ祈雨ヲ行ハンメラル  | 〔後日御政〕 秋月：久壁の神代よりこそ月はあきあきはつきなるちざりなるらし〔し〕をミセケチして「めり、春鳥：はるの野をわけてくゆけは瀧かたのかすみがくれにききますなくなり、冬旅：露しまりよわひがさねて旅ころもまたしくれそふ冬はきにけり  | 冷泉前中<br>納言〔為<br>章卿〕  | 日野大納<br>言〔寅矩<br>卿〕                  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |                      |
| 寛政9年<br>閏7月25日 | 27 |    |    |                | 〔後日御政〕 秋月：久壁の神代よりこそ月はあきあきはつきなるちざりなるらし〔し〕をミセケチして「めり、春鳥：はるの野をわけてくゆけは瀧かたのかすみがくれにききますなくなり、冬旅：露しまりよわひがさねて旅ころもまたしくれそふ冬はきにけり  | 冷泉前中<br>納言〔為<br>章卿〕  | 中山大納<br>言〔忠尹<br>卿〕   | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政九年」<br>(124-202) |                                     |                      |
| 寛政9年<br>8月11日  | 27 |    |    |                | 上丁ニ依リ、講義ヲ行ハル   | 八はた山月もひかりをみがくらしけふのこよひのかみの行幸に   | 冷泉前中<br>納言〔為<br>章卿〕  | 日野大納<br>言〔寅矩<br>卿〕                  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |                      |
| 寛政9年<br>8月15日  | 27 |    |    |                | 石清水放生会ヲ行ハル   | 石清水放生会ヲ行ハル   | 冷泉前中<br>納言〔為<br>章卿〕  | 日野大納<br>言〔寅矩<br>卿〕                  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政九年」<br>(124-202) |                      |
| 寛政9年<br>8月15日  | 27 |    |    |                | 来月中旬、古今和歌集御伝授ニ依リ、下上賢茂、平野、細野ノ四社ニ御祈禱ヲ仰セケケラル  | 来月中旬、古今和歌集御伝授ニ依リ、下上賢茂、平野、細野ノ四社ニ御祈禱ヲ仰セケケラル  | 冷泉前中<br>納言〔為<br>章卿〕  | 日野大納<br>言〔寅矩<br>卿〕                  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |                      |
| 寛政9年<br>8月22日  | 27 |    |    |                | 古今和歌集御伝授祈禱ノ為、内侍所臨時御神楽ヲ行ハル  | 古今和歌集御伝授祈禱ノ為、内侍所臨時御神楽ヲ行ハル  | 冷泉前中<br>納言〔為<br>章卿〕  | 日野大納<br>言〔寅矩<br>卿〕                  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |                      |
| 寛政9年<br>8月23日  | 27 |    |    |                | 在明月：あきのよのあはれをしるもさこそいと<br>おもひながむるありあけの月、初雁：めづらし<br>なこゑをほかにあけて空のつみの雲のみちをわ<br>たるはつ雁 秋懐恋：いろははるひのこゝろ<br>のあざちはら露かゝるにもうつらみそそふ | 在明月：あきのよのあはれをしるもさこそいと<br>おもひながむるありあけの月、初雁：めづらし<br>なこゑをほかにあけて空のつみの雲のみちをわ<br>たるはつ雁 秋懐恋：いろははるひのこゝろ<br>のあざちはら露かゝるにもうつらみそそふ | 冷泉前中<br>納言〔為<br>章卿〕  | 冷泉前中<br>納言                          | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政九年」<br>(124-202) |                      |
| 寛政9年<br>8月24日  | 27 |    |    |                | 来月十五日、古今和歌集御伝授ニ依リ、来月四日ヨリ伊勢両宮、多賀社ニ御祈禱ヲ仰セケケラル  | 来月十五日、古今和歌集御伝授ニ依リ、来月四日ヨリ伊勢両宮、多賀社ニ御祈禱ヲ仰セケケラル  | 冷泉前中<br>納言〔為<br>章卿〕  | 冷泉前中<br>納言                          | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |                      |
| 寛政9年<br>8月29日  | 27 |    |    |                | 来月十五日、古今和歌集御伝授ニ依リ、来月五日ヨリ伊勢両宮、住吉社、玉津島社ニ御祈禱ヲ仰セケケラル   | 来月十五日、古今和歌集御伝授ニ依リ、来月五日ヨリ伊勢両宮、住吉社、玉津島社ニ御祈禱ヲ仰セケケラル   | 冷泉前中<br>納言〔為<br>章卿〕  | 冷泉前中<br>納言                          | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |                      |
| 寛政9年<br>8月30日  | 27 |    |    |                | 来十五日、古今和歌集御伝授ニ依リ、七日ヨリ七箇日間、播磨明石月照寺ニ御祈禱ヲ仰セケケラル   | 来十五日、古今和歌集御伝授ニ依リ、七日ヨリ七箇日間、播磨明石月照寺ニ御祈禱ヲ仰セケケラル   | 冷泉前中<br>納言〔為<br>章卿〕  | 冷泉前中<br>納言                          | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |                      |
| 寛政9年<br>9月1日   | 27 |    |    |                |  |  | 冷泉前中<br>納言〔為<br>章卿〕  | 冷泉前中<br>納言                          | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |                      |

| 年月日            | 年齢 | 御会名                       | 場所 | 歌題   | 光格天皇出詠和歌および事項  | 題者                   | 奉行                   | その他の諸役   | 出典                                  | 備考  |
|----------------|----|---------------------------|----|--|--|----------------------|----------------------|--|-------------------------------------|---|
| 寛政9年<br>9月7日   | 27 | 春日社御法楽当<br>座御会            | 内裏 | 組題50首 (2字<br>題) 光格: 初春、<br>春月、庭菊、逢<br>恋、田家   | 初春: やはらむくる神のひかりもいやましにみか<br>さの山のかすむはつまるは、春月: いく里のよは<br>のおもひになかむらんかすみてふくるはるの月<br>かけ、庭菊: かくて瀬とせのあきもふりせし<br>な露井のにはにほふしらすく、逢恋: わりな<br>くおもひよよそへ新まくらかはすよ床にちか<br>まさりして、田家: いろそひてしくや門田のい<br>なむしとろとしあるあきをみるぞつれしき | 雅光 (飛<br>鳥井少<br>将)   | 冷泉前中<br>納言 (為<br>章卿) | 講師: 資董 (烏丸弁)   | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政九年」<br>(124-202) | 後桜町院、出詠   |
| 寛政9年<br>9月10日  | 27 |                           |    |  | 古今和歌集御伝授二依り、御祈禱ノ為、内侍所<br>ニ於テ千反葉ヲ行ハル、出御アラセラル、又、<br>春日神社二御法楽詠歌、御撫物、黄金ヲ進メラ<br>シ、明十一日、玉体安全、歌道楽茶ノ御祈禱ヲ<br>仰セ付ケラル   |                      |                      |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                | 「柳原均光日記」<br>によれば、春日神社<br>への御法楽は、9月<br>7日の御当座で出詠<br>された詠歌一宮、御<br>撫物二宮、黄金二枚<br>が連ぜられる |
| 寛政9年<br>9月11日  | 27 |                           |    |  | 伊勢例幣発遣ノ儀アリ、出御アラセラル   |                      |                      |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |   |
| 寛政9年<br>9月15日  | 27 | 後桜町上皇より<br>古今伝授を相伝<br>される |    |  | 後桜町上皇、養老二御幸アラセラシ、古今和歌<br>集ノ御伝授アラセラル  |                      |                      |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |   |
| 寛政9年<br>9月27日  | 27 | 道御伝授養老御<br>会              | 内裏 | 寄進祝言   | しぎしまのみちは神代の道なれはいにしへ今に<br>いやさかへつ>   | 民部卿                  | 飛鳥井中<br>納言           | 御詠読師: 関白、御製講師: 冷<br>泉前中納言、詠師: 左大臣、下<br>詠師: 左大臣宰相、講師: 均光<br>朝臣、先声: 宮内卿、講頭: 正<br>朝臣前大納言、広橋前大納言、藤<br>田前大納言、庭田前大納言、藤<br>尾前大納言 (初参)、飛鳥井中<br>納言、冷泉前中納言 (役終加講<br>頭)、右兵衛督、前源宰相、新<br>侍従三位、為則朝臣 (初参)、<br>雅光 (初参) | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政九年」<br>(124-202) | 後桜町院、出詠。養老<br>和歌御会が行われた<br>のほみ御所 (ゆまに<br>書房「光格天皇実<br>録」第二卷)                         |
| 寛政9年<br>9月28日  | 27 | 御月次御会                     | 内裏 | 組題100首 (1~<br>3字題) 光格:<br>立葉、早苗、杜<br>紅葉、霜、浦舟 | 立春: このはのみちのさかへの時つ風吹やは<br>らげりはるやたつらむ、早苗: うへたてし早苗<br>のはす奈風ふえてちる露すし小田の夕ぐれ、<br>社紅葉: 神なひの社のしめなほくりかへしみる<br>に色そ木々のもみぢは、霜: あきにみしそれ<br>よりもげに身にぞしむかれのよはらのしもの<br>ろたへ、浦舟: あけわたる明石の浦をこく舟の<br>行ふたとりしはる>なみぢに          | 為則朝臣<br>(冷泉中<br>将)   | 中山大納<br>言 (忠尹<br>卿)  |  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政九年」<br>(124-202) |   |
| 寛政9年<br>10月5日  | 27 | 当座御会                      | 内裏 | 組題30首 (2~<br>3字題) 光格:<br>野春草、寄虫恋             | 野春草: 雪とくる外山のまつの一しほを野への<br>いろにもゆるわかくさ、寄虫恋: 山がつかに<br>ふかのまゆのいとせめてこむるおもむ (ミセ<br>ケチして「と」に改め) 人はしならむ   | 飛鳥井中<br>納言 (雅<br>威卿) |                      |  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政九年」<br>(124-202) |   |
| 寛政9年<br>10月11日 | 27 |                           |    |  | 盛化門院ノ御高ニ依リ、今明同日、般舟三昧院<br>ニ於テ御法事ヲ行ハル  |                      |                      |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |   |
| 寛政9年<br>10月17日 | 27 |                           |    |  | 小御所ニ於テ管絃御遊ヲ行ハル、琵琶ノ御所作<br>アラセラル   |                      |                      |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |   |

光格天皇主催御会和歌年表―寛政期編

|                |    |         |    |   |  |                     |                     |  |  |  |  |  |  |                                     |                                     |
|----------------|----|---------|----|---|--|---------------------|---------------------|--|--|--|--|--|--|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 寛政9年<br>10月19日 | 27 |         |    |   | 空曆甲戌歴鑑詩アルニ依リ、改暦宣下アリ、次二条事定並二曆号定ヲ行ハル   |                     |                     |  |  |  |  |  |  |                                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |
| 寛政9年<br>10月20日 | 27 |         |    |   | 國解定文奏聞アリ   |                     |                     |  |  |  |  |  |  |                                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |
| 寛政9年<br>10月22日 | 27 |         |    |   | 詔書響奏ヲ行ハル   |                     |                     |  |  |  |  |  |  |                                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |
| 寛政9年<br>10月24日 | 27 | 月次御会    | 内裏 | 月前時雨、霜埋<br>落葉、遠山初雪                                | 光格天皇詠は、題のみで歌なし。  | 民部卿<br>〔冷泉為<br>泰卿〕  | 鳥丸前大<br>納言〔光<br>祖卿〕 |  |  |  |  |  |  |                                     | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政九年」<br>(124-202) |
| 寛政9年<br>11月1日  | 27 |         |    |   | 高火御録ヲ供ス、夜、御祓ヲ行ハル、出御アラ<br>セラル   |                     |                     |  |  |  |  |  |  |                                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |
| 寛政9年<br>11月5日  | 27 |         |    |   | 神祇官代ニ於テ新嘗祭ト定ヲ行ハル   |                     |                     |  |  |  |  |  |  |                                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |
| 寛政9年<br>11月7日  | 27 |         |    |   | 春日祭ヲ行ハル  |                     |                     |  |  |  |  |  |  |                                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |
| 寛政9年<br>11月8日  | 27 |         |    |   | 梅宮祭ヲ行ハル  |                     |                     |  |  |  |  |  |  |                                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |
| 寛政9年<br>11月9日  | 27 |         |    |   | 後桃園天皇ノ聖忌ニ依リ、般舟三昧院ニ於テ御<br>法事ヲ行ハル  |                     |                     |  |  |  |  |  |  |                                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |
| 寛政9年<br>11月10日 | 27 | 当盛御会    | 内裏 | 組題20首〔2字<br>題〕光格・待恋                               | 月もいりぬなにかこたんこぬ人をまつとほ<br>そは東雲の空  | 勅題                  | 為則朝臣<br>〔冷泉中<br>将〕  |  |  |  |  |  |  |                                     | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政九年」<br>(124-202) |
| 寛政9年<br>11月13日 | 27 |         |    |   | 神祇伯白川資延第二ニ於テ鎮魂祭ノ儀ヲ行ハル  |                     |                     |  |  |  |  |  |  |                                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |
| 寛政9年<br>11月14日 | 27 |         |    |   | 新嘗祭ヲ行ハル  |                     |                     |  |  |  |  |  |  |                                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |
| 寛政9年<br>11月15日 | 27 |         |    |   | 豊明節会ヲ行ハル   |                     |                     |  |  |  |  |  |  |                                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |
| 寛政9年<br>11月19日 | 27 |         |    |   | 吉田祭ヲ行ハル  |                     |                     |  |  |  |  |  |  |                                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |
| 寛政9年<br>11月24日 | 27 | 月次御会    | 内裏 | 組題100首〔3<br>字題〕光格・雨<br>中花、敦遣火、<br>月前鶴、向爐<br>火、谷樵夫 | 雨中花：立ぬるゝ袖のしづくのかほりににはな<br>にいとひし雨としもなき、敦遣火：立のぼるけ<br>ぶりにしるしかり火のはたやすからぬしづが<br>こゝろも、月前鶴：あしべよりこゑもさやかに<br>はるゝよの月のなみちをたづ鳴わたる、向爐<br>火：つづみ火のあたりは冬をわするにもわする<br>なしづがさむきよとこそ、谷樵夫：あはれなる<br>業にもあるか谷嶺の岩のかけみちかよふ樵夫は | 飛鳥井中<br>納言〔雅<br>威卿〕 | 日野大納<br>言〔資矩<br>卿〕  |  |  |  |  |  |  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政九年」<br>(124-202) |                                     |
| 寛政9年<br>11月25日 | 27 | 内々聖曆御法楽 |    |   | 聖曆法楽和歌御会ヲ行ハル、内々、出御アラセ<br>ラル  |                     |                     |  |  |  |  |  |  |                                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |
| 寛政9年<br>11月26日 | 27 |         |    |   | 小御所ニ於テ月次御楽ヲ行ハル、出御、笛ノ御<br>所作アラセラル、景日、住吉、玉津島岡辻法楽<br>和歌御会ヲ行ハル   |                     |                     |  |  |  |  |  |  |                                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |

| 年月日            | 年齢 | 御会名                       | 場所 | 歌題                                   | 光格天皇出詠和歌および事項  | 題者                  | 奉行                  | その他の諸役                              | 出典                                  | 備考                                  |  |
|----------------|----|---------------------------|----|--------------------------------------|--|---------------------|---------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|--|
| 寛政9年<br>11月26日 | 27 | (御奉納)住吉<br>社御法楽(小御<br>所)  | 内裏 | 組題50首(2~<br>3字題)光格:<br>早春、積雪、寄<br>河恋 | 光格天皇出詠和歌および事項<br>早春:まつのはのそのみ雪もわすれくさ生て<br>ふさしのかずも初はる、積雪:行かひのしげき<br>都の犬路たにあとわかぬまてつもるしら雪、寄<br>河恋:河水のをがれて絶ぬとばかりにかはる瀬<br>しらすなにごたのみけん      | 勅題                  | 鳥丸前大<br>納言(光<br>祖卿) |                                     | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政九年」<br>(124-202) | 後桜町院、出詠                             |  |
| 寛政9年<br>11月26日 | 27 | (御奉納)玉津<br>鳥社御法楽(小<br>御所) | 内裏 | 組題50首(1~<br>3字題)光格:<br>海辺霞、叢虫、<br>旅  | 海辺霞:たちかへりむかしにかすむ玉つしま入<br>江のなみのはるのあけほの、叢虫:くれぬ問も<br>あきの日はよほ草かきぎに露をとひてもむしのな<br>くらし、旅:海山のかはるながのの所しになく<br>さめてもつぎたむたむじかな                   | 勅題                  | 飛鳥井中<br>納言(雅<br>威卿) |                                     | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政九年」<br>(124-202) | 後桜町院、出詠                             |  |
| 寛政9年<br>11月30日 | 27 |                           |    |                                      | 恭禮門院ノ三回忌二依り、般舟三昧院並二泉涌<br>寺ニ於テ御法事ヲ行ハル   |                     |                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |                                     |                                     |  |
| 寛政9年<br>12月5日  | 27 |                           |    |                                      | 内侍所臨御時神楽ヲ行ハル、出御アラセラル、<br>和琴ノ御所作ナリ  |                     |                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |                                     |                                     |  |
| 寛政9年<br>12月10日 | 27 |                           |    |                                      | 来十六日、一軍御伝授二依り、明十一日ヨリ石<br>清水、北野、上下御靈二御祈禱ヲ仰せ付ケラル   |                     |                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |                                     |                                     |  |
| 寛政9年<br>12月15日 | 27 |                           |    |                                      | 林丘寺元帥女王ノ薨去二依り、今夜ヨリ三箇日<br>間、物言ヲ停メラル   |                     |                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |                                     |                                     |  |
| 寛政9年<br>12月22日 | 27 |                           |    |                                      | 後桜町上皇ヨリ和歌一事ノ御伝授ヲ受ケサセラ<br>ル   |                     |                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |                                     | 「禁裏執次話所日記」<br>によれば、光格天<br>皇、仙洞御所へ御幸 |  |
| 寛政9年<br>12月24日 | 27 | 月次御会                      | 内裏 | 暈水氷、寒夜<br>袞、山眺望                      | 暈水氷:下むせぶをともかすがにこのあざげし<br>からみかけてごほるやりみづ、寒夜袞:霜ゆき<br>のさゆるよしぬやぶかくあくさふすまをか<br>ざねぬるにも、山眺望:あざなぐなむかぶこゝ<br>ろもしづかなるすがたにつゞくよもの山々                | 飛鳥井中<br>納言(雅<br>威卿) | 為則朝臣<br>(冷泉中<br>将)  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政九年」<br>(124-202) |                                     |                                     |  |
| 寛政9年<br>12月25日 | 27 | 当座御会                      | 内裏 | 組題20首(3~<br>4字題)光格:<br>名所鶴           | 名所鶴:なれてふむ真砂のかずを例にて田鶴や<br>いくちよ住の江のはま  | 民部卿<br>(冷泉為<br>泰卿)  | 中山大納<br>言(忠尹<br>卿)  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政九年」<br>(124-202) |                                     |                                     |  |
| 寛政10年<br>1月1日  | 28 |                           |    |                                      | 四方拜ヲ行ハル、出御アラセラル、次二楠本社<br>神影ヲ拜シ給ヒ、次二御書始、御談書始アラセ<br>ラル、次二拜礼アリ、左大臣二条治季已下二閣<br>ヲ闕フ、次二朝餽間ニ出御、御齒間ノ儀アリ、<br>次二外任儀アリ、是日、元日節会ヲ行ハル、出<br>御アラセラレス |                     |                     |                                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |                                     |  |
| 寛政10年<br>1月2日  | 28 |                           |    |                                      | 大太子御膳ヲ供ス、出御アラセラル、是日、中<br>宮欣子内親王、年始二依り、参内アラセラル  |                     |                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |                                     |                                     |  |
| 寛政10年<br>1月4日  | 28 |                           |    |                                      | 龍笛ノ御所作始アラセラル   |                     |                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |                                     |                                     |  |
| 寛政10年<br>1月5日  | 28 |                           |    |                                      | 叙位披露始ヲ行ハル、是日、新年詠草始ヲ行ハ<br>ル   |                     |                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |                                     |                                     |  |
| 寛政10年<br>1月7日  | 28 |                           |    |                                      | 白馬節会ヲ行ハル、出御アラセラル   |                     |                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |                                     |                                     |  |
| 寛政10年<br>1月8日  | 28 |                           |    |                                      | 紫雲殿ニ於テ後七日御修法ヲ行ハル、果助僧<br>都、自坊ニ於テ元帥法ヲ修ス、十四日、阿法<br>結願ナリ   |                     |                     | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷                |                                     |                                     |  |

光格天皇主催御会和歌年表一寛政期編

|                |    |                 |    |  |  |   |  |              |  |  |  |                                       |  |
|----------------|----|-----------------|----|--|--|---|--|--------------|--|--|--|---------------------------------------|--|
| 寛政10年<br>1月10日 | 28 |                 |    |  |  | 始メテ中宮御所二渡御アラセラル                               |  |              |  |  |  | ゆまに書房 [光格天皇<br>実録] 第二卷                |  |
| 寛政10年<br>1月11日 | 28 |                 |    |  |  | 神宮奏事始ヲ行ハル、小御所裏相座ニ出御アラセラル、竟ツテ石灰壇ニ於テ御拜アラセラル     |  |              |  |  |  | ゆまに書房 [光格天皇<br>実録] 第二卷                |  |
| 寛政10年<br>1月13日 | 28 |                 |    |  |  | 諸禮ヲ行ハル、小御所ニ出御アラセラル、詔ヲ賜フ、小座敷ニ於テ当座和歌御会始アリ       |  |              |  |  |  | ゆまに書房 [光格天皇<br>実録] 第二卷                |  |
| 寛政10年<br>1月13日 | 28 | 内々御当座<br>(小座敷)  | 内裏 |  |  | 東山御文庫 [日野資矩詠草尚御留 寛政十年]による                     |  |              |  |  |  | 盛田蒔子 [近世雅文壇<br>の研究 光格天皇と賀<br>茂季鷹を中心に] |  |
| 寛政10年<br>1月14日 | 28 |                 |    |  |  | 千秋万歳御覧ノ儀ヲ追行セラル                                |  |              |  |  |  | ゆまに書房 [光格天皇<br>実録] 第二卷                |  |
| 寛政10年<br>1月15日 | 28 |                 |    |  |  | 御吉書三替打ヲ行ハル                                    |  |              |  |  |  | ゆまに書房 [光格天皇<br>実録] 第二卷                |  |
| 寛政10年<br>1月16日 | 28 |                 |    |  |  | 踏歌節会ヲ行ハル、出御アラセラル                              |  |              |  |  |  | ゆまに書房 [光格天皇<br>実録] 第二卷                |  |
| 寛政10年<br>1月18日 | 28 |                 |    |  |  | 小御所前庭ニ於テ三替打ヲ行ハル、小座敷ニ於テ管絃ノ御遊アリ、笙、笛、箏ノ御所作アラセラル  |  |              |  |  |  | ゆまに書房 [光格天皇<br>実録] 第二卷                |  |
| 寛政10年<br>1月19日 | 28 |                 |    |  |  | 小御所ニ於テ額包丁ノ儀アリ、其後、南殿ノ前庭ニ於テ舞奏アリ、御覧アラセラル         |  |              |  |  |  | ゆまに書房 [光格天皇<br>実録] 第二卷                |  |
| 寛政10年<br>1月20日 | 28 |                 |    |  |  | 小座敷ニ於テ和歌当座御会ヲ行ハル、是日、小御所ニ出御アラセラル、惠信前大僧正巳下二謁ヲ開フ |  |              |  |  |  | ゆまに書房 [光格天皇<br>実録] 第二卷                |  |
| 寛政10年<br>1月20日 | 28 | 内々御当座<br>(小座敷)  | 内裏 |  |  | 東山御文庫 [飛鳥井雅威詠草尚御留 寛政十年]・同 [久世通根詠草尚御留 寛政十年]による |  | 飛鳥井雅威        |  |  |  | 盛田蒔子 [近世雅文壇<br>の研究 光格天皇と賀<br>茂季鷹を中心に] |  |
| 寛政10年<br>1月21日 | 28 |                 |    |  |  | 賀茂奏事始ヲ行ハル、石灰壇ニ於テ御拜アラセラル                       |  |              |  |  |  | ゆまに書房 [光格天皇<br>実録] 第二卷                |  |
| 寛政10年<br>1月22日 | 28 |                 |    |  |  | 小座敷ニ於テ水無瀬宮法巻和歌詠上アリ、管絃ノ御遊アリ、笙、笛、琵琶ノ御所作アラセラル    |  |              |  |  |  | ゆまに書房 [光格天皇<br>実録] 第二卷                |  |
| 寛政10年<br>1月24日 | 28 | 和歌御会始<br>(小御所)  | 内裏 |  |  | おさまれる千里の春のたのしさもねにあらはして来鳴つくひす                  |  |              |  |  |  | 和歌御会始ヲ行ハル、小御所ニ出御、御覧アラセラル。後、桜町院、中宮、出御  |  |
| 寛政10年<br>1月25日 | 28 | 独吟聖廟法巻<br>(常御所) |    |  |  | 常御所ニ於テ独吟聖廟法巻ヲ行ハル、又、小座敷ニ於テ同法巻和歌ノ詠上アリ           |  |              |  |  |  | ゆまに書房 [光格天皇<br>実録] 第二卷                |  |
| 寛政10年<br>1月26日 | 28 |                 |    |  |  | 管絃ノ御遊アリ、笙、笛、箏ノ御所作アラセラル                        |  |              |  |  |  | ゆまに書房 [光格天皇<br>実録] 第二卷                |  |
| 寛政10年<br>1月27日 | 28 | 御当座<br>(小御所)    | 内裏 |  |  | 東山御文庫 [飛鳥井雅威詠草尚御留 寛政十年]・同 [日野資矩詠草尚御留 寛政十年]による |  | 日野資矩<br>冷泉為章 |  |  |  | 盛田蒔子 [近世雅文壇<br>の研究 光格天皇と賀<br>茂季鷹を中心に] |  |
| 寛政10年<br>2月2日  | 28 |                 |    |  |  | 春日祭ヲ行ハル、是日、不予、平籠アラセラル                         |  |              |  |  |  | ゆまに書房 [光格天皇<br>実録] 第二卷                |  |

| 年月日            | 年齢 | 御会名               | 場所 | 歌題     | 光格天皇出詠和歌および事項  | 題者    | 奉行   | その他の諸役 | 出典                                  | 備考                                  |
|----------------|----|-------------------|----|--------|--|-------|------|--------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 寛政10年<br>2月3日  | 28 |                   |    |        | 上丁二依り、小座敷ニ於テ聖像ヲ拜シ給フ、小御所ニ於テ講談アリ                               |       |      |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |                                     |
| 寛政10年<br>2月4日  | 28 |                   |    |        | 管絃ノ御遊ヲ行ハル、笙、笛、箏ノ御所作アラセラル                                     |       |      |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |                                     |
| 寛政10年<br>2月5日  | 28 | 内々御当座<br>(小座敷)    | 内裏 | 組題10首  | 東山御文庫「芝山持豊詠草何御留 寛政十年」による                                     | 勅題    |      |        | 盛田帝子「近世雅文壇<br>の研究」光格天皇と賀<br>茂季鷹を中心に |                                     |
| 寛政10年<br>2月6日  | 28 |                   |    |        | 黒戸間二出御アラセラル、辨音確ヲ拜セラル   |       |      |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |                                     |
| 寛政10年<br>2月7日  | 28 |                   |    |        | 管絃ノ御遊ヲ行ハル、笙、笛、琵琶ノ御所作アラセラル                                    |       |      |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |                                     |
| 寛政10年<br>2月10日 | 28 |                   |    |        | 無絃亭ニ於テ管絃ノ御遊ヲ行ハル、笙、笛、琵琶ノ御所作アラセラル                              |       |      |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |                                     |
| 寛政10年<br>2月13日 | 28 |                   |    |        | 管絃ノ御遊ヲ行ハル、笙、琵琶ノ御所作アラセラル                                      |       |      |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |                                     |
| 寛政10年<br>2月14日 | 28 |                   |    |        | 感冒、痰喘ヲ病マセラル  |       |      |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |                                     |
| 寛政10年<br>2月18日 | 28 |                   |    |        | 不弔、全癒アラセラル、是日、小座敷ニ於テ管絃ノ御遊アリ、笙、琵琶ノ御所作アラセラル                    |       |      |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |                                     |
| 寛政10年<br>2月19日 | 28 | 御当座<br>(小座敷)      | 内裏 | 組題10首  | 東山御文庫「光格天皇御日記案 寛政十年」による                                      | 勅題    |      |        | 盛田帝子「近世雅文壇<br>の研究」光格天皇と賀<br>茂季鷹を中心に | 和歌御会始ヲ行ハ<br>ル、出題アラセラル<br>(「光格天皇実録」) |
| 寛政10年<br>2月20日 | 28 |                   |    |        | 感冒ヲ病マセラル   |       |      |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |                                     |
| 寛政10年<br>2月22日 | 28 | 水無瀬宮法楽和歌<br>(小御所) | 内裏 | 組題20首  | 小御所ニ於テ水無瀬宮法楽和歌詠上アリ   |       |      |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |                                     |
| 寛政10年<br>2月24日 | 28 | 月次和歌御会<br>(常御殿)   | 内裏 | 組題100首 | 月次和歌御会ヲ行ハル   |       |      |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |                                     |
| 寛政10年<br>2月25日 | 28 |                   | 内裏 |        | 小御所ニ於テ聖廟法楽和歌詠上アリ、次二管絃ノ御遊アリ、笙ノ御所作アラセラル                        |       |      |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |                                     |
| 寛政10年<br>2月27日 | 28 |                   | 内裏 |        | 不弔、平癒アラセラル   |       |      |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |                                     |
| 寛政10年<br>2月30日 | 28 | 御当座<br>(小御所)      | 内裏 | 組題20首  | 東山御文庫「飛鳥井雅威詠草何御留 寛政十年」・同「日野寅矩詠草何御留 寛政十年」その他                  | 勅題    | 冷泉為章 |        | 盛田帝子「近世雅文壇<br>の研究」光格天皇と賀<br>茂季鷹を中心に |                                     |
| 寛政10年<br>3月1日  | 28 | 三社和歌法楽<br>(常御殿)   | 内裏 |        | 石灰壇ニ於テ御拝アラセラル、常御殿ニ於テ三社和歌法楽アリ、次二小座敷ニ於テ管絃ノ御遊アリ、笙、笛、琵琶ノ御所作アラセラル |       |      |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |                                     |
| 寛政10年<br>3月3日  | 28 |                   | 内裏 |        | 鬮鶏アリ、小座敷ニ於テ和歌当座御会ヲ行ハル  |       |      |        | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                |                                     |
| 寛政10年<br>3月3日  | 28 | 内々御当座<br>(小座敷)    | 内裏 | 組題10首  | 東山御文庫「久世通根詠草何御留 寛政十年」による                                     | 飛鳥井雅威 |      |        | 盛田帝子「近世雅文壇<br>の研究」光格天皇と賀<br>茂季鷹を中心に |                                     |



光格天皇主催御会和歌年表一寛政期編

|                |    |    |   |       |  |  |  |  |            |            |  |   |  |
|----------------|----|----|---|-------|--|--|--|--|------------|------------|--|---|--|
| 寛政10年<br>3月4日  | 28 | 内裏 | 無染亭二出御、桜花ヲ御覧アラセラル   |       |  |  |  |  |            |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                      |  |
| 寛政10年<br>3月5日  | 28 | 内裏 | 小座敷ニ於テ管絃ノ御遊アリ、笙、琵琶ノ御所作アラセラル                                   |       |  |  |  |  |            |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                      |  |
| 寛政10年<br>3月7日  | 28 | 内裏 | 参内殿ノ桜花ヲ賞セラル   |       |  |  |  |  |            |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                      |  |
| 寛政10年<br>3月13日 | 28 | 内裏 | 小座敷ニ於テ管絃ノ御遊アリ、笙、琵琶ノ御所作アラセラル                                   |       |  |  |  |  |            |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                      |  |
| 寛政10年<br>3月14日 | 28 | 内裏 | 夜、別殿ニ渡御アラセラル  |       |  |  |  |  |            |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                      |  |
| 寛政10年<br>3月15日 | 28 | 内裏 | 内侍所二御参アラセラル、小座敷ニ於テ当座和歌御会アリ、出題アラセラル                            |       |  |  |  |  |            |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                      |  |
| 寛政10年<br>3月15日 | 28 | 内裏 | 東山御文庫「久世通根諒録御留 寛政十年」による                                       | 通題1首  |  |  |  |  | 勅題         |            |  | 盛田帝子「近世雅文壇<br>の研究」光格天皇と賀<br>茂季鷹を中心に       |  |
| 寛政10年<br>3月16日 | 28 | 内裏 | 和歌法奏始（去<br>二月分）（賀所）   |       |  |  |  |  |            |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                      |  |
| 寛政10年<br>3月18日 | 28 | 内裏 | 柿本人麿呂影供<br>（小御所）  | 寄神祇祝  |  |  |  |  | 冷泉前中<br>納言 | 日野大納<br>言  |  | 読師：鳥丸前大納言、講師：頼<br>壽、発声：新大納言（重朝）           |  |
| 寛政10年<br>3月19日 | 28 | 内裏 |   |       |  |  |  |  |            |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                      |  |
| 寛政10年<br>3月21日 | 28 | 内裏 | 和歌当座御会<br>（小御所）   | 細題30首 |  |  |  |  | 權中納言       | 鳥丸前大<br>納言 |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                      |  |
| 寛政10年<br>3月22日 | 28 | 内裏 |   |       |  |  |  |  |            |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                      |  |
| 寛政10年<br>3月24日 | 28 | 内裏 | 月次和歌御会ヲ行ハル  |       |  |  |  |  |            |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                      |  |
| 寛政10年<br>3月25日 | 28 | 内裏 | 聖廟法奏和歌  |       |  |  |  |  |            |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                      |  |
| 寛政10年<br>3月26日 | 28 | 内裏 |   |       |  |  |  |  |            |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                      |  |
| 寛政10年<br>3月27日 | 28 | 内裏 | 日光裏照宮春幣祭遣日時定ヲ行ハル  |       |  |  |  |  |            |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                      |  |
| 寛政10年<br>3月30日 | 28 | 内裏 | 石見、播磨両国ノ柿本社二各五十首和歌並二黄金二十両ヲ奉納アラセラル                             |       |  |  |  |  |            |            |  | 光格天皇「日記案」<br>によれば「古今伝受<br>無石養訓」のためと<br>いう |  |
| 寛政10年<br>4月1日  | 28 | 内裏 | 石灰壇ニ於テ御拜アラセラル、当座和歌御会ヲ行ハル                                      |       |  |  |  |  |            |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                      |  |
| 寛政10年<br>4月1日  | 28 | 内裏 | 東山御文庫「光格天皇御日記案 寛政十年」による                                       | 細題10首 |  |  |  |  | 冷泉為章       |            |  | 盛田帝子「近世雅文壇<br>の研究」光格天皇と賀<br>茂季鷹を中心に       |  |
| 寛政10年<br>4月3日  | 28 | 内裏 | 客年九月ノ古今和歌集頂無異ノ報賽ノ為ニ是日ヨリ三箇夜、内侍所臨時御神楽ヲ行ハル、出御、御拜アラセラル、笛ノ御所作アラセラル |       |  |  |  |  |            |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                      |  |

| 年月日            | 年齢 | 御会名             | 場所 | 歌題     | 光格天皇出詠和歌および事項   | 題者   | 奉行         | その他の諸役  | 出典                                   | 備考 |
|----------------|----|-----------------|----|--------|---|------|------------|---------|--------------------------------------|----|
| 寛政10年<br>4月11日 | 28 | 御法楽和歌<br>(賢所)   | 内裏 |        | 石灰壇二於テ御拜アラセラレ、次二賢所二詣テ<br>結ヒ、御法楽和歌ヲ誦セラレ                          |      |            |         | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |    |
| 寛政10年<br>4月13日 | 28 | 御当座<br>(小御所)    | 内裏 | 組題20首  | 真山御文庫「日野善矩詠草荷御留 寛政十年」<br>その他                                    | 冷泉三位 | 冷泉為章       |         | 盛田蒔子「近世雅文壇<br>の研究、光格天皇と賀<br>茂季鷹を中心に」 |    |
| 寛政10年<br>4月15日 | 28 |                 | 内裏 |        | 賀茂祭ヲ行ハル   |      |            |         | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |    |
| 寛政10年<br>4月16日 | 28 |                 | 内裏 |        | 管絃ノ合奏アリ、笙、笛、篳ノ御所作アラセラ<br>ル                                      |      |            |         | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |    |
| 寛政10年<br>4月17日 | 28 | 御当座<br>(小座敷)    | 内裏 | 組題10首  | 真山御文庫「光格天皇御日記案 寛政十年」に<br>よる                                     | 勅題   |            |         | 盛田蒔子「近世雅文壇<br>の研究、光格天皇と賀<br>茂季鷹を中心に」 |    |
| 寛政10年<br>4月18日 | 28 | 三社和歌法楽<br>(常御殿) | 内裏 |        | 石灰壇二於テ御拜アラセラレ、暹御ノ夜、三社<br>御法楽アリ、次二管絃ノ御遊アリ、笙、琵琶ノ<br>御所作アラセラレ      |      |            |         | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |    |
| 寛政10年<br>4月20日 | 28 | 内々御当座<br>(小座敷)  | 内裏 | 組題10首  | 真山御文庫「光格天皇御日記案 寛政十年」そ<br>の他による                                  | 勅題   |            |         | 盛田蒔子「近世雅文壇<br>の研究、光格天皇と賀<br>茂季鷹を中心に」 |    |
| 寛政10年<br>4月21日 | 28 |                 | 内裏 |        | 石灰壇二於テ御拜アラセラレ、次二賢所二詣テ<br>結ヒ、折念アラセラレ、管絃ノ御遊アリ、笙、<br>篳、琵琶ノ御所作アラセラレ |      |            |         | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |    |
| 寛政10年<br>4月22日 | 28 | 水無瀬宮御法楽         | 内裏 | 組題10首  | 水無瀬宮法楽和歌ノ誦上アリ、是日、官位宣下<br>アリ                                     |      | 烏丸前大<br>納言 | 講師：忠良朝臣 | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |    |
| 寛政10年<br>4月23日 | 28 |                 | 内裏 |        | 管絃ノ御遊アリ、笙ノ御所作アラセラレ  |      |            |         | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |    |
| 寛政10年<br>4月24日 | 28 | 月次和歌御会          | 内裏 | 組題100首 | 月次和歌御会ヲ行ハル  |      |            |         | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |    |
| 寛政10年<br>4月25日 | 28 | 聖廟法楽和歌<br>(常御殿) | 内裏 |        | 於常殿有聖廟法楽(委細別記)(光格天皇日記<br>案)                                     |      |            |         | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |    |
| 寛政10年<br>4月25日 | 28 | 聖廟法楽和歌<br>(小座敷) | 内裏 | 組題15首  | 於小座敷同法楽(十五首)有誦上、奉行冷泉三<br>位、講師頼壽(委細別記)(光格天皇日記案)                  |      | 冷泉三位       | 講師：頼壽   | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |    |
| 寛政10年<br>4月25日 | 28 | 御当座<br>(小座敷)    | 内裏 | 組題10首  | 真山御文庫「光格天皇御日記案 寛政十年」に<br>よる                                     | 勅題   |            |         | 盛田蒔子「近世雅文壇<br>の研究、光格天皇と賀<br>茂季鷹を中心に」 |    |
| 寛政10年<br>4月26日 | 28 |                 | 内裏 |        | 月次管絃御遊アリ、篳ノ御所作アラセラレ   |      |            |         | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |    |
| 寛政10年<br>4月27日 | 28 |                 | 内裏 |        | 小御所二出御、僧侶二誦ヲ賜フ、夜、別殿二渡<br>御アラセラレ                                 |      |            |         | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |    |
| 寛政10年<br>4月28日 | 28 |                 | 内裏 |        | 管絃ノ御遊アリ、笙、篳、琵琶ノ御所作アラセ<br>ラル                                     |      |            |         | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |    |
| 寛政10年<br>4月29日 | 28 |                 | 内裏 |        | 黒戸二渡御、金光明経、壽量品ヲ誦セラレ、名<br>号ヲ唱へ給フ                                 |      |            |         | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |    |
| 寛政10年<br>5月1日  | 28 |                 | 内裏 |        | 石灰壇二於テ御拜アラセラレ、管絃ノ御遊ア<br>リ、笙、篳、琵琶ノ御所作アラセラレ                       |      |            |         | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |    |

光格天皇主催御会和歌年表一寛政期編

|                |    |    |                         |   |           |  |            |  |                                      |
|----------------|----|----|-------------------------|---|-----------|--|------------|--|--------------------------------------|
| 寛政10年<br>5月4日  | 28 | 内裏 | 菅絃ノ合奏アリ、笙、笛、琵琶ノ御所作アラセラル | 菅絃ノ合奏アリ、笙、笛、琵琶ノ御所作アラセラル                                     |           |  |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |
| 寛政10年<br>5月5日  | 28 | 内裏 | 内々御当座<br>(小座敷)          | 東山御文庫「光格天皇御日記案 寛政十年」・<br>同日野寛矩詠草向御留 寛政十年」による<br>通題1首        | 勅題        |  |            |  | 盛田希子「近世雅文壇<br>の研究。光格天皇と賀<br>茂季鷹を中心に」 |
| 寛政10年<br>5月8日  | 28 | 内裏 |                         | 菅絃ノ御遊アリ、笙、琵琶ノ御所作アラセラル                                       |           |  |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |
| 寛政10年<br>5月13日 | 28 | 内裏 |                         | 菅絃ノ合奏アリ、笙、琵琶ノ御所作アラセラル                                       |           |  |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |
| 寛政10年<br>5月13日 | 28 | 内裏 | 三社和歌法楽<br>(常御殿)         | 三社法楽和歌御会アリ、又、和歌当座御会ヲ行<br>ハル、出題アラセラル                         |           |  |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |
| 寛政10年<br>5月15日 | 28 | 内裏 | 御当座<br>(小座敷)            | 東山御文庫「光格天皇御日記案 寛政十年」に<br>よる<br>組題10首                        | 勅題        |  |            |  | 盛田希子「近世雅文壇<br>の研究。光格天皇と賀<br>茂季鷹を中心に」 |
| 寛政10年<br>5月16日 | 28 | 内裏 |                         | 菅絃ノ御遊アリ、笙、笛、琵琶ノ御所作アラセ<br>ラル                                 |           |  |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |
| 寛政10年<br>5月18日 | 28 | 内裏 |                         | 小御所ニ於テ月次菅絃ノ御遊ヲ行ハル、笛ノ御<br>所作アラセラル                            |           |  |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |
| 寛政10年<br>5月21日 | 28 | 内裏 |                         | 前内大臣二条斉通ノ墓由ヲ奏ス、仍ツテ是夜ヨ<br>リ三箇日間、廢朝ヲ仰セサル                      |           |  |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |
| 寛政10年<br>5月24日 | 28 | 内裏 |                         | 菅絃ノ御遊アリ、笙、笛ノ御所作アラセラル  |           |  |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |
| 寛政10年<br>5月25日 | 28 | 内裏 | 独吟聖廟法楽<br>(常御所)         | 沐浴、着直衣、於常殿有独吟、聖廟法楽(光格<br>天皇日記案)                             |           |  |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |
| 寛政10年<br>5月25日 | 28 | 内裏 | 聖廟御法楽<br>(小座敷)          | 其後於于小座敷有同法楽(十五首)和歌誦上、<br>講師賀置、奉行冷泉前中納言(委細別記)(光<br>格天皇日記案)   |           |  | 冷泉前中<br>納言 |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |
| 寛政10年<br>5月26日 | 28 | 内裏 | 御当座<br>(小座敷)            | 東山御文庫「光格天皇御日記案 寛政十年」に<br>よる<br>組題10首                        | 勅題        |  |            |  | 盛田希子「近世雅文壇<br>の研究。光格天皇と賀<br>茂季鷹を中心に」 |
| 寛政10年<br>5月27日 | 28 | 内裏 | 御当座<br>(小御所)            | 東山御文庫「飛鳥井准盛詠草向御留 寛政十<br>年」・同日野寛矩詠草向御留 寛政十年」そ<br>の他<br>組題30首 | 飛鳥井准<br>威 |  | 日野寛矩       |  | 盛田希子「近世雅文壇<br>の研究。光格天皇と賀<br>茂季鷹を中心に」 |
| 寛政10年<br>5月28日 | 28 | 内裏 | 月次和歌御会<br>(去二十四日延<br>引) | 月次和歌御会ヲ行ハル、次ニ菅絃ノ御遊アリ、<br>笙、箏ノ御所作アラセラル                       | 権中納言      |  | 日野前大<br>納言 |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |
| 寛政10年<br>6月2日  | 28 | 内裏 |                         | 御祖父藤原浄院宮ノ忌日ニ依リ、黒戸二渡御、<br>念仏ヲ唱へ給フ、又、禱弓ノ興ヲ粉法院宮ト共<br>ニ行ハセラル    |           |  |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |
| 寛政10年<br>6月3日  | 28 | 内裏 |                         | 菅絃ノ御遊アリ、笙ノ御所作アラセラル  |           |  |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |
| 寛政10年<br>6月5日  | 28 | 内裏 |                         | 菅絃ノ御遊アリ、笙、箏ノ御所作アラセラル  |           |  |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |
| 寛政10年<br>6月6日  | 28 | 内裏 |                         | 嵯峨浦涼寺ノ本尊釈迦牟尼仏像ヲ参内殿ニ迎ゲ<br>テ之ヲ拜セラル                            |           |  |            |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |

| 年月日            | 年齢 | 御会名               | 場所 | 歌題     | 光格天皇出詠和歌および事項                                 | 題者         | 奉行          | その他の諸役        | 出典                           | 備考 |
|----------------|----|-------------------|----|--------|---|------------|-------------|---------------|------------------------------|----|
| 寛政10年<br>6月7日  | 28 | 御当座<br>(小座敷)      | 内裏 | 不詳     | 真山御文庫「光格天皇御日記案 寛政十年」による                       | 冷泉三位       |             |               | 盛田蒞子「近世雅文壇の研究 光格天皇と賀茂季鷹を中心に」 |    |
| 寛政10年<br>6月8日  | 28 |                   | 内裏 |        | 管絃ノ御遊アリ、笙、箏ノ御所作アラセラル                          |            |             |               | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>6月10日 | 28 |                   | 内裏 |        | 夜、別殿二渡御アラセラル                                  |            |             |               | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>6月11日 | 28 |                   | 内裏 |        | 管絃ノ御遊アリ、笙、箏ノ御所作アラセラル                          |            |             |               | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>6月12日 | 28 |                   | 内裏 |        | 仏光寺伝来ノ親鸞上人六字名号並ニ後水尾、後西院両天皇ノ宸筆名号、親鸞伝記等ヲ御覧アラセラル |            |             |               | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>6月13日 | 28 |                   | 内裏 |        | 管絃ノ御遊アリ、笙、笛、箏ノ御所作アラセラル                        |            |             |               | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>6月14日 | 28 | 御当座<br>(小座敷)      | 内裏 | 不詳     | 真山御文庫「光格天皇御日記案 寛政十年」による                       | 冷泉為章       |             |               | 盛田蒞子「近世雅文壇の研究 光格天皇と賀茂季鷹を中心に」 |    |
| 寛政10年<br>6月17日 | 28 |                   | 内裏 |        | 管絃ノ御遊アリ、笙、笛、箏ノ御所作アラセラル                        |            |             |               | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>6月19日 | 28 |                   | 内裏 |        | 管絃ノ御遊アリ、笛ノ御所作アラセラル                            |            |             |               | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>6月22日 | 28 | 水無瀬宮御法楽<br>(去五月分) | 内裏 |        | 去五月及ビ当月分ノ水無瀬宮法楽和歌の詠上アリ                        |            | 中山前新<br>大納言 | 講師：頼壽朝臣(葉室頭弁) | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>6月22日 | 28 | 水無瀬宮御法楽<br>(小座敷)  | 内裏 |        | 去五月及ビ当月分ノ水無瀬宮法楽和歌の詠上アリ                        |            | 權中納言        | 講師：国長         | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>6月23日 | 28 |                   | 内裏 |        | 管絃ノ御遊アリ、笙、笛、箏ノ御所作アラセラル                        |            |             |               | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>6月24日 | 28 | 月次和歌御会            | 内裏 | 組題100首 | 月次和歌御会ヲ行ハル                                    | 飛鳥井中<br>納言 | 日野大納<br>言   |               | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>6月27日 | 28 | 御当座<br>(小御所)      | 内裏 | 組題20首  | 真山御文庫「飛鳥井推誠詠草向御留 寛政十年」・同「日野資矩詠草向御留 寛政十年」その他   | 飛鳥井推<br>誠  | 飛鳥井推<br>誠   |               | 盛田蒞子「近世雅文壇の研究 光格天皇と賀茂季鷹を中心に」 |    |
| 寛政10年<br>6月28日 | 28 |                   | 内裏 |        | 管絃ノ御遊アリ、箏ノ御所作アラセラル                            |            |             |               | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>6月29日 | 28 |                   | 内裏 |        | 六月祓ヲ行ハル                                       |            |             |               | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>7月1日  | 28 |                   | 内裏 |        | 小座敷ニ於テ管絃ヲ行ハル、笙、笛、箏ノ御所作アラセラル                   |            |             |               | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>7月6日  | 28 |                   | 内裏 |        | 自在王院宮正忌追善ノ為、管絃ヲ行ハル                            |            |             |               | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>7月7日  | 28 | 七夕和歌御会            | 内裏 | 二星会    | 七夕和歌御会ヲ行ハル、次ニ管絃ヲ行ハル、笙、笛、琵琶ノ御所作アラセラル           | 冷泉三位       | 中山前新<br>大納言 |               | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |

光格天皇主催御公和歌年表―寛政期編

|                |    |                 |    |         |   |       |         |               |                              |
|----------------|----|-----------------|----|---------|---|-------|---------|---------------|------------------------------|
| 寛政10年<br>7月8日  | 28 | 内々御当座<br>(小座敷)  | 内裏 | 組題10首   | 真山御文庫「光格天皇御日記案 寛政十年」その他による                  | 冷泉三位  |         |               | 盛田帝子「近世雅文壇の研究 光格天皇と賀茂季鷹を中心に」 |
| 寛政10年<br>7月11日 | 28 | 内裏              | 内裏 |         | 管絃ノ御遊ヲ行ハル、笙、笛、箏ノ御所作アラセラル                    |       |         |               | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |
| 寛政10年<br>7月16日 | 28 | 内裏              | 内裏 |         | 齒痛アラセラル                                     |       |         |               | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |
| 寛政10年<br>7月17日 | 28 | 内裏              | 内裏 |         | 管絃ノ御遊アリ                                     |       |         |               | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |
| 寛政10年<br>7月18日 | 28 | 内裏              | 内裏 |         | 御靈社ノ神饗渡御アリ、辨平門代下ニテ選擇アラセラル                   |       |         |               | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |
| 寛政10年<br>7月19日 | 28 | 内裏              | 内裏 |         | 任大臣宣下アリ、權大納言徳大寺実相ヲ内大臣ニ任ス                    |       |         |               | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |
| 寛政10年<br>7月20日 | 28 | 内裏              | 内裏 |         | 管絃ノ御遊アリ、笙、笛、箏ノ御所作アラセラル                      |       |         |               | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |
| 寛政10年<br>7月22日 | 28 | 水無瀬宮御法楽         | 内裏 | 組題10首   | 水無瀬宮法楽和歌ノ読上アリ                               |       | 日野大納言   |               | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |
| 寛政10年<br>7月23日 | 28 | 内裏              | 内裏 |         | 管絃ノ合奏ヲ行ハル、笙、笛、箏ノ御所作アラセラル                    |       |         |               | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |
| 寛政10年<br>7月24日 | 28 | 月次和歌御会          | 内裏 | 分萩、棗、帰燕 | 月次和歌御会ヲ行ハル                                  | 民部卿   |         |               | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |
| 寛政10年<br>7月25日 | 28 | 聖廟法楽和歌<br>(常御殿) | 内裏 |         | 沐浴、於常殿有聖廟法楽(光格天皇日記案)                        |       |         |               | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |
| 寛政10年<br>7月25日 | 28 | 聖廟法楽和歌<br>(小座敷) | 内裏 |         | 於小座敷同法楽有読上、講師頼壽朝臣、出題奉行冷泉前中納言(委細別記)(光格天皇日記案) | 冷泉中納言 |         | 講師：頼壽朝臣(葉室頭弁) | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |
| 寛政10年<br>7月26日 | 28 | 御当座<br>(小御所)    | 内裏 | 組題30首   | 真山御文庫「日野實矩詠草荷御留 寛政十年」その他                    | 冷泉為章  | 中山前新大納言 |               | 盛田帝子「近世雅文壇の研究 光格天皇と賀茂季鷹を中心に」 |
| 寛政10年<br>7月28日 | 28 | 内裏              | 内裏 |         | 月次管絃ノ御遊ヲ行ハル、箏ノ御所作アラセラル                      |       |         |               | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |
| 寛政10年<br>7月29日 | 28 | 内々御当座<br>(小座敷)  | 内裏 | 不詳      | 真山御文庫「日野實矩詠草荷御留 寛政十年」その他                    | 勅題    |         |               | 盛田帝子「近世雅文壇の研究 光格天皇と賀茂季鷹を中心に」 |
| 寛政10年<br>8月4日  | 28 | 内裏              | 内裏 |         | 齒通アラセラル                                     |       |         |               | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |
| 寛政10年<br>8月10日 | 28 | 内裏              | 内裏 |         | 管絃ノ合奏アリ、笙、笛、箏ノ御所作アラセラル                      |       |         |               | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |
| 寛政10年<br>8月11日 | 28 | 内々御当座<br>(小座敷)  | 内裏 | 組題10首   | 真山御文庫「光格天皇御日記案 寛政十年」その他                     | 勅題    |         |               | 盛田帝子「近世雅文壇の研究 光格天皇と賀茂季鷹を中心に」 |
| 寛政10年<br>8月12日 | 28 | 内々御当座<br>(小座敷)  | 内裏 | 組題10首   | 真山御文庫「光格天皇御日記案 寛政十年」その他                     | 勅題    |         |               | 盛田帝子「近世雅文壇の研究 光格天皇と賀茂季鷹を中心に」 |
| 寛政10年<br>8月13日 | 28 | 内裏              | 内裏 |         | 管絃ノ御遊アリ、笙ノ御所作アラセラル                          |       |         |               | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |

| 年月日            | 年齢 | 御会名               | 場所 | 歌題    | 光格天皇出詠和歌および事項   | 題者    | 奉行      | その他の諸役 | 出典                           | 備考 |
|----------------|----|-------------------|----|-------|---|-------|---------|--------|------------------------------|----|
| 寛政10年<br>8月14日 | 28 | 内々御当座<br>(小座敷)    | 内裏 | 組題10首 | 東山御文庫「光格天皇御日記案 寛政十年」その他                                 | 勅題    |         |        | 盛田帝子「近世雅文壇の研究 光格天皇と賀茂季鷹を中心に」 |    |
| 寛政10年<br>8月15日 | 28 | 内裏                | 内裏 |       | 石清水松生会ヲ行ハル、是夜、清流殿ニ出御、御月アラセラル、又、学問所代ニ於テ和歌当座御会ヲ行ハル        |       |         |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>8月15日 | 28 | 御当座<br>(学問所代)     | 内裏 | 組題20首 | 東山御文庫「飛鳥井雅威詠草同御留 寛政十年」・同「日野寛矩詠草同御留 寛政十年」その他             | 飛鳥井雅威 | 冷泉三位    |        | 盛田帝子「近世雅文壇の研究 光格天皇と賀茂季鷹を中心に」 |    |
| 寛政10年<br>8月16日 | 28 | 内裏                | 内裏 |       | 中丁ニ依リ、小御所ニ於テ講歌アリ  |       |         |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>8月16日 | 28 | 御当座<br>(小座敷)      | 内裏 | 組題10首 | 東山御文庫「光格天皇御日記案 寛政十年」                                    | 冷泉為章  |         |        | 盛田帝子「近世雅文壇の研究 光格天皇と賀茂季鷹を中心に」 |    |
| 寛政10年<br>8月18日 | 28 | 内裏                | 内裏 |       | 御靈社神幸アリ、神輿ヲ辨平門代下ニ於テ拜セラル                                 |       |         |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>8月19日 | 28 | 内裏                | 内裏 |       | 管絃ノ御遊アリ、笙、笛ノ御所作アラセラル                                    |       |         |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>8月21日 | 28 | 内裏                | 内裏 |       | 管絃ノ御遊アリ、笙、琵琶ノ御所作アラセラル                                   |       |         |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>8月22日 | 28 | 水無清雲法楽和歌<br>(小座敷) | 内裏 | 組題10首 | 沐浴着直衣、於小座敷、水無清雲宮法楽和歌法楽詠上(十首)講師国長、奉行権中納言(委細別記)(光格天皇御日記案) |       | 権中納言    | 講師：国長  | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>8月22日 | 28 | 内々御当座<br>(小座敷)    | 内裏 | 組題10首 | 東山御文庫「光格天皇御日記案 寛政十年」その他                                 | 冷泉為章  |         |        | 盛田帝子「近世雅文壇の研究 光格天皇と賀茂季鷹を中心に」 |    |
| 寛政10年<br>8月24日 | 28 | 内裏                | 内裏 |       | 管絃ノ御遊アリ、笙、琵琶ノ御所作アラセラル                                   |       |         |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>8月25日 | 28 | 聖廟御法楽和歌<br>(常御殿)  | 内裏 |       | 沐浴着直衣、於常殿聖廟法楽(光格天皇御日記案)                                 |       |         |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>8月25日 | 28 | 聖廟御法楽和歌<br>(小座敷)  | 内裏 | 組題15首 | 於小座敷同法楽十五首和歌者詠上、講師資善、奉行中山前新大納言(委曲注別記)(光格天皇御日記案)         |       | 中山前新大納言 | 講師：資善  | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>8月28日 | 28 | 内裏                | 内裏 |       | 月次管絃御遊ヲ行ハル、箏ノ御所作アラセラル                                   |       |         |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>8月29日 | 28 | 内々御当座<br>(小座敷)    | 内裏 | 組題10首 | 東山御文庫「光格天皇御日記案 寛政十年」その他                                 | 冷泉三位  |         |        | 盛田帝子「近世雅文壇の研究 光格天皇と賀茂季鷹を中心に」 |    |
| 寛政10年<br>9月2日  | 28 | 御当座<br>(小座敷)      | 内裏 | 組題10首 | 東山御文庫「光格天皇御日記案 寛政十年」                                    | 勅題    |         |        | 盛田帝子「近世雅文壇の研究 光格天皇と賀茂季鷹を中心に」 |    |
| 寛政10年<br>9月3日  | 28 | 内裏                | 内裏 |       | 夜、別殿ニ渡御アラセラル  |       |         |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |

光格天皇主催御会和歌年表一寛政期編

|                |    |                          |    |       |  |       |        |         |                              |                      |
|----------------|----|--------------------------|----|-------|--|-------|--------|---------|------------------------------|----------------------|
| 寛政10年<br>9月7日  | 28 | 内々御当座<br>(小座敷)           | 内裏 | 組題10首 | 東山御文庫「光格天皇御日記案 寛政十年」その他                            | 勅題    |        |         | 盛田帝子「近世雅文壇の研究 光格天皇と寛政季鷹を中心に」 |                      |
| 寛政10年<br>9月9日  | 28 | 重陽内々御当座<br>(小御所)         | 内裏 | 組題9首  | 真山御文庫「光格天皇御日記案 寛政十年」その他                            | 飛鳥井雅威 |        |         | 盛田帝子「近世雅文壇の研究 光格天皇と寛政季鷹を中心に」 |                      |
| 寛政10年<br>9月11日 | 28 | 内裏                       | 内裏 |       | 伊勢例幣苑造ノ儀アリ、南殿南廂東一間二御拜ノ座ヲ設ケ、御拜アラセラル、ツツ内侍所二出御アラセラル   |       |        |         | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |                      |
| 寛政10年<br>9月13日 | 28 | 御内会<br>(学問所代)            | 内裏 | 組題20首 | 東山御文庫「飛鳥井雅威詠草同御留 寛政十年」・同「日野寛枝詠草同御留 寛政十年」その他        | 飛鳥井雅威 | 冷泉為章   |         | 盛田帝子「近世雅文壇の研究 光格天皇と寛政季鷹を中心に」 |                      |
| 寛政10年<br>9月14日 | 28 | 内裏                       | 内裏 |       | 管絃ノ御遊アリ、笙、琵琶ノ御所作アラセラル                              |       |        |         | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |                      |
| 寛政10年<br>9月15日 | 28 | 日野寛枝に伊勢物語の講義を行<br>う(小座敷) | 内裏 |       | 於小座敷講伊勢物語、日野一位為聴聞參上、委曲注別記(光格天皇御日記案)                |       |        |         | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |                      |
| 寛政10年<br>9月16日 | 28 | 内裏                       | 内裏 |       | 小御所前庭ニ於テ後祿町上皇並ニ中宮吹子内親王ト共ニ舞楽ヲ御覽アラセラル                |       |        |         | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |                      |
| 寛政10年<br>9月20日 | 28 | 日野寛枝(62)に伊勢物語伝授を相伝       |    |       | 前権大納言従一位日野資枝二伊勢物語ヲ御伝授アラセラル                         |       |        |         | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             | 「主上御伝授初度也」<br>(敬義卿記) |
| 寛政10年<br>9月22日 | 28 | 水無瀬宮奉納和歌御会<br>(常御殿)      | 内裏 | 組題50首 | 古今和歌集御伝授ヲ無異済マセラレタル御報賽ノ為、水無瀬宮奉納和歌御会ヲ行ハル、御出題、御覧アラセラル |       |        |         | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |                      |
| 寛政10年<br>9月22日 | 28 | 水無瀬宮法奏和歌御会<br>(小座敷)      | 内裏 | 組題10首 | 次ニ法奏和歌ノ詠上アリ、次ニ和歌当座御会ヲ行ハル                           |       | 日野大納言  | 講師：頼壽朝臣 | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |                      |
| 寛政10年<br>9月24日 | 28 | 御当座<br>(小座敷)             | 内裏 | 組題10首 | 東山御文庫「光格天皇御日記案 寛政十年」                               | 冷泉為章  |        |         | 盛田帝子「近世雅文壇の研究 光格天皇と寛政季鷹を中心に」 |                      |
| 寛政10年<br>9月24日 | 28 | 御当座<br>(小御所)             | 内裏 | 組題30首 | 東山御文庫「飛鳥井雅威詠草同御留 寛政十年」・同「日野寛枝詠草同御留 寛政十年」その他        |       | 鳥丸光祖   |         | 盛田帝子「近世雅文壇の研究 光格天皇と寛政季鷹を中心に」 |                      |
| 寛政10年<br>9月24日 | 28 | 月次和歌御会                   | 内裏 | 通題3首  | 和歌当座御会ヲ行ハル、御出題アリ、次ニ月次和歌御会ヲ行ハル                      | 冷泉中納言 | 鳥丸前大納言 |         | 盛田帝子「光格天皇実録」第二巻              |                      |
| 寛政10年<br>9月25日 | 28 | 聖廟御法奏和歌御会<br>(常御殿)       | 内裏 |       | 沐浴着直衣、於テ常殿有聖廟法奏如例(光格天皇御日記案)                        |       |        |         | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |                      |
| 寛政10年<br>9月25日 | 28 | 聖廟御法奏和歌御会<br>(小座敷)       | 内裏 | 組題15首 | 於テ小座敷同法奏十五首有詠上、講師資重、奉行鳥丸前大納言(委注于別記)(光格天皇御日記案)      |       | 鳥丸前大納言 | 講師：資重   | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |                      |
| 寛政10年<br>9月25日 | 28 | 内裏                       | 内裏 |       | 管絃御遊ヲ行ハル、笙、笛、琵琶ノ御所作アラセラル                           |       |        |         | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |                      |
| 寛政10年<br>9月28日 | 28 | 内裏                       | 内裏 |       | 月次管絃御遊ヲ行ハル、箏ノ御所作アラセラル                              |       |        |         | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |                      |

| 年月日             | 年齢 | 御会名              | 場所 | 歌題     | 光格天皇出詠和歌および事項  | 題者                  | 奉行 | その他の諸役 | 出典                           | 備考 |
|-----------------|----|------------------|----|--------|--|---------------------|----|--------|------------------------------|----|
| 寛政10年<br>10月1日  | 28 | 内々御当座<br>(小座敷)   | 内裏 | 組題10首  | 東山御文庫「光格天皇御日記案 寛政十年」その他  | 勅題                  |    |        | 盛田帝子「近世雅文壇の研究。光格天皇と賀茂季鷹を中心に」 |    |
| 寛政10年<br>10月2日  | 28 | 内裏               | 内裏 |        | 管絃御遊ヲ行ハル、笙、笛、琵琶ノ御所作アラセラル   |                     |    |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>10月3日  | 28 | 内裏               | 内裏 |        | 涼所ニ於テ酒宴ヲ催シ給フ   |                     |    |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>10月4日  | 28 | 内裏               | 内裏 |        | 管絃御遊ヲ行ハル、笙、琵琶ノ御所作アラセラル   |                     |    |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>10月5日  | 28 | 内裏               | 内裏 |        | 石匠碑ニ於テ御拝アラセラル、管絃ノ御遊ヲ行ハル、笙、笛、琵琶ノ御所作アラセラル  |                     |    |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>10月6日  | 28 | 内裏               | 内裏 |        | 妙法院伝来ノ繪筆文殊普賢ノ像ヲ拝セラル  |                     |    |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>10月7日  | 28 | 内裏               | 内裏 |        | 和歌当座御会ヲ行ハル、出題アラセラル、是日、山門根本中堂入佛供養日時勘文ニ御爪点ヲ賜フ  |                     |    |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>10月7日  | 28 | 内々御当座<br>(小座敷)   | 内裏 | 組題10首  | 東山御文庫「光格天皇御日記案 寛政十年」その他  | 勅題                  |    |        | 盛田帝子「近世雅文壇の研究。光格天皇と賀茂季鷹を中心に」 |    |
| 寛政10年<br>10月8日  | 28 | 内裏               | 内裏 |        | 御養母盛化門院ノ正忌連夜ニ依リ、黒戸ニ出御アラセラル、名号三千反ヲ唱ヘラル  |                     |    |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>10月9日  | 28 | 内裏               | 内裏 |        | 御養母盛化門院ノ正忌ニ依リ、黒戸ニ出御アラセラル、金光明経、善量品ヲ誦シ、念仏七千反ヲ唱ヘ給フ、又、常御殿南資子ニ於テ盛化門院ノ御遊ヲ選擇シ給フ、是日、亥猪ノ權アリ |                     |    |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>10月10日 | 28 | 御当座<br>(小座敷)     | 内裏 | 組題10首  | 東山御文庫「光格天皇御日記案 寛政十年」   | 飛鳥井雅威               |    |        | 盛田帝子「近世雅文壇の研究。光格天皇と賀茂季鷹を中心に」 |    |
| 寛政10年<br>10月12日 | 28 | 内裏               | 内裏 |        | 盛化門院ノ御正忌ニ依リ、般舟三昧院ニ於テ御法事ヲ行ハル、又山殿ヲ選擇アラセラル  |                     |    |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>10月13日 | 28 | 内裏               | 内裏 |        | 管絃ノ御遊アリ、笙、笛、箏ノ御所作アラセラル   |                     |    |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>10月14日 | 28 | 御当座<br>(学問所代)    | 内裏 | 組題20首  | 東山御文庫「飛鳥井雅威詠草向御留 寛政十年」・向「白野賀知詠草向御留 寛政十年」その他  | 飛鳥井雅威<br>光          |    |        | 盛田帝子「近世雅文壇の研究。光格天皇と賀茂季鷹を中心に」 |    |
| 寛政10年<br>10月15日 | 28 | 内裏               | 内裏 |        | 管絃ノ御遊アリ、笙、笛ノ御所作アラセラル   |                     |    |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>10月17日 | 28 | 内裏               | 内裏 |        | 管絃ノ御遊アリ、笙、琵琶ノ御所作アラセラル  |                     |    |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>10月20日 | 28 | 内裏               | 内裏 |        | 小御所ニ於テ月次管絃御遊アリ、箏ノ御所作アラセラル  |                     |    |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>10月22日 | 28 | 水無瀬宮御法楽<br>(小座敷) | 内裏 | 組題10首  | 水無瀬宮法楽和歌ノ詠上アリ、是夜ヨリ感冒ヲ病マセラル   | 冷泉三位                |    |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |
| 寛政10年<br>10月24日 | 28 | 月次和歌御会           | 内裏 | 組題100首 | 月次和歌御会ヲ行ハル   | 雅光朝臣<br>中山前新<br>大納言 |    |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |    |



光格天皇主催御会和歌年表—寛政期編

|                 |    |                         |    |       |   |      |  |  |  |                                       |                  |
|-----------------|----|-------------------------|----|-------|---|------|--|--|--|---------------------------------------|------------------|
| 寛政10年<br>10月26日 | 28 |                         | 内裏 |       | 感賀平衛アラセラル、是日、和歌当座御会ヲ行ハル、出題アラセラル                     |      |  |  |  | ゆまに書房 [光格天皇<br>実録] 第二巻                |                  |
| 寛政10年<br>10月26日 | 28 | 御当座<br>(小座敷)            | 内裏 | 不詳    | 東山御文庫 [光格天皇御日記案 寛政十年]                               | 勅題   |  |  |  | 盛田帝子 [近世雅文壇<br>の研究、光格天皇と賀<br>茂季鷹を中心に] |                  |
| 寛政10年<br>10月27日 | 28 | 御当座<br>(小座敷)            | 内裏 | 不詳    | 東山御文庫 [光格天皇御日記案 寛政十年]                               | 勅題   |  |  |  | 盛田帝子 [近世雅文壇<br>の研究、光格天皇と賀<br>茂季鷹を中心に] |                  |
| 寛政10年<br>10月29日 | 28 |                         | 内裏 |       | 後桃園天皇ノ奉為ニ、内々、般舟三昧院ニ於テ御法事ヲ行ハル                        |      |  |  |  | ゆまに書房 [光格天皇<br>実録] 第二巻                |                  |
| 寛政10年<br>11月1日  | 28 |                         | 内裏 |       | 忌火御籠ヲ供ス、石灰壇ニ於テ御拜アセラル、是日、春日祭ヲ行ハル                     |      |  |  |  | ゆまに書房 [光格天皇<br>実録] 第二巻                |                  |
| 寛政10年<br>11月4日  | 28 |                         | 内裏 |       | 神祇宮代ニ於テ新嘗祭ト定テ行ハル、又、和歌当座御会ヲ行ハル、出題アラセラル、是日、日吉社正遷宮ヲ行ハル |      |  |  |  | ゆまに書房 [光格天皇<br>実録] 第二巻                |                  |
| 寛政10年<br>11月4日  | 28 | 御当座<br>(小座敷)            | 内裏 | 不詳    | 東山御文庫 [光格天皇御日記案 寛政十年]                               | 勅題   |  |  |  | 盛田帝子 [近世雅文壇<br>の研究、光格天皇と賀<br>茂季鷹を中心に] |                  |
| 寛政10年<br>11月7日  | 28 | この日より美仁親王と詠歌大概の読み合わせを行う |    |       | 従今日詠歌大概有詠合、委注于別記 (光格天皇御日記案)                         |      |  |  |  | 盛田帝子 [近世雅文壇<br>の研究、光格天皇と賀<br>茂季鷹を中心に] |                  |
| 寛政10年<br>11月8日  | 28 | 内々御当座<br>(小座敷)          | 内裏 | 組題10首 | 東山御文庫 [光格天皇御日記案 寛政十年] その他                           | 勅題   |  |  |  | 盛田帝子 [近世雅文壇<br>の研究、光格天皇と賀<br>茂季鷹を中心に] |                  |
| 寛政10年<br>11月9日  | 28 |                         | 内裏 |       | 後桃園天皇ノ聖ニ依リ、般舟三昧院ニ於テ御法事ヲ行ハル                          |      |  |  |  | ゆまに書房 [光格天皇<br>実録] 第二巻                |                  |
| 寛政10年<br>11月10日 | 28 | 御当座<br>(小座敷)            | 内裏 | 組題10首 | 東山御文庫 [光格天皇御日記案 寛政十年]                               | 勅題   |  |  |  | 盛田帝子 [近世雅文壇<br>の研究、光格天皇と賀<br>茂季鷹を中心に] |                  |
| 寛政10年<br>11月11日 | 28 | 美仁親王と詠歌大概の読み合わせ         |    |       | 詠歌大概有詠合 (委注于別記) (光格天皇御日記案)                          |      |  |  |  | 盛田帝子 [近世雅文壇<br>の研究、光格天皇と賀<br>茂季鷹を中心に] |                  |
| 寛政10年<br>11月13日 | 28 |                         | 内裏 |       | 和歌当座御会ヲ行ハル、是日、吉田祭ヲ行ハル                               |      |  |  |  | ゆまに書房 [光格天皇<br>実録] 第二巻                |                  |
| 寛政10年<br>11月13日 | 28 | 内々御当座<br>(小座敷)          | 内裏 | 組題10首 | 東山御文庫 [光格天皇御日記案 寛政十年] その他                           | 冷泉三位 |  |  |  | 盛田帝子 [近世雅文壇<br>の研究、光格天皇と賀<br>茂季鷹を中心に] |                  |
| 寛政10年<br>11月14日 | 28 | 美仁親王と詠歌大概の読み合わせ         |    |       | 詠歌大概如何 (烏丸飛鳥井等如何、委細記于別冊) (光格天皇御日記案)                 |      |  |  |  | 盛田帝子 [近世雅文壇<br>の研究、光格天皇と賀<br>茂季鷹を中心に] | 烏丸、飛鳥井も読み合わせメンバー |
| 寛政10年<br>11月15日 | 28 | 賢所和歌御法楽 (去十月分)          |    |       | 米浴、詰賢所、和歌法楽如何 (去十月分委細記于別記) (光格天皇御日記案)               |      |  |  |  | ゆまに書房 [光格天皇<br>実録] 第二巻                |                  |
| 寛政10年<br>11月15日 | 28 | 三社和歌御法楽                 |    |       | 三社法楽如何 (細々注于別記) (光格天皇御日記案)                          |      |  |  |  | ゆまに書房 [光格天皇<br>実録] 第二巻                |                  |

| 年月日             | 年齢 | 御会名            | 場所 | 歌題     | 光格天皇出詠和歌および事項                            | 題者    | 奉行    | その他の諸役                  | 出典                           | 備考       |
|-----------------|----|----------------|----|--------|--|-------|-------|-------------------------|------------------------------|----------|
| 寛政10年<br>11月16日 | 28 | 御当座<br>(小座敷)   | 内裏 | 組題10首  | 東山御文庫「光格天皇御日記案 寛政十年」                     | 勅題    |       |                         | 盛田帝子「近世雅文壇の研究、光格天皇と賀茂季鷹を中心に」 |          |
| 寛政10年<br>11月17日 | 28 | 御当座<br>(学問所代)  | 内裏 | 組題20首  | 真山御文庫「光格天皇御日記案 寛政十年」その他                  | 勅題    | 烏丸光祖  |                         | 盛田帝子「近世雅文壇の研究、光格天皇と賀茂季鷹を中心に」 |          |
| 寛政10年<br>11月18日 | 28 |                |    |        | 是夜ヨリ新嘗祭款齋アラセラル                           |       |       |                         | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |          |
| 寛政10年<br>11月20日 | 28 |                |    |        | 中和院代二行幸、新嘗祭ヲ行ハル                          |       |       |                         | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |          |
| 寛政10年<br>11月21日 | 28 |                |    |        | 豊明節会ヲ行ハル、出御アラセラル                         |       |       |                         | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |          |
| 寛政10年<br>11月27日 | 28 |                |    |        | 小御所ニ於テ御楽ヲ行ハル                             |       |       |                         | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |          |
| 寛政10年<br>12月13日 | 28 |                |    |        | 任大臣言下アリ、權大納言今出川実種ヲ内大臣ニ任ス                 |       |       |                         | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |          |
| 寛政10年<br>12月15日 | 28 |                |    |        | 内侍所盛御時神楽ヲ行ハル                             |       |       |                         | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |          |
| 寛政10年<br>12月24日 | 28 |                |    |        | 小御所ニ於テ御楽ヲ行ハル                             |       |       |                         | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |          |
| 寛政11年<br>1月1日   | 29 |                |    |        | 四方并、出御アラセラル、元日節会ヲ行ハル、出御アラセラレス            |       |       |                         | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |          |
| 寛政11年<br>1月2日   | 29 |                |    |        | 大床子御膳ヲ供ス                                 |       |       |                         | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |          |
| 寛政11年<br>1月5日   | 29 |                |    |        | 披露始アリ                                    |       |       |                         | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |          |
| 寛政11年<br>1月7日   | 29 |                |    |        | 白馬節会ヲ行ハル、出御アラセラル                         |       |       |                         | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |          |
| 寛政11年<br>1月8日   | 29 |                |    |        | 南殿ニ於テ後七日御修法ヲ、理性院本坊ニ於テ太元帥法ヲ行ハル、十四日、尚法結願ナリ |       |       |                         | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |          |
| 寛政11年<br>1月11日  | 29 |                |    |        | 神宮奏事始アリ                                  |       |       |                         | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |          |
| 寛政11年<br>1月16日  | 29 |                |    |        | 踏歌節会ヲ行ハル、出御アラセラル                         |       |       |                         | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |          |
| 寛政11年<br>1月19日  | 29 |                |    |        | 舞御覧ヲ行ハル                                  |       |       |                         | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |          |
| 寛政11年<br>1月21日  | 29 |                |    |        | 賀茂奏事始ヲ行ハル                                |       |       |                         | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |          |
| 寛政11年<br>1月24日  | 29 | 和歌御会始<br>(小御所) | 内裏 | 詠春到管絃中 | 彈琴もぶくふえたけも新しき年のはじめのこえし良運筒                | 冷泉中納言 | 冷泉中納言 | 講師：坊城大納言、講師：頼壽朝臣、発声：宮内卿 | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             | 中宮、女官、出詠 |
| 寛政11年<br>1月26日  | 29 | 和歌当座御会         |    |        | 和歌当座御会ヲ行ハル                               |       |       |                         | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |          |
| 寛政11年<br>2月8日   | 29 |                |    |        | 春日祭ヲ行ハル                                  |       |       |                         | ゆまに書房「光格天皇実録」第二巻             |          |

光格天皇主催御会和歌年表一 寛政期編

|                |    |                |    |           |   |  |  |  |  |  |  |                 |      |
|----------------|----|----------------|----|-----------|---|--|--|--|--|--|--|-----------------|------|
| 寛政11年<br>2月10日 | 29 |                |    |           | 来月七日、袋小角千百年遠忌二依り、真面山二於テ勸会ヲ行ハル、是日、勅使少納言東坊城尚長ヲ聖置院二遣サシ、神委大菩薩号ヲ關フ |  |  |  |  |  |  | ゆまに書房<br>実録 第二卷 | 光格天皇 |
| 寛政11年<br>2月13日 | 29 |                |    |           | 御回年二依り、御祈禱ノ為、伊勢神宮並ニ多賀社二御使ヲ遣サル                                 |  |  |  |  |  |  | ゆまに書房<br>実録 第二卷 | 光格天皇 |
| 寛政11年<br>2月24日 | 29 | 月次和歌御会         | 内裏 | 嵯雁、落葉、寄原恋 | 月次和歌御会ヲ行ハル  |  |  |  |  |  |  | ゆまに書房<br>実録 第二卷 | 光格天皇 |
| 寛政11年<br>2月25日 | 29 | 聖廟御法奏和歌御会      | 内裏 |           | 聖廟法奏和歌御会ヲ行ハル  |  |  |  |  |  |  | ゆまに書房<br>実録 第二卷 | 光格天皇 |
| 寛政11年<br>2月27日 | 29 | 和歌当座御会         | 内裏 |           | 和歌当座御会ヲ行ハル  |  |  |  |  |  |  | ゆまに書房<br>実録 第二卷 | 光格天皇 |
| 寛政11年<br>3月7日  | 29 |                | 内裏 |           | 神委大菩薩千百年忌二依り、真面山浦安寺ニ於テ法華懺法ヲ行ハル、奉行トシテ鳥丸資重、参向ス                  |  |  |  |  |  |  | ゆまに書房<br>実録 第二卷 | 光格天皇 |
| 寛政11年<br>3月16日 | 29 |                | 内裏 |           | 任大臣宣下アリ、權大納言近衛基前ヲ内大臣ニ任ス                                       |  |  |  |  |  |  | ゆまに書房<br>実録 第二卷 | 光格天皇 |
| 寛政11年<br>3月18日 | 29 |                | 内裏 |           | 御回年二依り、賀茂下上社二御祈禱ヲ仰セ付ケラル                                       |  |  |  |  |  |  | ゆまに書房<br>実録 第二卷 | 光格天皇 |
| 寛政11年<br>3月24日 | 29 | 飛鳥井雅威に三部抄伝授を相伝 | 内裏 |           | 權中納言飛鳥井雅威ニ三部抄ノ御伝授アラセラル、是日、日光東照宮奉幣發遣日時定ヲ行ハル                    |  |  |  |  |  |  | ゆまに書房<br>実録 第二卷 | 光格天皇 |
| 寛政11年<br>3月30日 | 29 |                | 内裏 |           | 御樂始ヲ行ハル   |  |  |  |  |  |  | ゆまに書房<br>実録 第二卷 | 光格天皇 |
| 寛政11年<br>4月21日 | 29 |                | 内裏 |           | 賀茂祭ヲ行ハル   |  |  |  |  |  |  | ゆまに書房<br>実録 第二卷 | 光格天皇 |
| 寛政11年<br>4月23日 | 29 |                | 内裏 |           | 嵯野天皇ノ五十回聖忌ニ依り、仙河御所ニ於テ御法事ヲ修セラル、仍ツテ是日、常歌ヲ行ハル                    |  |  |  |  |  |  | ゆまに書房<br>実録 第二卷 | 光格天皇 |
| 寛政11年<br>6月25日 | 29 |                | 内裏 |           | 前右大臣近衛経熙、兼ズ、仍ツテ三箇日間ノ藤朝、仰セ出サル                                  |  |  |  |  |  |  | ゆまに書房<br>実録 第二卷 | 光格天皇 |
| 寛政11年<br>7月12日 | 29 |                | 内裏 |           | 桃園天皇ノ内々ノ聖忌ニ依り、泉涌寺ニ於テ御法事ヲ行ハル                                   |  |  |  |  |  |  | ゆまに書房<br>実録 第二卷 | 光格天皇 |
| 寛政11年<br>8月5日  | 29 |                | 内裏 |           | 輪王寺宮公澄親王、御暇乞ノ為、参内ニ依り、裏込トシテ舞奏ヲ小御所前庭ニ行ハレ、共ニ御覽アラセラル              |  |  |  |  |  |  | ゆまに書房<br>実録 第二卷 | 光格天皇 |
| 寛政11年<br>8月11日 | 29 |                | 内裏 |           | 小御所ニ於テ中丁御会ヲ行ハル  |  |  |  |  |  |  | ゆまに書房<br>実録 第二卷 | 光格天皇 |
| 寛政11年<br>8月15日 | 29 |                | 内裏 |           | 石清水放生会ヲ行ハル  |  |  |  |  |  |  | ゆまに書房<br>実録 第二卷 | 光格天皇 |
| 寛政11年<br>8月25日 | 29 |                | 内裏 |           | 小御所ニ於テ管絃ヲ行ハル  |  |  |  |  |  |  | ゆまに書房<br>実録 第二卷 | 光格天皇 |
| 寛政11年<br>9月8日  | 29 |                | 内裏 |           | 菊締ヲ行ハル  |  |  |  |  |  |  | ゆまに書房<br>実録 第二卷 | 光格天皇 |
| 寛政11年<br>9月11日 | 29 |                | 内裏 |           | 伊勢例幣發遣ノ儀アリ  |  |  |  |  |  |  | ゆまに書房<br>実録 第二卷 | 光格天皇 |
| 寛政11年<br>9月27日 | 29 |                | 内裏 |           | 小御所ニ於テ管絃ヲ行ハル  |  |  |  |  |  |  | ゆまに書房<br>実録 第二卷 | 光格天皇 |

| 年月日             | 年齢 | 御会名      | 場所 | 歌題             | 光格天皇出詠和歌および事項                                     | 題者 | 奉行          | その他の諸役 | 出典               | 備考 |
|-----------------|----|----------|----|----------------|---|----|-------------|--------|------------------|----|
| 寛政11年<br>10月10日 | 29 |          | 内裏 |                | 盛化門院ノ十七回忌御法書ノ為、是日ヨリ三箇日間、禁中ニ於テ備法講ヲ行ハル、毎日出御、聴聞アラセラル |    |             |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二卷 |    |
| 寛政11年<br>10月11日 | 29 |          | 内裏 |                | 盛化門院ノ十七回忌ニ依リ、今明兩日、般舟三昧院並ニ泉涌寺ニ於テ御法事ヲ行ハル            |    |             |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二卷 |    |
| 寛政11年<br>10月16日 | 29 |          | 内裏 |                | 玄精ノ橋アリ  |    |             |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二卷 |    |
| 寛政11年<br>10月23日 | 29 |          | 内裏 |                | 小御所ニ於テ管絃ヲ行ハル                                      |    |             |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二卷 |    |
| 寛政11年<br>11月1日  | 29 |          | 内裏 |                | 忌火御鈴ヲ供ス、次ニ御祓ヲ行ハル、出御アラセラル                          |    |             |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二卷 |    |
| 寛政11年<br>11月2日  | 29 |          | 内裏 |                | 新嘗祭小忌ト定ヲ行ハル                                       |    |             |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二卷 |    |
| 寛政11年<br>11月9日  | 29 |          | 内裏 |                | 後桃園天皇ノ聖忌ニ依リ、般舟三昧院ニ於テ御経供養ヲ行ハル                      |    |             |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二卷 |    |
| 寛政11年<br>11月13日 | 29 |          | 内裏 |                | 新嘗祭ヲ行ハル、出御アラセラル                                   |    |             |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二卷 |    |
| 寛政11年<br>11月14日 | 29 |          |    |                | 降斎御鈴ヲ供ス、豊明節会ヲ行ハル、出御アラセラル                          |    |             |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二卷 |    |
| 寛政11年<br>11月18日 | 29 |          |    |                | 春日祭ヲ追行セラル   |    |             |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二卷 |    |
| 寛政11年<br>11月24日 | 29 | 公妻月次和歌御会 | 内裏 | 雪中残雁、海辺松雪、寄雪祝言 | 公妻月次和歌御会ヲ行ハル                                      |    | 中山前新大納言(祐尹) |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二卷 |    |
| 寛政11年<br>11月26日 | 29 |          |    |                | 後嵯町上皇ノ六十ノ算賀ヲ行ハセラル、仍ツテ上皇、内裏ニ御幸アラセレル、常御殿南庭ニ於テ舞楽ノ興アリ |    |             |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二卷 |    |
| 寛政11年<br>12月2日  | 29 |          |    |                | 内侍所臨時御神楽ヲ行ハル、出御アラセラル                              |    |             |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二卷 |    |
| 寛政11年<br>12月22日 | 29 |          |    |                | 前右大臣西園寺賞季、兼ズ、仍ツテ是日ヨリ三箇日間ノ康朝、仰セ出サル                 |    |             |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二卷 |    |
| 寛政12年<br>1月1日   | 30 |          |    |                | 四方拜、出御アラセラル、元日新会ヲ行ハル、出御アラセラズ                      |    |             |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二卷 |    |
| 寛政12年<br>1月2日   | 30 |          |    |                | 大床子御膳ヲ供ス、出御アラセラル                                  |    |             |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二卷 |    |
| 寛政12年<br>1月7日   | 30 |          |    |                | 白馬節会ヲ行ハル、出御アラセラル                                  |    |             |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二卷 |    |
| 寛政12年<br>1月8日   | 30 |          |    |                | 南殿ニ於テ後七日御修法ヲ、理性院本坊ニ於テ太元帥法ヲ行ハル、十四日、尚法結願ナリ          |    |             |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二卷 |    |
| 寛政12年<br>1月11日  | 30 |          |    |                | 神宮奏事始ヲ行ハル   |    |             |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二卷 |    |
| 寛政12年<br>1月16日  | 30 |          |    |                | 踏歌節会ヲ行ハル、出御アラセラル                                  |    |             |        | ゆまに書房「光格天皇実録」第二卷 |    |

光格天皇主催御会和歌年表一寛政期編

|                |    |    |                |                                       |   |                      |                     |  |  |  |  |                                      |                                     |
|----------------|----|----|----------------|---------------------------------------|---|----------------------|---------------------|--|--|--|--|--------------------------------------|-------------------------------------|
| 寛政12年<br>1月19日 | 30 |    |                |                                       | 舞御覽アリ   |                      |                     |  |  |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |                                     |
| 寛政12年<br>1月21日 | 30 |    |                |                                       | 賀茂事始ヲ行ハル  |                      |                     |  |  |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |                                     |
| 寛政12年<br>1月24日 | 30 | 内裏 | 和歌御会始<br>(小御所) | 喜氣斐多春                                 | 養生をおもふ秋にあまるうれしざは国安きてふ<br>幾千々の春  | 冷泉三位<br>(為則卿)        | 冷泉三位<br>(為則卿)       |  |  |  |  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政十二年」<br>(124-202) | 後桜町院、女房、出<br>詠。飛鳥井父子歌に<br>特別に発言役がつく |
| 寛政12年<br>2月1日  | 30 |    |                |                                       | 春日祭ヲ行ハル   |                      |                     |  |  |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |                                     |
| 寛政12年<br>2月3日  | 30 | 内裏 | 当座御会           | 組題30首(3字<br>題)光格：立春<br>朝              | 天のこの出し明がたのひかりよりよりにへだてな<br>き春やたつらん   | 入道前大<br>納言(冷<br>泉等寛) | 民部卿<br>(飛鳥井<br>雅威卿) |  |  |  |  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政十二年」<br>(124-202) | 後桜町院、出詠                             |
| 寛政12年<br>2月22日 | 30 | 内裏 | 水無瀬宮御法楽        | 組題20首(2～<br>3字題)光格：<br>露香衣            | 春の色を水無瀬の山に立初て霞のころもにほふ<br>明ほの  | 民部卿<br>(飛鳥井<br>雅威卿)  | 民部卿<br>(飛鳥井<br>雅威卿) |  |  |  |  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政十二年」<br>(124-202) |                                     |
| 寛政12年<br>2月23日 | 30 |    |                |                                       | 皇后内親王、新羅ノ皇子(温仁親王)ト共<br>二参内アラセラル   |                      |                     |  |  |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |                                     |
| 寛政12年<br>2月24日 | 30 | 内裏 | 月次御会           | 組題100首(2～<br>4字題)光格：<br>待花、山家花、<br>花根 | 待花：花さかむころをばいつつら雲のそらめ<br>にかゝる遠の山のほ、山家花：植て見るころ<br>やいかにしらすみをとほるゝかせは花の昔かは、<br>花根：根にかへる花のなむとみとみるもつら<br>みはささぬ枝のはる風。 | 冷泉前中<br>納言(為<br>章卿)  | 烏丸大納<br>言(光祖<br>卿)  |  |  |  |  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政十二年」<br>(124-202) |                                     |
| 寛政12年<br>2月25日 | 30 | 内裏 | 聖慮御法楽          | 組題50首(1～<br>3字題)光格：<br>子日             | 初子日千世をしめ野に袖はへていはいふにあかぬ<br>まつの行すゑ  | 雅光朝臣<br>(飛鳥井<br>少将)  | 中山前大<br>納言(忠<br>尹卿) |  |  |  |  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政十二年」<br>(124-202) |                                     |
| 寛政12年<br>3月1日  | 30 |    |                |                                       | 禁中渡殿ニ於テ桜花ヲ御覽アラセラル   |                      |                     |  |  |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |                                     |
| 寛政12年<br>3月18日 | 30 | 内裏 | 神影供            | 松崎増色                                  | ちぎれなをこしを千世の初しほに色そふまつ<br>の行すゑのかげ   | 冷泉三位<br>(為則卿)        | 中山前大<br>納言(忠<br>尹卿) |  |  |  |  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政十二年」<br>(124-202) | 20名の出詠                              |
| 寛政12年<br>3月21日 | 30 | 内裏 | 御奏紳石清水社<br>御法楽 | 組題50首(1～<br>4字題)光格：<br>早春、月、田家        | 早春：さかえゆく此はつ春の歡喜に神のめぐみ<br>を猶あふぎつゆ、月：打なびき雲ものころず照<br>まさる月のかつらの秋風のそら、田家：由代に<br>引しめ繩のつちばへて寝が門田の春ぞにぎはふ              | 入道前大<br>納言(冷<br>泉等寛) | 民部卿<br>(飛鳥井<br>雅威卿) |  |  |  |  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政十二年」<br>(124-202) | 後桜町院、出詠                             |
| 寛政12年<br>3月24日 | 30 | 内裏 | 月次御会           | 春色、春香、春<br>声                          | 光格天皇歌は、題のみで歌なし。   | 入道前大<br>納言(冷<br>泉等寛) | 冷泉前中<br>納言(為<br>章卿) |  |  |  |  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政十二年」<br>(124-202) |                                     |
| 寛政12年<br>3月25日 | 30 |    |                |                                       | 参内殿ノ桜花ヲ御覽アラセラル  |                      |                     |  |  |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |                                     |

| 年月日             | 年齢 | 御会名                          | 場所 | 歌題  | 光格天皇出詠和歌および事項  | 題者                    | 奉行                   | その他の諸役         | 出典                                   | 備考       |
|-----------------|----|------------------------------|----|---|--|-----------------------|----------------------|----------------|--------------------------------------|----------|
| 寛政12年<br>3月27日  | 30 |                              |    |   | 御業始行ハル   |                       |                      |                | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |          |
| 寛政12年<br>3月30日  | 30 |                              |    |   | 日光東照宮奉幣発遣日時定行ハル  |                       |                      |                | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |          |
| 寛政12年<br>4月4日   | 30 | 温仁親王薨去に<br>より四月・閏四<br>月、御会なし |    |   | 「四月四日親王薨。四月閏四月等無御会」  |                       |                      |                | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政十二年」<br>(124-202) |          |
| 寛政12年<br>4月12日  | 30 |                              |    |   | 皇ヨリ先、本月四日、儲君温仁親王、薨ス、仍<br>ツテ禁中隔縁ナリ  |                       |                      |                | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |          |
| 寛政12年<br>4月15日  | 30 |                              |    |   | 賀茂祭、社家二付セラル、禁中隔縁ニ依リテナ<br>リ   |                       |                      |                | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |          |
| 寛政12年<br>閏4月21日 | 30 |                              |    |   | 觸縁竟清祓行ハル   |                       |                      |                | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |          |
| 寛政12年<br>5月24日  | 30 | 和歌当座御会                       | 内裏 | 組題20首 (3~<br>4字題) 光格:<br>旅行夕                                | こよまたいづくを旅のかりねそとわびつ>わ<br>くる野へのたぐれ   | 民部卿<br>(飛鳥井<br>雅成卿)   | 冷泉前中<br>納言 (為<br>章卿) |                | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政十二年」<br>(124-202) |          |
| 寛政12年<br>5月24日  | 30 | 月次御会                         | 内裏 | 組題100首 (2~<br>4字題) 光格:<br>曙郭公、浦五月<br>雨、池虫、夕粉涼               | 光格天皇歌は、題のみで歌なし。  | 雅光朝臣<br>(飛鳥井<br>少将)   | 中山前大<br>納言 (忠<br>尹卿) |                | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政十二年」<br>(124-202) |          |
| 寛政12年<br>5月30日  | 30 |                              |    |   | 小御所ニ於管絃行ハル   |                       |                      |                | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |          |
| 寛政12年<br>6月24日  | 30 | 月次御会                         | 内裏 | 蝉声、扇風、恋<br>情  | 蝉声：鳴せみのこゑのしくれもこのごろは秋ち<br>かくなる社の木がくれ、扇風：なつころもひと<br>へにあかぬ手すさびはならず扇の風の涼しさ、<br>恋情：つれなきの身にしられり契りしはなけ<br>の唄のかことなりしと  | 入道前大<br>納言 (冷<br>泉等寛) | 民部卿<br>(飛鳥井<br>雅成卿)  |                | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政十二年」<br>(124-202) |          |
| 寛政12年<br>6月25日  | 30 | 聖廟御法楽                        | 内裏 | 組題50首 (1~<br>3字題) 光格:<br>夏草                                 | 秋またく未葉の露も乱れけり分る野もせのし<br>の>をす>き   | 冷泉前中<br>納言 (為<br>章卿)  | 冷泉三位<br>(為則卿)        | 講師：黄董朝臣 (烏丸頭弁) | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政十二年」<br>(124-202) |          |
| 寛政12年<br>7月7日   | 30 | 御会                           | 内裏 | 星夕燈花  | 天の河がけなをうすきふぶ月のふなちをてらす<br>庭のともし火  | 冷泉前中<br>納言 (為<br>章卿)  | 冷泉前中<br>納言 (為<br>章卿) |                | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政十二年」<br>(124-202) | 中宮、女房、出詠 |
| 寛政12年<br>7月24日  | 30 | 月次御会                         | 内裏 | 組題100首 (2~<br>4字題) 光格:<br>海初秋、折草<br>花、山居秋夕、<br>月下虫、紅葉移<br>水 | 海初秋：いつしかと秋に鳴海のなみ風も今朝か<br>らことに言せず>しき、折草花：折つれば袖に<br>砕くる葉のいろなつかしみ露のはざばら、山居<br>秋夕：山唐もかはらぬうさよ雲風はこころから<br>なるあきのゆふぐれ、月下虫：ふりすと>誰か<br>はすさん影やとす月の野もせのす>しこの<br>さ、紅葉移水：そめにけり速き河せのしら波も<br>さしのもみちのかけたすまで | 雅光朝臣<br>(飛鳥井<br>少将)   | 鳥丸前大<br>納言 (光<br>祖卿) |                | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政十二年」<br>(124-202) |          |
| 寛政12年<br>7月25日  | 30 | 当座御会                         | 内裏 | 組題30首 (2~<br>3字題) 光格:<br>寄橋恋                                | おもひねの夢のうき橋まれにだにわたらんほど<br>はさめすもあらん  | 冷泉前中<br>納言 (為<br>章卿)  | 中山前大<br>納言 (忠<br>尹卿) |                | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政十二年」<br>(124-202) |          |
| 寛政12年<br>7月28日  | 30 |                              |    |   | 小御所ニ於管絃行ハル   |                       |                      |                | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |          |

光格天皇主催御会和歌年表―寛政期編

|                 |    |    |        |  |  |                     |                     |  |  |  |  |                                      |
|-----------------|----|----|--------|--|--|---------------------|---------------------|--|--|--|--|--------------------------------------|
| 寛政12年<br>8月15日  | 30 |    |        |  | 石清水放生会ヲ行ハル   |                     |                     |  |  |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |
| 寛政12年<br>8月16日  | 30 | 内裏 | 当座御会   | 組題30首(3～<br>4字題)光格:<br>不知夜月              | いでぬまの空にこゝろをつくせとやとかねの空<br>にいざよひのつき  | 勅題                  | 冷泉前中<br>納言(為<br>章卿) |  |  |  |  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政十二年」<br>(124-202) |
| 寛政12年<br>8月17日  | 30 |    |        |  | 小御所ニ於テ管絃ヲ行ハル   |                     |                     |  |  |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |
| 寛政12年<br>8月24日  | 30 | 内裏 | 月次御会   | 月照海辺、風前<br>搦衣、羈中山路                       | 月照海辺：霧はるゝ礪山たかくてる月のかけこ<br>そみつれ秋のうらなみ、風前搦衣：うつしつる<br>秋のおもひもよさよころも空にしれとや風さそふ<br>らん、羈中山路：露もやゝ秋さむくなるみ山地<br>を旅ゆく袖にしほれわひぬる   | 左兵衛督<br>(冷泉為<br>則卿) | 中山前大<br>納言(為<br>尹卿) |  |  |  |  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政十二年」<br>(124-202) |
| 寛政12年<br>8月26日  | 30 |    |        |  | 小御所ニ於テ管絃ヲ行ハル   |                     |                     |  |  |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |
| 寛政12年<br>9月3日   | 30 |    |        |  | 内侍所臨時神楽ヲ行ハル、出御、笛ノ御所作<br>アラセラル  |                     |                     |  |  |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |
| 寛政12年<br>9月11日  | 30 |    |        |  | 伊勢例幣発遣ノ儀アリ、出御、御拜アラセラル  |                     |                     |  |  |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |
| 寛政12年<br>9月13日  | 30 |    |        |  | 清涼殿ニ出御、月ヲ賞セラル  |                     |                     |  |  |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |
| 寛政12年<br>9月13日  | 30 | 内裏 | 詩歌当座御会 | 組題30首(2字<br>題)光格：庭月                      | かはらじな玉しく庭の残半の月むぐらがやどの<br>露をそふかけ  | 冷泉前中<br>納言(為<br>章卿) | 中山前大<br>納言(為<br>尹卿) |  |  |  |  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政十二年」<br>(124-202) |
| 寛政12年<br>9月24日  | 30 | 内裏 | 月次御会   | 組題100首(2<br>字題)光格：里<br>花、紅葉、千鳥、<br>隅恋、旅宿 | 里花：かりねするあすかの里のあすははや雪と<br>やならん花の下陰、紅葉：小夜ふかくいく度雲<br>のしぐれわいもあけて色こき木々のもみちば、千<br>鳥：浦千どり空にしほ囀こゑすなり群しすさき<br>や霜のをくらん、隅恋：若ねふみかきなる山の<br>それよれもへたつはひとのこゝろなりけり、旅<br>宿：うきながらなるゝ旅ねのくさまくらしはし<br>はむすふさるさとの夢 | 左兵衛督<br>(冷泉為<br>則卿) | 民部卿<br>(飛鳥井<br>雅威卿) |  |  |  |  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政十二年」<br>(124-202) |
| 寛政12年<br>9月28日  | 30 |    |        |  | 小御所ニ於テ管絃ヲ行ハル   |                     |                     |  |  |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |
| 寛政12年<br>10月2日  | 30 |    |        |  | 玄猪ノ儀アリ   |                     |                     |  |  |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |
| 寛政12年<br>10月19日 | 30 |    |        |  | 参内殿三間ニ於テ仕舞囃子ヲ行ハル   |                     |                     |  |  |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |
| 寛政12年<br>10月20日 | 30 |    |        |  | 小御所ニ於テ管絃ヲ行ハル   |                     |                     |  |  |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |
| 寛政12年<br>10月24日 | 30 | 内裏 | 月次御会   | 滯時雨、葺残<br>菊、朝啼恋                          | 光格天皇歌は、題のみで歌なし。  | 雅光朝臣<br>(飛鳥井<br>少将) | 中山前大<br>納言(為<br>尹卿) |  |  |  |  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政十二年」<br>(124-202) |
| 寛政12年<br>11月1日  | 30 | 内裏 |        |  | 忌火御飯ヲ供入、次ニ御饗アリ   |                     |                     |  |  |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |
| 寛政12年<br>11月5日  | 30 | 内裏 |        |  | 神祇官代ニ於テ新嘗祭ト定ヲ行ハル   |                     |                     |  |  |  |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二巻                 |

| 年月日             | 年齢 | 御会名                | 場所 | 歌題   | 光格天皇出詠和歌および事項   | 題者                  | 奉行                  | その他の諸役                               | 出典                   | 備考 |
|-----------------|----|--------------------|----|--|---|---------------------|---------------------|--------------------------------------|----------------------|----|
| 寛政12年<br>11月9日  | 30 |                    | 内裏 |  | 後桃園天皇ノ聖忌ニ依リ、船舩三味院ニ於テ御<br>経供養ヲ行ハル  |                     |                     |                                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |    |
| 寛政12年<br>11月13日 | 30 |                    | 内裏 |  | 新嘗祭ヲ行ハル、出御アラセラル   |                     |                     |                                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |    |
| 寛政12年<br>11月14日 | 30 |                    |    |  | 解斎御祭ヲ供ス、豊明前会ヲ行ハル、出御アラ<br>セラル  |                     |                     |                                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |    |
| 寛政12年<br>11月18日 | 30 |                    |    |  | 春日祭ヲ行ハル   |                     |                     |                                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |    |
| 寛政12年<br>11月20日 | 30 | 当座御会               | 内裏 | 組題20首(3～<br>4字題) 光格：<br>寄草恋                        | 草の名のしのぶこそ、ろにまかせぬは葉末の露の<br>みたれなりけり   | 左兵衛督<br>(冷泉為<br>則卿) | 鳥丸前大<br>納言(光<br>租卿) | 国史凶書館「内蔵和歌<br>御会 寛政十二年」<br>(124-202) |                      |    |
| 寛政12年<br>11月24日 | 30 | 月次御会               | 内裏 | 組題100首(2～<br>3字題) 光格：<br>朝柳、夜鷹、秋<br>苑月、渡千鳥、<br>祈身恋 | 朝柳：さほ姫のぬみだれかみのみ玉柳あざ露なが<br>らなびく養風、夜鷹：ふみみつゝむかしのし<br>ふ夜の窓におりしもあれやわかほるたちばな、秋<br>苑月：つゆの色のみだるゝ秋の花苑は月も千く<br>さのかげやわくらくらむ、渡千鳥：海人小舟ゆらの<br>とわたるふ千どりこ糸のゆくゑや涙の流し、<br>祈身恋：故郷へはつゐに逢このちぎりもとみを<br>さへかくる神のしめ縄 | 民部卿<br>(飛鳥井<br>雅成卿) | 冷泉前中<br>納言(為<br>章卿) | 国史凶書館「内蔵和歌<br>御会 寛政十二年」<br>(124-202) |                      |    |
| 寛政12年<br>12月2日  | 30 |                    |    |  | 御三間、御献ノ間ノ上練ヲ行ハル   |                     |                     |                                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |    |
| 寛政12年<br>12月10日 | 30 | 風早実秋に天仁<br>遠波伝夜を相伝 | 内裏 |  | 正三位風早実秋二天仁遠波ヲ御伝授アラセラル   |                     |                     |                                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |    |
| 寛政12年<br>12月16日 | 30 |                    |    |  | 内侍所臨時御神楽ヲ行ハル、出御アラセラル、<br>笛ノ御所作アリ  |                     |                     |                                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |    |
| 寛政12年<br>12月23日 | 30 |                    |    |  | 明年ノ辛酉革命勸者宣下アリ   |                     |                     |                                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |    |
| 寛政12年<br>12月24日 | 30 | 月次御会               | 内裏 | 雪深、鷹狩、曉<br>雲                                       | 光格天皇歌は、題のみで歌なし。   | 左兵衛督<br>(冷泉為<br>則卿) | 左兵衛督<br>(冷泉為<br>則卿) | 国史凶書館「内蔵和歌<br>御会 寛政十二年」<br>(124-202) |                      |    |
| 寛政12年<br>12月24日 | 30 |                    |    |  | 辛酉革命諸酒勸文並ニ外記勸例等ノ奏聞アリ、<br>是日、年号勸者宣下アリ  |                     |                     |                                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第二卷 |    |
| 寛政13年<br>1月1日   | 31 |                    |    |  | 四方拜、出御アラセラル、元日節会ヲ行ハル、<br>出御アラセラレズ   |                     |                     |                                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第三卷 |    |
| 寛政13年<br>1月2日   | 31 |                    |    |  | 大床子御膳ヲ供ス  |                     |                     |                                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第三卷 |    |
| 寛政13年<br>1月5日   | 31 |                    |    |  | 改元日限、来二月五日二御治定ニ依リ、御折椿<br>ノ為、内侍所二御鈴、供米ヲ献進セラル   |                     |                     |                                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第三卷 |    |
| 寛政13年<br>1月7日   | 31 |                    |    |  | 白馬節会ヲ行ハル、出御アラセラル  |                     |                     |                                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第三卷 |    |
| 寛政13年<br>1月8日   | 31 |                    |    |  | 南殿ニ於テ後七日御修法ヲ、理性院本坊ニ於テ<br>太元節法ヲ行ハル、十四日、両法結願ナリ  |                     |                     |                                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第三卷 |    |
| 寛政13年<br>1月11日  | 31 |                    |    |  | 神宮奏事始ヲ行ハル   |                     |                     |                                      | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第三卷 |    |



光格天皇主催御会和歌年表—寛政期編

|                |    |                |    |                     |   |                     |                     |  |                                      |  |                                      |  |
|----------------|----|----------------|----|---------------------|---|---------------------|---------------------|--|--------------------------------------|--|--------------------------------------|--|
| 寛政13年<br>1月16日 | 31 |                |    |                     |   | 踏歌前会ヲ行ハル、出御アラセラル    |                     |  |                                      |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第三卷                 |  |
| 寛政13年<br>1月19日 | 31 |                |    |                     |   | 舞御覧アリ               |                     |  |                                      |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第三卷                 |  |
| 寛政13年<br>1月21日 | 31 |                |    |                     |   | 賀茂奏事始アリ             |                     |  |                                      |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第三卷                 |  |
| 寛政13年<br>1月24日 | 31 | 和歌御会始<br>(小御所) | 内裏 | 春生人意中               | まぢえたるひととのこゝろの春よりやはなもかす<br>みもにほひぞむらん                     | 入道前大<br>納言(為<br>泰卿) | 中山前大<br>納言(忠<br>尹卿) | 詠師：帥大納言(頼熙卿、初<br>度)、講師：雅光朝臣(飛鳥井<br>少将、束帯、初度)、発声：冷<br>泉前中納言(為草卿、御会始初<br>度)、講讀：駕尾前大納言(陸<br>建卿)、日野前新大納言(蔭矩<br>卿)、源中納言(後小路俊資卿)、<br>久世前中納言(通原卿)、(為<br>章・為則等歌発言)藤谷前宰相<br>(為敦卿)、大原前宰相(重尹<br>卿)、藤侍従三位(冷泉為則卿)、雅光<br>左兵衛督(冷泉為則卿)、雅光<br>朝臣(飛鳥井少将、役終加講讀) | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政十三年」<br>(124-202) | 中宮、女房、出詠。<br>光格天皇、小御所に<br>出御(ゆまに書房<br>「光格天皇実録」第<br>三卷) |                                      |  |
| 寛政13年<br>1月26日 | 31 |                |    |                     |   |                     |                     |  |                                      |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第三卷                 |  |
| 寛政13年<br>1月27日 | 31 |                |    |                     |   |                     |                     |  |                                      |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第三卷                 |  |
| 寛政13年<br>1月27日 | 31 |                |    |                     |   |                     |                     |  |                                      |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第三卷                 |  |
| 寛政13年<br>1月27日 | 31 | 御当座            | 内裏 | 細題30首(2字<br>題)光格・初春 | 吉野山にそのみゆきも消なくにかすみて春のた<br>ちかへる空                          | 民部卿<br>(飛鳥井<br>雅威卿) | 鳥丸前大<br>納言(光<br>租卿) | 講師：国長(甘露寺弁)  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政十三年」<br>(124-202) | 後醍醐院、出詠  | 国会図書館「内裏和歌<br>御会 寛政十三年」<br>(124-202) |  |
| 寛政13年<br>2月1日  | 31 |                |    |                     |   |                     |                     |  |                                      |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第三卷                 |  |
| 寛政13年<br>2月2日  | 31 |                |    |                     |   |                     |                     |  |                                      |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第三卷                 |  |
| 寛政13年<br>2月5日  | 31 | 享和改元           |    |                     | 辛酉革命定並二元号定アリ、寛政十三年ヲ改メ<br>享和元年ト為ス、是日、吉書御覧アリ、文、<br>恩赦置下アリ |                     |                     |  |                                      |  | ゆまに書房「光格天皇<br>実録」第三卷                 |  |